

# たていし<sup>県政</sup>レポート 第50号

埼玉県議会議員 立石泰広 [自由民主党] 南第2区(川口市)  
発行：埼玉県議会 自由民主党議員団

## 埼玉県議会

### 第127代議長に就任しました

第二十回統一地方選挙後、初となる県議会臨時会が六月二十三日・二十四日に開催され、県議の皆様からご推挙いただき、私が第127代埼玉県議会議長に就任致しました。

第一回通常県議会が浦和宿の小学師範学校で開会されて以来、約四十年という長い年月を刻んできた歴史と伝統ある埼玉県議会の議長という職責の重さに身が引き締まる思いです。

さて、世界中に猛威を振るった新型コロナウイルス感染

症は、五類移行という一つの節目を迎えました。しかしながら今後、再度の感染拡大も念頭に置きつつ、県民の皆様が安心して生活できるよう取り組みを進めなければなりません。

また、人口減少、加速する少子高齢化、地域経済の回復

と持続的発展、激甚化・頻発化する自然災害など、私たちが乗り越えなければならぬ課題は山積しており、諸課題を解決するための鍵となるDX(デジタルトランスフォーメーション)も進めていく必要があります。

さらに、昨年度策定しました「埼玉県議会業務継続計画」の実効性を確保する防災訓練の実施など、非常時における議会機能の継続に万全を期してまいりたいと考えております。

私たち議員は、さきの選挙を通じて、多くの県民の皆様の声に耳を傾けてまいりました。この声をしっかりと受け止め、現場重視の議会として誠実にその職務を果たし、「誰一人取り残さない」というSDGsの理念に基づき、県民誰もが安心して豊かに暮らせる郷土埼玉を築いていくために、ソーシャルインクルージョン、社会的包容力の充実が求められます。そのためには、議会がチェ



大野元裕知事(写真左)に岡田静佳副議長(所沢市選出/写真右)とともに議長就任のご報告をしました。

### 第百二十七代埼玉県議会議長 立石泰広

#### 川口市選出歴代議長

- 第四十五代 遠山輝男議長
- 第五十八代 高橋八郎議長
- 第七十代 飯塚孝司議長
- 第八十九代 奥ノ木徳二議長
- 第九十一代 佐藤泰三議長
- 第一百一代 奥ノ木信夫議長
- 第一百二十七代 立石泰広議長
- 私が歴代七人目となります。

二元代表制の一翼を担う県議会が、その役割と責務を果たすことができるよう、微力

皆様には、より一層の御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ツク機能を最大限に発揮することはもちろん、議員同士が活発に議論し、社会状況に即して政策提案を行っていくことが極めて重要だと考えております。

ではありますが、これまで培った経験を活かし、岡田静佳副議長と共に、公平公正かつ円滑な議会運営に全力で努めてまいります。

# 県議会5月臨時会報告

## 補正予算約183億8千万円を議決

5月臨時会では、国の「物価高克服に向けた追加策」に迅速に対応するため、エネルギー・食料品価格等の物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者への支援施策として、第1号補正予算183億8、387万9千円の計上を議決しました。

### 令和5年度第1号補正予算の概要

#### ①物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援 46億7、877万8千円

●LPGガスを使用する一般消費者等に対する支援  
40億7、029万円  
高騰するLPGガス料金の一般消費者等の負担を軽減するため、販売事業者を通じ、価格高騰の影響分の一部を補助する。

●夏休み期間の子供の食事を確保するための支援  
1億356万9千円  
子供の居場所等の活動支援を通じて、給食が提供されない夏休み期間中に限り、家庭における子供の食事を確保するため、レトルトカレーやパックご飯等を提供する。

●子育て世帯生活支援特別給付金の支給  
2億8、636万5千円  
食費等の物価高騰に直面する低所得のひとり親世帯に対し、児童一人当たり5万円の生活支援特別給付金を支給する。

●子供の居場所づくり拡大への支援強化  
1億2、852万3千円  
地域ネットワークの立ち上げ促進・強化を図るため、専門家による助言や拠点の設置等に必要経費を補助するとともに、支援企業や人材の発掘等を目的とした交流イベントや動画作成を行う。

●学校給食等の物価高騰に直面する保護者等に対する支援  
9、003万1千円  
保護者等の給食費等の負担増加を回遊するため、県立及び私立の学校に対し、給食費等の物価高騰相当額を補助する。

●特別高圧電力を使用する中小企業等に対する支援  
38億4、110万円  
高騰する特別高圧電力価格の影響を緩和するため、受電事業者や大型商業施設等のテナント事業者に対し補助する。



#### ②物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援 115億4、191万1千円

●特別高圧電力を使用する中小企業等に対する支援  
38億4、110万円  
高騰する特別高圧電力価格の影響を緩和するため、受電事業者や大型商業施設等のテナント事業者に対し補助する。

●地域公共交通事業者に対する支援  
3億2、156万4千円  
乗合バス、タクシー及び地域鉄道の運行継続を支援するため、燃料費等高騰の影響分を補助する。

●畜産農家・酪農家に対する支援  
3億6、822万円  
配合飼料や輸入粗飼料等の価格高騰の影響を緩和するため、畜産農家や酪農家に対し補助する。

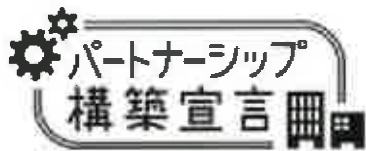
●畜産農家・酪農家に対する支援  
3億6、822万円  
配合飼料や輸入粗飼料等の価格高騰の影響を緩和するため、畜産農家や酪農家に対し補助する。

●中小企業等における原材料の転換を促す支援  
21億6、319万円  
減による経営体質改善を促すため、専門家や認定支援機関の助言に基づき中小企業等が実施する設備投資や製品開発等に要する経費を補助する。

●中小企業等における原材料の転換を促す支援  
21億6、319万円  
減による経営体質改善を促すため、専門家や認定支援機関の助言に基づき中小企業等が実施する設備投資や製品開発等に要する経費を補助する。

●中小企業等における原材料の転換を促す支援  
21億6、319万円  
減による経営体質改善を促すため、専門家や認定支援機関の助言に基づき中小企業等が実施する設備投資や製品開発等に要する経費を補助する。

●企業の価格転嫁に向けた支援  
2、906万5千円  
エネルギー・原材料価格等の高騰に応じた適切な価格転嫁を促進するため、企業に対しパートナーシップ構築宣言の登録を働き掛ける



●地域内資源を活用した堆肥の活用促進  
1億4、525万円  
輸入原料を主とする化学肥料価格の高騰を踏まえ、食品残さや家畜排せつ物などを活用した堆肥の製造・活用を促すため、肥料製造業者等に対し必要な設備投資等に要する経費を補助する。

■立石泰広プロフィール  
昭和36年12月3日 川口市生まれ  
西川口幼稚園・仲町小学校卒  
玉川学園中・高等部卒、玉川大学文学部卒  
明治大学公共政策大学院修士課程修了  
埼玉県議会 自由民主党議員団・副団長  
埼玉県議会 第127代議長  
自民党川口支部・支部長

第60代川口市議会議員(埼玉県議会議員会会長)  
埼玉県議会議員(現在4期目)

『限りなき挑戦』  
・もっと身近に  
・もっとわかりやすく  
・もっと元気に  
・あなたの川口市と埼玉県をつなぐ



自民党県議団・県政調査事務所  
〒332-0021 埼玉県川口市西川口6-4-13-101  
TEL:048-255-8878 FAX:048-251-7307  
E-mail seikei-p@sainet.or.jp  
http://www.tateishi.gr.jp/

立石やすひろ 検索

このレポートは、政務活動費で作成しています。



## 埼玉県の治水対策

### 令和5年6月2日からの大雨及び台風第2号による出水の状況(川口市)

○6月2日からの大雨及び台風第2号の影響により、埼玉県内では2日夜から3日にかけて県南東部の低平地を中心に非常に激しい雨が降り続きました。(青木水門雨量観測所で310mmの累計雨量を記録)

#### 降雨の概況

雨雲レーダー-6月3日0時00分



※日本気象協会

県南東部の雨量分布(累計雨量)



#### 主な被害

(川口市内の県管理道路)

- 通行止め(道路冠水):2箇所
- 車線規制(道路冠水):2箇所

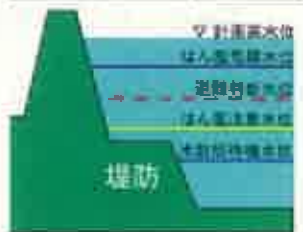


既往洪水との比較(青木水門雨量観測所)



#### 川口市内の水位の状況

| 河川名(観測所) | 最高水位(m) | はん濫危険水位(m) | 計画高水位(m) |
|----------|---------|------------|----------|
| 芝川(青木水門) | 3.97    | 4.63       | 6.12     |



## 防災力を高める～「ながす」対策の推進～

### 【1.河道整備や適切な維持管理の着実な推進】

- 上下流・左右岸バランスを考慮し、順次河道整備を実施
- 河川に堆積した土砂の撤去、樹木の伐採等を実施

### 【2.排水機場の機能保全】

- 長寿命化計画に基づく計画的な設備更新
- 点検要領に基づく確実な保守点検(年7回)



河道整備



土砂撤去(浚渫)



旧排水機場

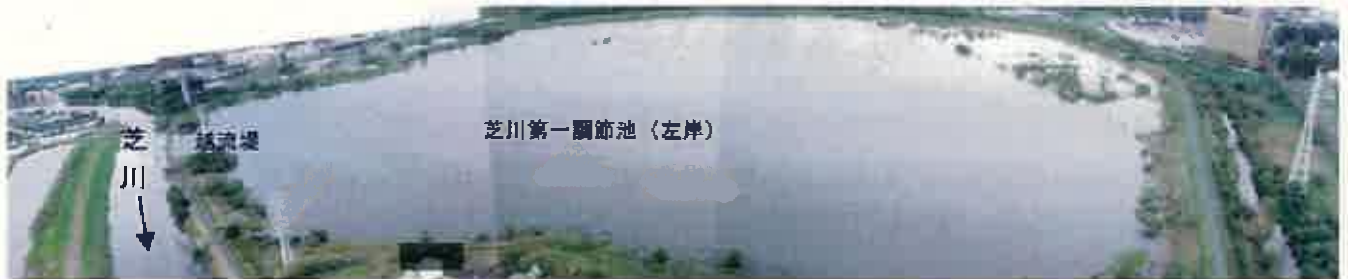


新排水機場

## 防災力を高める～「ためる」対策の強化～

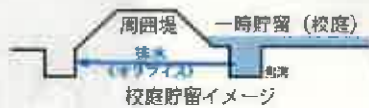
### 【3. 調節池の整備】

- 河川の水を一時的に貯留する調節池の整備を実施
- 貯留することにより、河川の水位上昇を抑え、氾濫リスクを軽減



### 【4. 雨水貯留施設の整備】

- 雨水を一時的に貯留する雨水貯留施設の整備を実施
- 貯留することにより河川等への流出を抑え、氾濫リスクを軽減
- (参考) 川口市立小中学校は9校で整備済



## 流域治水の推進

- 「防災力」を高めるため、河道や調節池の整備などを加速化するとともに、適切な維持管理を推進
- 「減災力」を高めるため、情報空白地帯への水位計設置などを実施
- 荒川水系など5流域で国・県・市町村等が協働し取組を推進

レジリエントな社会の実現を目指します

気候変動に伴い頻発化・激甚化する豪雨災害を見据え、流域のあらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」を推進します。



### ■立石泰広プロフィール

昭和36年12月3日 川口市生まれ  
 西川口幼稚園・仲町小学校卒  
 玉川学園中・高等部卒、玉川大学文学部卒  
 明治大学公共政策大学院修士課程修了  
 第60代川口市議会議員(埼玉県市議会議員会会長)  
 自民党川口支部・支部長  
 埼玉県議会議員(現在4期目)

埼玉県議会 第127代議長

### 「限りなき挑戦」

- ・もっと身近に
- ・もっとわかりやすく
- ・もっと元気に
- ・あなたの川口市と埼玉県をつなぐ



### 自民党県議団・県政調査事務所

〒332-0021 埼玉県川口市西川口6-4-13-101  
 TEL:048-255-8878 FAX:048-251-7307  
 E-mail: seikei-p@sainet.or.jp  
<http://www.tateishi.gr.jp/>

立石やひろ

このレポートは、政務活動費で作成しています。



# たていしレポート 第52号

埼玉県議会議員 立石泰広 【自由民主党】南第2区(川口市)  
発行:埼玉県議会 自由民主党議員団



大野元裕知事(写真左)に岡田静佳副議長(所沢市選出/写真右)とともに議長就任のご報告をしました。

第127代埼玉県議会議長 **立石泰広**

## 川口市選出 歴代議長

- |             |               |               |
|-------------|---------------|---------------|
| 第45代 遠山輝男議長 | 第89代 奥ノ木徳二議長  | 第127代 立石泰広議長  |
| 第58代 高橋八郎議長 | 第91代 佐藤泰三議長   | 私が歴代7人目となります。 |
| 第70代 飯塚孝司議長 | 第111代 奥ノ木信夫議長 |               |

## 約60万人が参加し大成功!!

シェイクアウト埼玉にご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

■実施日:令和5年9月1日 11時58分~ ■参加人数:594,476人



シェイクアウト埼玉の実施後に行われた記者会見の様子



県議会議事室での訓練の様子(9月1日)

今年、大正12年に発生した関東大震災から100年となります。私は県議会が中心となり県内一斉防災訓練を働きかけることで、県民をはじめ県内在勤在学の方々の「自助」「共助」の意識向上をめざし、シェイクアウト埼玉(埼玉県内一斉防災訓練)を提案し、実施させていただきました。お陰様で目標参加数を大幅に超える59万4476人の方々にご協力・ご参加いただきました。参加された皆様にご心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

## 県議会議長に就任

第二十回統一地方選挙後、初となる県議会臨時会が五月二十三日、二十四日に開催され、県議会議員の皆様からご推挙いただき、私が第127代埼玉県議会議長に就任致しました。

第一回通常県議会が浦和宿の小学師範学校で開会されて以来、約百四十年という長い年月を刻んできた歴史と伝統ある埼玉県議会の議長という職責の重さに身が引き締まる思いです。二三代代表制の一翼を担う県議会が、その役割と責務を果たすことが、その役割と責務を果たすこと

ができるよう、微力ではありますが、これまで培った経験を活かし、岡田静佳副議長と共に、公平公正かつ円滑な議会運営に全力で努めてまいります。皆様には、より一層の御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 埼玉県戦没者追悼式に出席

埼玉県戦没者追悼式が10月21日に開催されました。

先の大戦では、多くの方が戦地に戦死され、幾多の県民のかけがいのない命が戦災により奪われました。英霊各位の安らかな御冥福をお祈り申し上げますとともに、御遺族の皆様への御慰労を心から祈念致します。



埼玉県戦没者追悼式

### 全国都道府県議会議長会総会に出席

第176回全国都道府県議会議長会総会(香川県高松市)が10月26日に開催されました。



全国都道府県議会議長会総会

総会では、決議案、政府に対する、令和6年度予算編成への提言案に係る委員会審査報告が承認されました。私は、9月に県議会が主催し、約60万人に参加頂いた県内一斉防災訓練「シェイクアウト埼玉」の報告をさせて頂きました。

### 埼玉県民の警察官表彰式に出席



警察官表彰式に出席

第46回埼玉県民の警察官(主催:産経新聞社)の表彰式が10月27日に開催されました。表彰された2人の警察官には、こ

### 自治体消防75周年記念式典に出席



自治体消防75周年記念式典

これまでのご活躍に感謝するとともに、今後益々のご活躍を期待します。

埼玉県自治体消防75周年記念式典が11月1日に開催されました。長年にわたり、消防の最前線で活躍された方や、献身的に支えてこられたご家族の方々が表彰されました。これからも、消防本部と消防団が車の両輪として支え合い、地域の安全・安心のために益々ご活躍されることを祈念いたします。

### 商工会議所議員大会に出席

第59回埼玉県商工会議所議員大会が11月1日に開催されました。4年ぶりに立食の懇親会も開催され、



商工会議所議員大会

池田一義会長はじめ、参加された約300名の会員、来賓の方々が、活発に意見交換をされ、とても有意義なものとなりました。

### 市政施行90周年記念式典に出席



市政施行90周年記念式典

川口市市政施行90周年記念式典が11月10日に開催されました。式典では、これまで、川口市の発展に多大な貢献をされた方々が表彰を受けました。元氣な川口市が、市政施行100周年を迎える10年後、ますます発展されることを祈念します。

### 立石泰広プロフィール

昭和36年12月3日 川口市生まれ  
西川小幼稚園・仲町小学校卒  
玉川学園中・高等部卒、玉川大学文学部卒  
明治大学公共政策大学院修士課程修了  
埼玉県議会 第127代議長  
自民党川口支部・支部長  
第60代川口市議会議長  
(埼玉県市議会議長会会長)  
埼玉県議会議員(現在4期目)

### 「限りなき挑戦」

- ・もっと身近に
- ・もっとわかりやすく
- ・もっと元気に
- ・あなたの川口市と埼玉県をつなぐ



### 自民党県議団・県政調査事務所

〒332-0021 埼玉県川口市西川口6-4-13-101  
TEL:048-255-8878 FAX:048-251-7307  
E-mail seikei-p@sainet.or.jp  
http://www.tateishi.gr.jp/

立石やすひろ 検索

このレポートは、政務活動費で作成しています。



# 議長公務で東奔西走

## 埼玉県の発展と県議会の更なる前進のため

### 大雨被害の松伏町視察に参加

中野英幸内閣府大臣政務官による大雨被害に係る松伏町視察に大野知事と参加しました。現場では、被害に遭われた方や鈴木勝松伏町長、地元元松澤正真議事から状況を伺いました。



松伏町視察

視察後の囲み取材では、中野英幸大臣政務官、大野元裕知事、鈴木勝松伏町長、私が被害への支援、今後の治水対策などについて報告しました。

### はるかぜ特別支援学校開校式典に出席

県立岩槻はるかぜ特別支援学校開校記念式典が6月6日に行われ出席しました。4月に開校した同校では、子ども達の笑顔に改めて感動されています。「さあ少しづつ伸びていこう」と校歌にあるように、子ども達の未来が明るくなるために皆で応援しましょう。



はるかぜ開校式典

### SKIPシティ国際映画祭オープニングセレモニーに出席

SKIPシティ国際映画祭2023オープニングセレモニー・オープニングパーティーが7月15日に開催されました。



県議会を代表して祝辞を述べさせていただきました。

### 浦和学院野球部が優勝報告で来庁

夏の甲子園に埼玉県代表として出場する浦和学院高校野球部の皆さんが8月1日、優勝報告に来られました。



議長室にて私と質疑。質問をする子供たちの真剣なまなざしがとても印象的でした。



浦和学院

### 議事堂見学会と投票体験を実施

県議会では平成26年度から「身近で開かれた県議会」を目指し、小学生親子を対象とした議事堂見学会を実施しています。参加者は展示ホールで議会の歴史などの説明を受けた後、傍聴席から本会議場を見学したり投票体験などをしました。

### 彩の国功労賞表彰式に出席

彩の国功労賞表彰式が9月7日に行われ出席しました。



### 九都県市合同防災訓練に出席

九都県市合同防災訓練が8月27日、志木市にて開催され出席しました。

消防・警察・自衛隊・ライフライン事業者などの防災関係機関が実働訓練を行い、検証することは災害対応力の向上に繋がります。また、自主防災組織や地元町内会などの地域の皆様も訓練に参加し、一人ひとりが自助・共助の意識を持って高めることができました。

ことは、被害を最小限に止めることに繋がると考えます。



九都県市合同防災訓練

### 川口元氣Food Festa With Musicに出席



川口元氣Food Festa with Music

創業100年を迎える川口信用金庫と、創業75周年を迎える青木信用金庫が共同開催の食と音楽のイベント「川口元氣Food Festa With Music」が9月9日、キューポ・ラ広場（川口駅東口広場）で開催されました。

### 川口ソーデーマーチ出発式に参加

第16回川口ソーデーマーチが開催



拉致問題を考える

### 拉致問題を考える集いに出席

9月16日、拉致問題を考える埼玉県の集いが開催され県議会議長を代表して出席しました。拉致問題の発生から40年以上、5名の拉致被害者の方が帰国されてから21年が経ちます。拉致被害者等全員の即時一括帰国を実現させるよう努力しましょう！



川口ソーデーマーチ

され、出発式に参加しました。参加者の皆様には、9月16日・17日の2日間、川口市内を楽しみながら歩いて頂きました。

### プラチナフェスティバルシルバースポーツ大会に出席

彩の国プラチナフェスティバルシルバースポーツ大会が9月21日に開催され開会式に出席しました。埼玉県老人クラブ連合会の内田まさ子会長（川口市）のご挨拶に始まり、県内全域の方々がゲートボールや、ソフトテニスなどの競技を楽しまれました。



シルバースポーツ大会

### 視覚障害者福祉協会法人認可50周年記念式典に出席

埼玉県視覚障害者福祉協会法人認可50周年記念式典が10月1日に開催され出席しました。ホームドア整備の促進などをはじめ、ハード・ソフト



法人認可50周年記念式典

### 鹿児島国体総合開会式に出席

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」（鹿児島国体）の総



ロービジョンフットサル選手表敬訪問

### ロービジョンフットサル選手が表敬訪問

IBSAロービジョンフットサル選手権2023に出場した選手等が10月5日、大会報告のため表敬訪問されました。



国体開会式

### 彩の国功労賞表彰式に出席

彩の国功労賞表彰式が10月19日に行われました。柳澤明希選手（世界水泳選手権2023福岡大会）銀・



彩の国功労賞表彰式

CHIBA TATSUYA 埼玉県議会議員 **絆・挑・戦** 令和5年(2023年)春号

# 千葉たつや

**県政報告**

発行:埼玉県議会 自由民主党議員団  
埼玉県議会議員  
千葉達也県政調査事務所  
加須市中央1-15-7

所属委員会 議会運営委員会/警察危機管理防災委員会/少子・高齢福祉社会対策特別委員会/新型コロナウイルス感染症対策特別委員会/図書室委員会

### 県議会2月定例会

## 皆様の声を県政に活かし持続可能な発展を!!

# 令和5年度一般会計 超大型予算 2兆2,110億9,500万円を計上

県議会2月定例会(2月20日開会~3月17日閉会)は、令和5年度一般会計当初予算(案)2兆2,110億9,500万円の計上について審議しました。

自民党県議団は昨年秋、ポストコロナを見据え地域経済の活性化に全力で取り組むべきと政策大綱にまとめ、大野知事に要望してきました。令和5年度当初予算は、主張がある程度反映された内容となりました。

長引くコロナ禍に加え、昨年からのロシアによるウクライナ侵攻や円安などによる原油価格・物価高騰は、私たち県民の生活に少しずつ影響をもたらしています。

当初予算は『ポストコロナ元年』を理念として、DX(デジタルトランスフォーメーション)のさらなる推進や中小企業の事業再構築に対する支援強化などが盛り込まれ、課題の解決や経済施策を進め、県の持続可能な発展につなげていく施策となっています。



大野元裕知事とは地元の課題をはじめ県政全般にわたりともに取り組んでいます。

## パーキング・パーミット制度<sup>※</sup>の導入に合わせ 自民党県議団が条例の改正を提案

自民党県議団はパーキングパーミット制度の本県での導入に向け、昨年の秋からプロジェクトチームを立ち上げて審議を進め、2月定例会において「埼玉県福祉のまちづくり条例の一部改正」を提案しました。条例では、制度の主旨を県民に分かりやすく告知することをはじめ、実行力のある取り組みを県や事業者等に求めています。

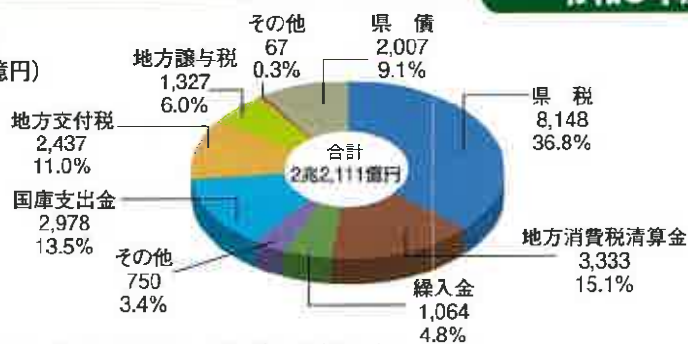


※パーキングパーミット制度とは、公共施設や商業施設などに設置されている車のマークが書かれている障害者等専用駐車区画の利用対象者を、障害者、介護が必要な高齢者、妊産婦など一定の方に限定し、自治体が利用証を交付することで適正利用を図る制度です。

### 令和5年度一般会計当初予算

#### 歳入

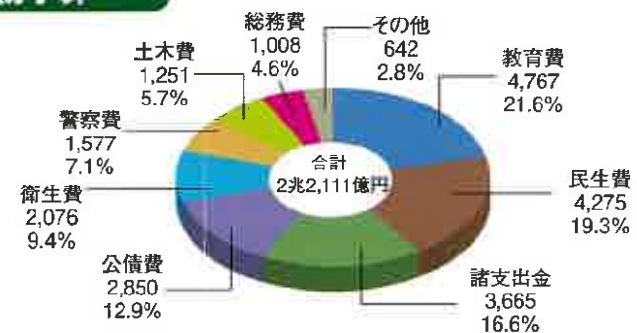
(単位:億円)



- 県税収入は、個人県民税や法人二税など8,148億円を計上
- 国庫支出金は、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金など2,978億円を計上
- 県債は、臨時財政対策債など2,007億円を計上

#### 歳出

(単位:億円)



- 教育費は、教職員給与費や特別支援学校の建設費など4,767億円を計上
- 民生費は、市町村が行う介護給付や保育所等の運営費への負担金、新たな児童相談所の整備など4,275億円を計上
- 諸支出金は、県税収入に伴う市町村への交付金や、他会計への支出金など3,665億円を計上

# 加須市内の主な県事業

令和5年度、加須市内において予算を確保することができました主な県事業(インフラ整備)をご報告します。

## 県土整備部

### 令和5年度当初予算

| 路線名等              | 事業概要  |
|-------------------|---|
| 1 七釜戸橋(加須北川辺線)    | 橋りょう架換(L=28.7m、W=6.0(12.0)m)                |
| 2 加須北川辺線(中橋遺川)    | 交差点整備(L=60m、W=10.7(15.5)m)                  |
| 3 熊谷羽生線(志多見)      | 自転車歩行者道整備(L=190m、W=6.5(10.5)m)              |
| 4 礼羽騎西線(馬内)       | 自転車歩行者道整備(L=40m、W=8.3(9.5)m)                |
| 5 久喜騎西線(騎西)       | 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=200m、W=6.0(12.0)m)      |
| 6 北中曽根北大桑線(水深)    | 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,300m、W=6.0(12.0)m)    |
| 7 久喜騎西線(上高柳二期工区)  | 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,300m、W=6.5(15.0)m)    |
| 8 羽生栗橋線           | 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,250m、W=6.5(16.0)m)    |
| 9 国道125号(加須羽生BP)  | 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=8,800m、W=13.0(23.5)m)   |
| 10 七釜戸橋(加須北川辺線)   | 社会資本整備総合交付金(橋りょう整備)事業(L=28.7m、W=6.0(12.0)m) |
| 11 熊谷羽生線(志多見)     | 社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=190m、W=6.5(10.5)m)    |
| 12 北中曽根北大桑線(花崎立体) | 道路改築(L=600m、W=6.0(12.0)m)                   |
| 13 久喜騎西線(下高柳~上高柳) | 道路改築(L=4,100m、W=6.0(18.0)m)                 |
| 14 国道125号(加須羽生BP) | 道路改築(L=8,800m、W=13.0(23.5)m)                |
| 15 三俣橋(加須北川辺線)    | 橋りょう修繕(断面修復)                                |
| 16 篠崎橋(国道125号)    | 橋りょう修繕(断面修復)                                |
| 17 国道122号(平永)     | 道路環境整備(防車対策工(L=800m))                       |
| 18 国道125号(不動岡)    | 舗装道整備(舗装修繕(W=2m、L=150m))                    |
| 19 北中曽根北大桑線(南大桑)  | 舗装道整備(舗装修繕(W=6.5m、L=200m))                  |
| 20 加須宮浦線(南町)      | 舗装道整備(舗装修繕(W=6m、L=200m))                    |
| 21 加須鴻巣線(愛宕)      | 舗装道整備(舗装修繕(W=9m、L=200m))                    |
| 22 加須幸手線(睦町)      | 舗装道整備(舗装修繕(W=9m、L=200m))                    |
| 23 国道122号(志多見)    | 舗装道整備(舗装修繕(W=6.5m、L=300m))                  |
| 24 加須北川辺線(上三俣)    | 舗装道整備(舗装修繕(W=6m、L=250m))                    |
| 25 手子堀川           | 河川改修(測量設計、護岸工)                              |
| 26 中川(古門橋橋上流)     | 河川改修(河道整備工、測量設計、防浪柵設置工)                     |
| 27 手子堀川           | 河川改修(河川管理施設修繕)                              |
| 28 加須宮浦線(牛重)      | 舗装道整備(舗装修繕(W=6m、L=200m))                    |
| 29 久喜騎西線(騎西)      | 舗装道整備(舗装修繕(W=4.5m、L=600m))                  |
| 30 礼羽騎西線(正能)      | 舗装道整備(舗装修繕(W=6m、L=250m))                    |
| 31 騎西鴻巣線(内田ヶ谷)    | 舗装道整備(舗装修繕(W=6m、L=650m))                    |
| 32 加須北川辺線(麦倉)     | 舗装道整備(舗装修繕(W=6.5m、L=200m))                  |
| 33 飯積向古河線(飯積)     | 舗装道整備(舗装修繕(W=6.5m、L=400m))                  |
| 34 麦倉川俣停車場線(麦倉)   | 舗装道整備(舗装修繕(W=6m、L=700m))                    |
| 35 佐波橋(加須北川辺線)    | 橋りょう修繕(ひび割れ補修)                              |
| 36 羽生栗橋線(旗井)      | 舗装道整備(舗装修繕(W=6m、L=300m))                    |
| 37 羽生栗橋線(道目)      | 舗装道整備(舗装修繕(W=6m、L=200m))                    |
| 38 羽生外野栗橋線(砂原)    | 舗装道整備(舗装修繕(W=5m、L=500m))                    |
| 39 中川             | 社会資本整備総合交付金(河川)事業(橋梁架換工、測量設計)               |
| 40 青毛堀川           | 排水機場等維持修繕(ポンプ設備設置工、保守点検)                    |
| 41 中川(古門橋橋下流)     | 河川改修(測量設計)                                  |



補4 中川(鹿沼橋)



補4 中川(新井大橋)

補3 青毛堀川(花崎多目的遊水地)図面



## 農業基盤整備事業

### 令和5年度当初予算

| 路線名等                          | 事業概要                              |
|-------------------------------|-----------------------------------|
| 1 稻荷木落5期(旗井ほか)                | 農地防災事業(湛水防除)(排水路工(L=110m)、家屋調査1式) |
| 2 稻荷木落6期(旗井ほか)                | 農地防災事業(湛水防除)(実施設計1式、測量1式)         |
| 3 会の川(浜町ほか)                   | 水辺周辺活用事業(農業用水)(水路護岸工(L=111m))     |
| 4 緑のヘルシーロード水と緑のふれあいロード(中種足ほか) | 水辺周辺活用事業(農業用水)(自転車道補修(L=900m))    |
| 5 馬内(馬内)                      | 農地中間管理機構農地耕作条件改善事業(区画整理(6.7ha))   |
| 6 道目・細間・北平野(道目ほか)             | 農地中間管理機構農地耕作条件改善事業(区画整理(15.8ha))  |

### 令和4年度2月分補正予算(国の補正対応分)

| 路線名等              | 事業概要                                     |
|-------------------|--|
| 補1 加須幸手線          | 社会資本整備総合交付金(維持)事業(冠水対策(L=100m))          |
| 補2 久喜騎西線(下高柳~上高柳) | 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=4,100m、W=6.0(18.0)m) |
| 補3 青毛堀川           | 社会資本整備総合交付金(河川)事業(測量設計、堤防強化)             |
| 補4 中川             | 社会資本整備総合交付金(河川)事業(橋梁架換工、用地買収、測量設計)       |

## 都市整備部

### 令和5年度当初予算

| 路線名等       | 事業概要   |
|------------|--|
| 1 加須はなさき公園 | 公園等施設整備(公園等建設費)<br>(さざ波プール内床面及び側壁面塗装修繕、水泳場内人工芝替更新) |
| 2 加須はなさき公園 | 公園等施設管理(公園等施設補修費(中長期))<br>(駐車場舗装部分補修、管理棟等塗装設計)     |



### 令和4年度2月分補正予算(国の補正対応分)

| 路線名等        | 事業概要                                |
|-------------|-------------------------------------|
| 補1 加須はなさき公園 | 社会資本整備総合交付金(公園)事業<br>(各種プール制御盤交換更新) |

## 下水道局

### 令和5年度当初予算

| 路線名等           | 事業概要                                  |
|----------------|---------------------------------------|
| 1 古利根川水循環センター外 | 流域下水道事業(流域下水道建設費(公共))<br>(全体計画変更業務委託) |

### 令和4年度2月分補正予算(国の補正対応分)

| 路線名等            | 事業概要                                    |
|-----------------|---|
| 補1 古利根川水循環センター外 | 流域下水道事業(流域下水道建設費(公共))<br>(総合地震計画策定業務委託) |



CHIBA TATSUYA 埼玉県議会議員 **絆・挑 戦** 令和5年(2023年)夏号 **県政報告**

発行:埼玉県議会 自由民主党議員団 埼玉県議会議員 千葉達也県政調査事務所 加須市中央1-15-7

所属委員会 議会運営委員会(副委員長)/企画財政委員会(副委員長)/少子・高齢福祉社会対策特別委員会 県議団役職 埼玉県議会自由民主党議員団副幹事長

# 議会運営副委員長・企画財政副委員長に就任



◀細田善則議会運営委員長(戸田市選出)と

## 皆さまの『声』に応えるため 全力で働きます！

多くの皆さまに支えられ、お陰様で県議会議員2期目を迎えることができました。選挙中、皆さまから様々な『声』を頂きました。この『声』をしっかり受け止め、誰もが安心して豊かに暮らせる郷土・埼玉を築いていかなければと決意を新たにしています。

私が所属する県議会自民党議員団は総勢58名でスタートすることになり、議会の過半数を占める最大会派として、その責任を重く感じているところです。また、私は今年度、議会運営副委員長及び企画財政副委員長に就任し、特別委員会は少子・高齢福祉社会対策特別委員会に所属することとなりました。県議団の仲間と力を合わせ、県政の課題に全力で取り組んでまいります。

今後とも皆さまのより一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い致します。



議会運営委員会の様子



企画財政委員会自民党県議団のメンバーと

前列左から田村琢実県議(さいたま市見沼区選出)、企画財政委員長の関根信明県議(さいたま市北区選出)、企画財政副委員長の私。後列左から新井一徳県議(北本市選出)、梅澤佳一県議(久喜市選出)、細田善則県議(戸田市選出)、藤井健志県議(さいたま市大宮区選出)、尾花瑛仁県議(上尾市・伊奈町選出)。企画財政委員会は県一般会計の歳入に関する事項、企画財政部、会計管理者、監査委員及び選挙管理委員会に関する事項を審査します。

### 大野知事を囲み 自民党議員団 同期の仲間と



後列左から松井弘県議(朝霞市選出)、関根信明県議(さいたま市北区選出)、逢澤圭一郎県議(三郷市選出)、杉田茂実県議(熊谷市選出)、大野元裕知事、渡辺大県議(ふじみ野市・三芳町選出)、高木功介県議(さいたま市浦和区選出)、小川直志県議(坂戸市選出)、私。前列左から高橋裕裕県議(加須市選出)、阿左美健司県議(秩父市・横瀬町・皆野町・長瀬町・小鹿野町・東秩父村選出)、柿沼貴志県議(行田市選出)、宮崎吾一県議(さいたま市中央区選出)



議会運営委員長室にて

左から横川雅也県議(東松山市・川島町・吉見町選出)、白土幸仁県議(春日部市選出)、細田善則委員長(戸田市選出)と副委員長の私



立石泰広県議会議長(川口市選出)と



CHIBA TATSUYA 埼玉県議会議員 **絆・挑 戦** 令和5年(2023年)秋号

# 千葉たつや

**県政報告**

発行:埼玉県議会 自由民主党議員団  
埼玉県議会議員  
千葉達也県政調査事務所  
加須市中央1-15-7

所属委員会 議会運営委員会(副委員長)/企画財政委員会(副委員長)/少子・高齢福祉社会対策特別委員会 県議団役職 埼玉県議会自由民主党議員団副幹事長

### 県議会9月定例会報告

補正予算 [第2号] **165億1,057万9千円**

## コロナ支援継続・重要公共事業の追加・eスポーツ普及へ

県議会9月定例会は9月22日から10月13日にかけて開催され、一般会計補正予算[第2号]165億1,057万9千円の計上等を議決しました。

補正予算の主な内容は、高齢者・障害者施設等における新型コロナウイルス感染症対策支援継続のための予算として69億4,946万6千円、重要な公共事業の追加予算として21億6,345万3千円、企業版ふるさと納税を活用したeスポーツの普及・裾野拡大のためのイベント開催に要する予算として1,062万9千円など、当面对応すべき事業に対する補正予算が盛り込まれました。



農林水産省を表敬訪問させていただき、前農林水産副大臣 野中 厚衆議院議員と

## 公共事業の追加 / 企業版ふるさと納税を活用したeスポーツの普及・裾野拡大

### 公共事業の追加

21億6,345万3千円

#### 公共事業の内定増に伴う追加工事の実施 35箇所

- 道路・街路事業 21箇所  
〈例〉越谷野田線(松伏町)地盤改良工事
- 河川事業 13箇所  
〈例〉飯盛川(坂戸市)排水機場整備工事、用地買収
- 公園事業 1箇所  
熊谷スポーツ文化公園(熊谷市)損傷の激しい駐車場舗装の改修を実施



※上記記載3工事とも工事着手を前倒しし、令和5年10月予定となります。(令和6年4月予定から変更)

### 企業版ふるさと納税を活用したeスポーツイベントの開催

1,062万9千円

#### 概要

eスポーツの普及・裾野拡大に向け、その地域活性化など多彩な可能性を実証するため、2つのイベントを開催

#### (1) 普及イベント

- 対象:誰もが参加可能(参加無料)
- 内容:・プロ選手エキシビジョンマッチ  
・ビギナー向け体験会  
・プロ選手との交流会 等



#### (2) トレーニングキャンプ

- 対象:高校生(公募25名程)
- 内容:・プロチームによる指導(操作技術、戦術等)  
・メンタル、食事等指導  
・学校関係者、県内企業の見学受入れ 等



## 関東大震災から100年の節目、今後起こりうる震災に備える!

シェイクアウト埼玉へのご参加、ありがとうございました。

■実施日:令和5年9月1日 11時58分～ ■参加人数:594,476人

関東大震災から100年を契機に、県議会が中心となって県内一斉防災訓練を働きかけることで、県民をはじめ県内在勤・在学の方の「自助」「共助」の意識向上をめざし、シェイクアウト埼玉(埼玉県内一斉防災訓練)を実施させていただきました。多くの皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。



私も参加しました。(県議会会議室にて)

# 8月開業のLRTや話題の道の駅を視察

私が副委員長を務める企画財政委員会は8月30日・31日の両日、栃木県内における先進事例について視察してまいりました。

30日に訪問した宇都宮市はLRT（次世代路面電車システム）を導入し、今年8月26日にJR宇都宮駅から芳賀・高根沢工業団地までの14.6km区間を開業しています。路面電車としては国内では75年ぶりの開業になるそうです。少子高齢化、人口減少が進む中でも、交通弱者といわれる方々が健康で元気に生活していくための公共交通のあり方を検討する上でたいへん参考になりました。

31日には「道の駅たかねざわ元気あっぱむら」を視察。天然温泉施設、レストラン、地場農産物販売所に加え近年話題となっているグランピングや自然学習などが体験できるよう整備され、県内外から多くの方々利用されているそうです。「ここにしかない」付加価値を生み出すことで、来場される方がより高根沢町の関わりを深め、町民・事業者にも活気が生まれ、交流人口・関係人口・定住人口の増加につながっているとのことでした。埼玉県における地域の魅力発信と観光振興に取り組むための参考になりました。

▶池の反対側から見たグランピング施設。豊かな自然の中に少し贅沢な空間が広がっています。



▲宇都宮 交流広場にて

▶LRT（次世代路面電車システム）の前で、関根信明委員長（さいたま市北区）と

◀道の駅たかねざわ元気あっぱむらのグランピング施設の前で



## 少子・高齢福祉社会対策特別委員会

# 愛知県内の子育て支援の先進事例を視察

少子・高齢福祉社会対策特別委員会は9月11日・12日の2日間、愛知県の先進的な取り組みについて視察してまいりました。

11日は愛知県児童総合センターを訪問。ここでは、子供たちが五感を駆使して身体を感じることで遊べる遊びや、自分自身と他者の存在と関係を実感する創造的で交流性の高い遊びなどを提供しているほか、講座やシンポジウムなどを開催し関係機関と連携して、子育て支援などの児童環境づくりに関する様々な情報を提供しています。斬新だったりユニークな取り組みも多く、今後、子育て支援の施策を進めるための参考になりました。

12日は複合施設CORRIN（コリン／碧南市）を訪問しました。同施設はこども園、高齢者デイサービス、児童発達支援事業所、放課後等デイサービス、地域交流サロンが同じ敷地内に整備されています。「CORRIN夏祭り」では地元中学生がボランティアで参加したり、中学生の福祉体験なども受け入れており、子供から高齢者まで、障害のある子供たちも含めて地域の中で交流できる施設となっています。本県の少子高齢化対策を考えるととても良い参考になりました。

◀複合施設CORRIN（コリン）を運営する愛生館グループ代表の小林清彦氏からこれまでの取り組みの内容や今後の課題など詳しく説明していただきました。



▲愛知県児童総合センターにて

▲愛知県児童総合センターは子供だけでなく大人にとっても魅力的な施設でした。

▶複合施設CORRINの前で代表の小林清彦氏と



▲複合施設CORRIN（コリン）を運営する愛生館グループ代表の小林清彦氏からこれまでの取り組みの内容や今後の課題など詳しく説明していただきました。

## 九都県市合同防災訓練

第44回九都県市合同防災訓練8月27日に志木市役所・いろは親水公園等で開催され出席させていただきました。



## 北川辺コシヒカリ初検査

8月29日に行われた北川辺コシヒカリ初検査に行ってきました。今年は暑さが厳しく、生産者の皆様には大変なご苦労があったと思います。甘味があり、もちもちとした食感の北川辺のお米を今年も楽しみにしております。



## 加須JC創立50周年記念式典

一般社団法人加須青年会議所創立50周年記念式典が9月30日に開催され、卒業生の立場、そして地元選出県議として祝辞を述べさせていただきました。



## 渡良瀬遊水地まつり inKAZO

第11回渡良瀬遊水地まつりinKAZOが10月1日に開催されました。



CHIBA TATSUYA 埼玉県議会議員 **絆・挑 戦** 令和6年(2024年)新春号

# 千葉たつや

**県政報告**

発行:埼玉県議会 自由民主党議員団  
埼玉県議会議員  
千葉達也県政調査事務所  
加須市中央1-15-7

所属委員会 議会運営委員会(副委員長)/企画財政委員会(副委員長)/少子・高齢福祉社会対策特別委員会 県議団役職 埼玉県議会自由民主党議員団副幹事長



企画財政副委員長として本会議において委員長報告を行いました。(12月定例会/12月22日)

皆さまにはお健やかに新しい年をお迎えになりましたことと心よりお慶び申し上げます。

自民党県議団は昨秋、県経済の活性化をはじめ、福祉・環境・教育・防災・防犯の充実を求めた「政策大綱」を大野知事に提出し、来年度予算編成に反映するよう要請いたしました。

かけがえのない故郷・加須市の発展のため、本年も、高齢者や障害者の方々が安心して暮らせる街づくり、子どもたちが健やかに育つための環境づくり、自然災害に耐えうる都市基盤整備、地域の賑わいづくりなど、様々な課題に全力で取り組んでまいります。皆さまのご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

埼玉県議会議員 千葉達也

県議会 12月 定例会報告

## 物価高への緊急支援に約115億円 猛暑被害の農家支援に約1億円を議決

県議会12月定例会は12月4日から22日の日程で開催され、一般会計補正予算【第3号】9,688万1千円、【第4号】18億1,140万4千円、【第5号】114億9,715万2千円等を議決しました。

補正予算【第3号】は、令和5年夏の猛暑による水稻、大豆の高温障害を受け、次期作付けにかかる種苗や肥料購入経費を補助するための予算、補正予算【第4号】は、職員給与の改定等に伴う予算が主な内容となっています。

補正予算【第5号】は、物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者を支援するための、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づくものです。これまで県が進めてきた福祉・医療施設等への光熱費等の支援やLPガスを使う一般家庭への支援等に加え、トラック運送事業者に対する燃料費の支援、県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び家計負担軽減策、一人親家庭の子供の進学等への支援等が新たに盛り込まれました。

### 補正予算【第3号】の主な内容

#### 高温などによる水稻及び大豆の被害への対応

農業災害対策特別措置条例に基づく支援 **9,676万5千円**  
【特別災害の指定 令和5年11月21日】

##### 令和5年夏の気象概況

- 6~9月の平均気温が観測史上最高となる異常な高温
- 県内の一部では7月の降水量が観測史上最少
- 高温や干ばつによる県内農作物への甚大な被害が発生⇒農業災害対策特別措置条例に基づく特別災害に指定(令和5年11月21日)



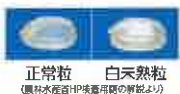
##### 補助内容等

- 次期作付けに係る経費を支援する市町村に対して補助
- 支援対象:高温・干ばつにより被害を受けた農業者
- 補助対象:種苗、肥料購入経費
- 事業主体:市町村
- 負担区分:県1/2、市町村1/2



##### 県内の農作物の被害状況

水稻:高温の影響で米の粒の一部が白くなる



白米熟粒の米が発生  
被害面積:1,221ha(速報値)

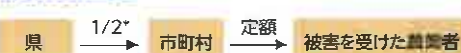
大豆:高温・干ばつの影響で十分に成熟しない豆が発生  
被害面積:307ha(速報値)



##### 対象地区

県内全市町村  
(高温・干ばつの影響で被害を受けた地域)

##### 事業スキーム



\* 市町村に対する補助額が10万円未満の場合は適用除外

### 議会運営委員会 視察

10月18日「議会運営全般・開かれた議会に向けた取り組み・傍聴のバリアフリー化」について神奈川県議会と大田区議会を視察させていただきました。議会運営の参考にさせていただきます。



神奈川県議会本会議場にて

## 補正予算[第5号]の主な内容

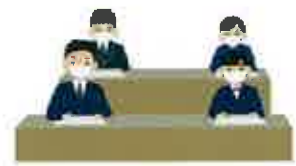
### (1) 物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援

① LPガスを使用する一般消費者等に対する支援…………… **31億8,743万7千円**

LPガス料金の高騰による一般消費者等の負担を軽減するため、販売事業者を通じ、価格高騰の影響分の一部を補助する。<繰越明許費の設定>

② **新** 子供の進学等への支援…………… **1,171万5千円**

経済的課題を抱えるひとり親家庭等の子育て世帯について、子供の進学に向けたチャレンジを後押しするため、大学等の受験料や中学・高校3年生の模試費用などの支援を行う市町村に対して補助する。



③ 福祉施設、医療施設等に対する支援…………… **36億148万4千円**

光熱費等の高騰の影響を緩和するため、高齢者施設、障害者施設、児童養護施設、保育所、病院、一般診療所、分娩取援助産所、施術所、私立学校、卸売市場、園芸施設等に対し補助する。



④ **新** トラック運送事業者に対する支援…………… **23億2,800万円**

燃料価格の高騰の影響を緩和するため、運送事業者に対し補助する。<繰越明許費の設定>



⑤ 地域公共交通事業者に対する支援…………… **1億2,900万円**

燃料価格の高騰の影響を緩和し運行継続を支援するため、乗合バス及びタクシー事業者に対し補助する。



⑥ 畜産農家に対する支援…………… **5億1,335万円**

配合飼料価格のうち製造及び流通コストの上昇分の影響を緩和するため、畜産農家に対し補助する。

⑦ **新** 県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者  
支援及び家計負担軽減…………… **3億489万4千円**

県産農産物の取扱量の増加及び県民の家計負担の軽減を図るため、量販店等が行う販売促進キャンペーンに対し補助する。



### (2) 物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援

① 中小企業等における原材料の転換等の支援…………… **5億1,842万6千円**

原材料価格の高騰を踏まえ、原材料の転換や使用量削減による経営体質改善を更に促すため、専門家や認定支援機関の助言に基づき中小企業等が実施する設備投資や製品開発等に要する経費を補助する。<繰越明許費の設定>

② 中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援…………… **14億円**

中小企業等におけるエネルギー使用量及びCO<sub>2</sub>排出量の削減による体質改善を更に促すため、空調設備・ボイラー等の更新及び蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備等の導入経費を補助する。<繰越明許費の設定>



③ **新** 施設園芸農家の省エネ転換への支援…………… **2億4,675万円**

燃料価格の高騰の影響を受けにくい省エネ型施設園芸への転換を促進するため、施設園芸農家に対して、ヒートポンプなどの省エネ機器や資材の導入経費を補助する。<繰越明許費の設定>

#### 加須市商工会正副会長が要望活動

10月16日、加須市に対し要望活動を行いました。



左から私(副会長)、内田副会長、眞中会長、角田市長、鳥海副会長

#### 加須市騎西银杏祭が開催



騎西地域をあげてのお祭り「加須市騎西银杏祭2023」が11月5日、騎西総合公園で開催されました。幅広い世代による豊富なステージ発表やさまざまな模擬店が並び、会場は大賑わいでした。

#### 靖国神社を視察

埼玉県議会英霊をたたえる議員連盟は11月29日、靖国神社を視察させていただきました。



#### 北川辺イルミネーション大作戦点灯式



12月16日、北川辺地域の北川辺総合支所から北川辺文化・学習センター「みのり」の北側約200m区間において、北川辺Dreamプロジェクト主催による「イルミネーション大作戦」が開催されました。この取り組みは、北川辺DreamプロジェクトとDreamサポーターの皆さんによってイルミネーションの飾り付けが行われ、北川辺地域から約4万球のLEDに「元気」と「活気」をのせて発信しています。



#### 加須こいのぼりマラソン大会開催

「第28回加須こいのぼりマラソン大会」が12月3日、加須市民運動公園で開催されました。4千人を超える参加者があり、皆さんには参加賞として特産の「加須手打うどん会乾めん」と「こいのぼり絵入りタオル」が贈られました。



## (2) 物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援

### ① 中小企業等における原材料の転換等の支援……………5億1,842万6千円

原材料価格の高騰を踏まえ、原材料の転換や使用量削減による経営体質改善を更に促すため、専門家や認定支援機関の助言に基づき中小企業等が実施する設備投資や製品開発等に要する経費を補助する。<繰越明許費の設定>

### ② 中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援……………14億円

中小企業等におけるエネルギー使用量及びCO<sup>2</sup>排出量の削減による体質改善を更に促すため、空調設備・ボイラー等の更新及び蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備等の導入経費を補助する。<繰越明許費の設定>



### ③ 新施設園芸農家の省エネ転換への支援……………2億4,675万円

燃料価格の高騰の影響を受けにくい省エネ型施設園芸への転換を促進するため、施設園芸農家に対して、ヒートポンプなどの省エネ機器や資材の導入経費を補助する。<繰越明許費の設定>

## (3) その他

### ① 農業収益力向上への支援……………2億1,000万円

競争力のある園芸作物産地を形成するため、収益力向上に計画的に取り組む農業者に対して、生産技術高度化のための施設整備に要する経費を補助する。<繰越明許費の設定>

### ② 障害児のプライバシー保護や支援体制の整備……………4,180万円

障害児通所支援事業所におけるプライバシー保護等を図るため、パーテーションや簡易更衣室などの導入に要する経費を補助するとともに、地域における障害児の支援体制を強化するため、市町村への助言等を行う支援員を設置する。



街頭にて県政報告



県政報告会の様子

あなたのご意見をお聞かせ下さい。

自民党県議団 県政調査事務所

〒332-0012 川口市本町4-8-12-102 Tel.048-223-6050 Fax.048-223-6170

討議資料

埼玉県議会議員

県政レポート 歩く眼 第37号

# 永瀬ひでき



## 地方創生・行財政改革特別委員長に就任

三期目のスタートとなる今年度、地方創生・行財政改革特別委員長に就任しました。

地方創生・行財政改革特別委員会は、地方創生・SDGsの推進、魅力ある地域づくり、行財政・職員の働き方改革、県庁舎の建て替え等および情報技術の活用ならびにDXの推進に関する総合的対策について審査を行う重要な委員会です。

主なテーマである魅力ある地域づくりについて、埼玉県は、令和3年に人口統計開始以来初めて、人口減少に転じました。日本全体でも人口減少が続く中、県の活力を維持していくには、埼玉県の魅力を高め、効果的に発信し、移住・定住による人口流入につながるような魅力ある地域づくりが必要と考えます。

そのためには、まず、仕事の創出、子育て支援、まちづくり等の総合的な施策が充実していることが重要であり、加えて、地域の顔となる公園の整備や水辺空間の利活用などにより、誰もが住みたく魅力的なまちづくりを進める必要もあると考えます。

また、多彩な地域資源や文化を起点としたつながりを深め、県内外の人や物の交流を活発にする必要もあります。さらに、ニーズを捉えた移住促進を効果的に行うことも大切であり、県では「住むなら、埼玉。」のポータルサイトを開設し、「安心して子育てしたい」「自分らしく働きたい」「自然の近くで暮らしたい」など、移住の目的に合わせた情報を提供しています。

そうした各施策を進める上では、PDCAサイクルを回しながら事業執行することが重要です。実施した施策について効果検証を行い、効果検証が難しい分野についてもアンケート調査を行うなど、可能な方法で検証に努め、次の取り組みへとつなげていくことを進めていきます。

さらに、喫緊かつ重要な課題である県庁舎の建て替えについても審査を行っています。県庁舎は、最も古い本庁舎が建築後70年を経過し、老朽化、狭隘化、分散化など様々な課題をかかえています。県では、埼玉県県庁舎再整備検討委員会を設置し、建物の建設のみならず、仕事の在り方や職員の働き方、組織の在り方など総合的な検討が進められています。このような中、地方創生・行財政改革特別委員会としては、新たな県庁舎が、県民福祉増進のための行政サービスの拠点として、将来にわたり最適かつ持続的に機能していくよう、県庁舎再整備の方針や計画など、進捗状況をしっかりと審査してまいります。

(テレビ埼玉 令和5年11月26日放送「こんにちは県議会です」で述べたビジョン。)



地方創生・行財政改革特別委員長として広報番組収録の様子。

# 物価高への緊急支援に約115億円 猛暑被害の農家支援に約1億円を議決

県議会12月定例会は12月4日から22日の日程で開催され、一般会計補正予算【第3号】9,688万1千円、【第4号】18億1,140万4千円、【第5号】114億9,715万2千円等を議決しました。

補正予算【第3号】は、令和5年の夏の猛暑による水稲、大豆の高温障害を受け、次期作付けにかかる種苗や肥料購入経費を補助するための予算、補正予算【第4号】は、職員給与の改定等に伴う予算が主な内容となっています。

補正予算【第5号】は、物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者を支援するための、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づくものです。これまで県が進めてきた福祉・医療施設等への光熱費等の支援やLPガスを使う一般家庭への支援等に加え、トラック運送事業者に対する燃料費の支援、県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び家計負担軽減策、一人親家庭の子供の進学等への支援等が新たに盛り込まれました。

|   |               |
|---|---------------|
| 一般会計 補正予算【第3号】  | 9,688万1千円     |
| *高温などによる水稲及び大豆の被害への対応(9,676万5千円)など。詳細は下記の通り。  |               |
| 一般会計 補正予算【第4号】  | 18億1,140万4千円  |
| *人事委員会勧告及び報告を踏まえた職員給与の改定等に伴う給与費のため。   |               |
| 一般会計 補正予算【第5号】  | 114億9,715万2千円 |
| *価格等の物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者を支援するため、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく補正予算を活用した予算。詳細は3頁に掲載。 |               |
| <b>《一般会計 補正後累計 2兆2,593億9,489万5千円》</b>   |               |

## 補正予算【第3号】の主な内容

### 高温などによる水稲及び大豆の被害への対応

農業災害対策特別措置条例に基づく支援  
【特別災害の指定 令和5年11月21日】 **9,676万5千円**

#### 令和5年夏の気象概況

- 6～9月の平均気温が観測史上最高となる異常な高温
- 県内の一部では7月の降水量が観測史上最少
- 高温や干ばつによる県内農作物への甚大な被害が発生  
→農業災害対策特別措置条例に基づく特別災害に指定  
(令和5年11月21日)



#### 補助内容等

- 次期作付けに係る経費を支援する市町村に対して補助
- 支援対象:高温・干ばつにより被害を受けた農業者
  - 補助対象:種苗、肥料購入経費
  - 事業主体:市町村
  - 負担区分:県1/2、市町村1/2



#### 県内の農作物の被害状況

水稲:高温の影響で米の粒の一部が白くなる  
白未熟粒の米が発生  
被害面積:1,221ha(速報値)

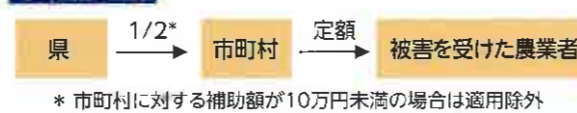
大豆:高温・干ばつの影響で十分に成熟しない豆が発生  
被害面積:307ha(速報値)



#### 対象地区

県内全市町村  
(高温・干ばつの影響で被害を受けた地域)

#### 事業スキーム



## 補正予算【第5号】の主な内容

- (1)物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援 **90億8,017万6千円**
- (2)物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援 **21億6,517万6千円**
- (3)その他..... **2億5,180万円**

### (1)物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援

①LPガスを使用する一般消費者等に対する支援..... **31億8,743万7千円**

LPガス料金の高騰による一般消費者等の負担を軽減するため、販売事業者を通じ、価格高騰の影響分の一部を補助する。<繰越明許費の設定>

②新子供の進学等への支援..... **1,171万5千円**

経済的課題を抱えるひとり親家庭等の子育て世帯について、子供の進学に向けたチャレンジを後押しするため、大学等の受験料や中学・高校3年生の模試費用などの支援を行う市町村に対して補助する。



③福祉施設、医療施設等に対する支援..... **36億148万4千円**

光熱費等の高騰の影響を緩和するため、高齢者施設、障害者施設、児童養護施設、保育所、病院、一般診療所、分娩取扱助産所、施術所、私立学校、卸売市場、園芸施設等に対し補助する。

④新トラック運送事業者に対する支援..... **23億2,800万円**

燃料価格の高騰の影響を緩和するため、運送事業者に対し補助する。<繰越明許費の設定>



⑤地域公共交通事業者に対する支援..... **1億2,900万円**

燃料価格の高騰の影響を緩和し運行継続を支援するため、乗合バス及びタクシー事業者に対し補助する。



⑥畜産農家に対する支援..... **5億1,335万円**

配合飼料価格のうち製造及び流通コストの上昇分の影響を緩和するため、畜産農家に対し補助する。

⑦新県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び家計負担軽減..... **3億489万4千円**

県産農産物の取扱量の増加及び県民の家計負担の軽減を図るため、量販店等が行う販売促進キャンペーンに対し補助する。







ながみね ひでかず  
**長峰秀和**  
県政報告

埼玉県議会議員 **長峰秀和**

令和5年8月 (第1号)

# つながる「和」通信

長峰秀和事務所 TEL.049-285-3342 FAX.049-285-3389 発行 埼玉県議会自由民主党議員団

## 皆さまの負託に応えるため 全力投球で働きます！

先の統一地方選挙を通じて、私たちは県民の皆さまから様々な「声」を頂いてまいりました。この「声」をしっかりと受け止め、「誰一人取り残さない」というSDGsの理念に基づき、誰もが安心して豊かに暮らせる郷土・埼玉を築いていかなければと決意を新たにしています。

私が所属する県議会自民党議員団は総勢58名(議員定数93名中)でスタートすることとなりました。県議会の過半数を占める最大会派として、その責任を重く感じているところです。また、私は今期、環境農林委員会、及び自然再生・循環社会対策特別委員会に所属することになりました。県議団の仲間と力を合わせ、県政の課題に全力で取り組んでまいります。

今後とも皆さまのより一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い致します。



▲立石泰広埼玉県議会議長と議長室にて

## 県議会5月臨時会・6月定例会報告

### 大型補正予算約183億8千万円を議決

選挙後初となる県議会は5月23・24日に「5月臨時会」が開催され、第1号補正予算183億8,387万9千円の計上等を議決しました。また、6月19日からは「6月定例会」が開催され、「埼玉県税条例の一部を改正する条例」などを議決し7月7日に閉会しました。

5月臨時会で議決した第1号補正予算は、国の「物価高克服に向けた追加策」に対応した、エネルギー・食料品価格等の物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者への支援策です。その概要は次の通りとなります。

- ①物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援 **46億7,877万8千円**
- ②物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援 **115億4,191万1千円**
- ③物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援 **21億6,319万円**

### 農業者等の免税軽油の利用環境改善へ

6月定例会で議決した「埼玉県税条例の一部を改正する条例」は、主に自動車税(環境性能割)と軽油引取税の改正です。

自動車税の改正は、地方税法の一部改正に伴い、環境性能が高い自動車の普及促進を図るため、税率を決める燃費基準を段階的に引き上げるためのものです。軽油引取税の改正は、原油価格の高騰を受け農業者等の税負担を軽減するとともに、県への報告制度を年1回に簡素化させることで、より免税軽油が利用しやすい環境となります。(詳細は下表を参照)

### 日本を元気にする施策を提案してまいります

新型コロナウイルス感染症は5類への移行という一つの節目を迎えました。今後は感染の再拡大も念頭に置きつつ、地域経済の回復と持続的発展を強く押し進め、県民の皆さまが安心して生活できる環境整備を進めなければなりません。また、加速する少子高齢化、激甚化・頻発化する自然災害など、私たちが乗り越えなければならない課題は山積しております。

私たち自民党県議団は、埼玉から日本を元気にする施策を提案し続けてまいります。

### 埼玉県税条例の一部を改正する条例

#### 条例の概要

##### 概要

**<自動車税(環境性能割)>**  
地方税法の一部改正に伴い、環境性能が高い自動車の普及促進を図るため、税率の基となる燃費基準の達成度合いを段階的に引き上げる。

**<軽油引取税>**  
トラクターや掘削機など公道を走らない車両の軽油は、免税を受けることが可能。この免税軽油の利用者のうち**農業者等**について、軽油購入数量等の報告頻度を緩和する。

○緩和の内容(購入数量が年間3キロリットル以下の場合)

| 現行    |       | → | 改正案   |      |
|-------|-------|---|-------|------|
| 区分    | 報告頻度  |   | 区分    | 報告頻度 |
| 免税1年目 | 毎月    |   | 1年に一度 |      |
| 2年目以降 | 1年に一度 |   |       |      |

#### 軽油引取税の改正について

##### 目的

原油価格の高騰を受け、**農業者等**の税負担を軽減するとともに、免税軽油を利用しやすい環境を整備する。

##### 現状・課題

- ・軽油価格 令和5年5月 **141.2円/ℓ** (令和3年5月比+16.4円/ℓ)
- ・免税となった1年目は購入数量等が少量でも**毎月報告が必要**  
▶ 繁忙期がある農業者等にとって事務負担が重い

県内の免税軽油利用者 農業従事者の約2%

##### 改正による効果

<利用者にとって>

- ・免税による税負担の軽減  
**1ℓにつき32.1円の軽減**
- ・免税手続に必要な事務負担の軽減  
**毎月から年1回の報告に軽減**



# 鶴ヶ島市に係る令和5年度埼玉県の事業予算

事業費として鶴ヶ島市のために使われる予算、並びに負担金・補助金・委託金として鶴ヶ島市及び関係する自治体に交付される予算です。1件100万円以上の事業をご紹介します。

|                           | 事業名                               | 予算額(千円)                   | 事業概要   |  |
|---------------------------|-----------------------------------|---------------------------|--|--|
| 企画財政部                     | 市町村振興事業(ふるさと創造資金)                 | 22,500                    | 鶴ヶ島児童公園整備事業(工事)  |  |
|                           | 地方分権推進交付金(埼玉県分権推進交付金)             | 6,553                     | 事務処理特例制度により県から市に移譲した事務処理に要する経費について交付する交付金  |  |
|                           | 市町村交付金(県知事選挙の執行委託費)               | 21,780                    | 県知事選挙に係る執行委託費交付金<br>※当日の選挙執行状況により、金額の変更の可能性があります。  |  |
|                           | 市町村交付金(県議会議員一般選挙の執行委託費)           | 17,035                    | 県議会議員一般選挙に係る執行経費交付金  |  |
| 総務部                       | 子育てのための施設等利用給付費県費負担金              | 63,238                    | 園児の健やかな成長と、保護者の経済的負担の軽減のため、私立幼稚園(未移行園)に対して市町村が行った保育料等の無償化に係る施設等利用給付費の一部を負担する。  |  |
| 環境部                       | ふるさとの川再生戦略推進費(合併処理浄化槽転換促進事業費)     | 2,000                     | 単独処理浄化槽またはくみ取り便槽から合併処理浄化槽へ転換する際の工事費等の一部を補助する。  |  |
|                           | 民生・児童委員活動推進費(民生委員・児童委員活動費等補助)     | 6,326                     | 民生委員・児童委員が相談・指導を行うために要する交通費、連絡通信費等に充てるための経費の一部を市町村に補助する。   |  |
| 福祉部                       | 県費負担金(生活保護費負担金)                   | 16,504                    | 生活保護法第73条の規定により、居住地がないか又は明らかでない被保護者について、市が支弁した保護費の1/4を県が負担する。  |  |
|                           | 在宅重症心身障害児レスパイトケア事業                | 3,205                     | 医療的ケアが必要な在宅の重症心身障害児者をショートステイ及びデイサービスで受け入れた施設に対して、市町村が補助した費用の1/2を助成する。  |  |
|                           | 市町村地域生活支援事業費                      | 11,008                    | 市町村等が行う意思疎通支援や移動支援などの地域生活支援事業に対して経費の一部を補助する。   |  |
|                           | 放課後児童対策事業助成費(埼玉版放課後児童健全育成事業費)     | 71,399                    | ●保護者が就労などで昼間家庭にいない小学生の健全育成を図るため、市町村に対し放課後児童健全育成事業に要する経費を助成する。<br>●新たに放課後児童クラブを設置するため、新設設備や余裕教室等を活用した改修整備を行う市町村に対し必要な経費の一部を補助する。                      |  |
|                           | 子育て支援特別対策事業費(地域子育て支援事業費)          | 11,240                    | 地域において子育て親子の交流等を促進する地域子育て支援拠点事業、児童の預かり等の援助を受けたい者と当該援助を行いたい者との相互援助活動の調整等を行うファミリー・サポート・センター事業及び保護者のニーズに合った子育て支援サービスを提供する利用者支援事業を実施する市町村に対して、運営費を助成する。  |  |
|                           | 地域型保育給付費負担金                       | 38,892                    | 児童福祉法第24条及び子ども・子育て支援法第20条の規定に基づき市町村が保育認定した児童を家庭的保育事業所、小規模保育事業所及び事業所内保育事業所に入所させた場合、及び居宅訪問型保育事業を利用した場合、児童福祉法第55条及び子ども・子育て支援法第67条の規定により所要経費の1/4を義務負担する。 |  |
|                           | 保育所地域子育て支援事業費                     | 17,856                    | 子育て支援及び保育に対する多様なニーズに対応するため、延長保育事業、一時預かり事業、病児保育事業、医療的ケア児保育支援事業に対して助成する。   |  |
|                           | 保育所地域子育て支援事業費(安心・元気!保育サービス支援事業費)  | 19,350                    | 私立の認可保育所において低年齢児や障害児の受け入れや一歳児保育を手厚く行うための保育士加配に伴う経費を助成する。   |  |
|                           | 保育所地域子育て支援事業費(多子世帯保育料軽減事業)        | 9,511                     | 多子世帯における経済的負担軽減を図り、少子化解消の一助とするため、保育所等に入所する第3子以降の児童の保育料を助成する。   |  |
|                           | 保育士研修等事業(保育体制強化)                  | 4,778                     | 地域住民や子育て支援経験者などの地域の多様な人材(保育支援者)を保育に係る周辺業務に活用する費用を助成する。   |  |
| 保健医療部                     | 保険給付費等交付金(特別交付金のうち特定健康診査等負担金)     | 14,828                    | 特定健康診査及び特定保健指導に要する費用の一部を県及び国が負担する。   |  |
|                           | 国民健康保険基盤安定事業負担金                   | ①108,534<br>②27,343 ③747  | ①低所得者等に対する保険税軽減相当額の一部を負担する。<br>②軽減対象となった一般被保険者数に応じた一定割合を負担する。<br>③未就学児の均等保険税軽減相当額の一部を負担する。   |  |
|                           | 保険給付費等交付金(特別交付金のうち繰入金)            | 61,394                    | 国保財政の安定化・健全な運営に資する事業・評価に対し交付する。  |  |
|                           | 後期高齢者医療対策費(保険基盤安定事業費負担金)          | 104,822                   | 低所得者等に対する保険料軽減分の3/4を市へ交付する。  |  |
|                           | 重度心身障害者医療対策助成費                    | 54,020                    | 重度心身障害者の医療費の自己負担部分を助成する。   |  |
|                           | 乳幼児医療対策助成費                        | 25,288                    | 乳幼児医療費の自己負担部分を助成する。  |  |
|                           | ひとり親家庭等医療対策助成費                    | 14,226                    | ひとり親家庭等の医療費の自己負担部分を助成する。   |  |
|                           | 埼玉県出産・応援事業費                       | 6,518                     | 伴走型相談支援に併せて実施する妊娠届時及び出生届後にクーポン券等を交付する事業を行う市町村に対し、補助金を交付する。   |  |
|                           | 地域・職域連携推進事業費(市町村の熱中症予防対策事業の対する補助) | 2,400                     | 高齢者への対面による注意喚起など住民への熱中症予防事業のうち県が効果的と認める対策を実施するための費用を補助する。  |  |
|                           | 埼玉版ネウボラ推進事業(乳児家庭全戸訪問事業・養育支援訪問事業)  | 1,290                     | 生後4カ月までの乳児がいる全ての家庭を訪問して養育環境の把握等を行う市に対して助成する。   |  |
|                           | 健康長寿埼玉推進事業費(受動喫煙防止対策の推進に対する補助)    | 4,000                     | 県民の受動喫煙防止対策に関する認証制度に、市町村が申請することを条件に、市町村が屋外喫煙所を整備する際の費用を補助する。   |  |
|                           | 生活基盤施設耐震化等交付金(事業者:坂戸鶴ヶ島水道企業団)     | 80,871                    | 病院等の重要給水施設へ耐震性のある水道管を整備する事業に対して、補助を行うもの。   |  |
|                           | 教育局                               | 外部人材配置費(市町村立小中学校外部人材配置事業) | 7,148  | 教育の負担軽減を図り、より児童生徒への指導や教材研究に注力できるよう、会議資料や教材の印刷、来客、電話対応、新型コロナウイルス感染症対策の消毒を補助する教育業務支援員の配置を行う市町村を支援する。 |
|                           |                                   | いじめ・不登校総合対策費(中学校配置相談員助成)  | 3,803  | 中学校相談員の配置事業を実施する市町村に対し、助成金を交付する。   |
| 学校教育総合支援事業(中学校部活動指導員活用事業) |                                   | 2,690                     | 部活動支援員を公立中学校の部活動へ派遣する市町村に対して補助を行う。   |  |
| 青少年教育振興費(放課後子供教室推進事業)     |                                   | 4,996                     | 放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、子供たちの安心・安全な居場所を設け、地域の方々の参画を得て、子供たち様々な学習や体験・交流活動の機会を定期的・継続的に提供する。  |  |
| 産業労働部                     | 小規模事業経営支援推進費(事業主体:鶴ヶ島市商工会)        | 33,096                    | 商工会の行う小規模事業者の経営の改善・発展を図るための経営改善普及事業に対し補助する。  |  |



| 事業名                                | 予算額(千円) | 事業概要   |
|------------------------------------|---------|--|
| 地域特産物産業化促進費<br>(茶・地域特産物振興総合対策事業費)  | 1,050   | 茶の生産基盤の強化を図るための防霜施設等の整備に対する助成。<br>(事業者:県、市以外)                                  |
| 農業委員会等育成費<br>(農業委員会等補助事業費)         | 1,949   | 農業委員会法第6条第1項及び第2項に規定する事項に関する事務に要する経費であって、委員手当等の財源に対し交付。                        |
| 農業後継者育成対策費<br>(新規就農総合支援事業費)        | 4,500   | 経営が不安定な就農直後の独立・自営就農者に資金を交付する。<br>1人当たり最大150万円×3人                               |
| GFPグローバル産地づくり推進事業<br>(県産農産物販売促進事業) | 6,000   | 輸出相手国のニーズや規制等に対応したグローバル産地の形成を進めるため、計画策定、生産・加工体制の取り組みを実施する生産者団体等を支援。(事業者:県、市以外) |

## 埼玉県が直接行う事業予算

| 事業名                                  | 予算額(千円)   | 事業概要  |
|--------------------------------------|-----------|---|
| 学校法人等助成費(私立幼稚園運営費補助)                 | 144,510   | 私立学校の教育条件の維持・向上・修学上の経済的負担の軽減及び私立学校の経営の健全化を図るため経常的経費に対して補助する。(事業主体:県、市以外)              |
| 私立幼稚園等特別支援教育費                        | 12,544    | 私立幼稚園等における特別支援教育充実及び障害等のある幼児の入園促進のため補助する。(事業主体:県、市以外)                                 |
| 県有資産所在市町村交付金交付事業                     | 1,365     | 固定資産等所在市町村交付金法に基づき、地方税法上非課税である県有固有資産のうち県以外のもが使用している資産について、その所在市町村に対して固定資産税相当額を交付するもの。 |
| 児童措置委託費(入所施設児童保護措置費)                 | 12,261    | 児童福祉法に基づき、入所措置後に必要な児童の生活諸費等を支弁する。<br>※ファミリーホーム細田ホーム(鶴ヶ島市)分                            |
| 次世代産業支援費(農大跡地活用等推進事業)                | 1,844,151 | 農大跡地について、先端産業・次世代産業などの成長産業を集積するとともに農大跡地周辺地域について、SAITAMAロボティクスセンター(仮称)を整備する。           |
| 社会資本整備総合交付金(改築)事業費                   | 215,000   | 国道407号(鶴ヶ島・日高BP)(委託・工事)L=2,800m、W=13.0(25.0)m   |
| 社会資本整備総合交付金(改築)事業費                   | 20,000    | 川越越生線(用地・補償)L=1,130m、W=6.0(16.0)m   |
| 道路改築費                                | 205,000   | 国道407号(鶴ヶ島・日高)(委託・工事)L=2,800m、W=13.0(25.0)m   |
| 社会資本整備総合交付金(改築)事業費                   | 200,000   | 国道407号(鶴ヶ島・日高)(委託・工事・用地・補償)L=2,800m、W=13.0(25.0)m                                     |
| 舗装道整備費(舗装指定修繕)                       | 48,000    | 国道407号(舗装修繕)L=240m、W=14m  |
| 橋りょう修繕費                              | 100,000   | 川越越生線(新太田ヶ谷2号橋)支障物件移設(NEXCO委託)  |
| 道路構造物維持事業費(通学路安全対策事業)                | 20,000    | 県道川越越生線山線(防護柵等の設置)  |
| 営繕費                                  | 12,866    | 県営住宅の樹木剪定工事、浄化槽保守点検業務   |
| 管理費(埼玉県県営住宅事業特別会計)<br>(県営住宅所在市町村交付金) | 13,466    | 県営住宅が存在する市町村に対して固定資産税相当額を支払う。   |
| いじめ・不登校総合対策費<br>(スクールカウンセラーの配置)      | 7,446     | スクールカウンセラーを全小中学校に配置する。  |
| いじめ・不登校総合対策費<br>(スクールソーシャルワーカーの配置)   | 1,204     | 福祉及び教育の知識・経験を有するスクールソーシャルワーカーを市町村に配置する。   |
| 水道用水供給事業                             | 2,823     | 高坂及び高倉中継ポンプ所の警備強化のため、高坂及び高倉中継ポンプ所敷地内に警備機器を設置し、機械警備を行う。                                |
| 水道用水供給事業                             | 14,070    | 吉見浄水場、高坂中継ポンプ所及び高倉中継ポンプ所の建物清掃、水質器具洗浄、環境測定業務を行う。                                       |
| 水道用水供給事業                             | 3,230     | 高坂及び高倉中継ポンプ所の良好な維持管理のため、敷地内に草刈り、樹木管理及び清掃を行う。  |
| 水道用水供給事業                             | 8,399     | 高倉中継ポンプ所内を含む送水管路の良好な維持管理のため、制水弁及び空気弁の点検、清掃を行う。  |
| 水道用水供給事業                             | 10,470    | 高倉中継ポンプ所内を含む送水管路の良好な維持管理のため、制水弁及び空気弁の分解清掃を行う。   |
| 水道用水供給事業                             | 10,021    | 高倉中継ポンプ所のポンプ棟について、施設設備の保全のため、外装塗装及び屋上防水の修繕を行う。  |
| 業務設備設備費                              | 13,615    | 県営吉見浄水場と鶴ヶ島浄水場の通信を行うテレメーター設備を更新する。需要家テレメーター1面   |

## 令和5年度飯能県土整備事務所鶴ヶ島市内における主な事業予定について

### 飯能県土整備事務所 実施予定一覧(鶴ヶ島市分)

| 路線名等                  | 大字   | 事業内容   | 実施時期(予定)            | 今後の予定           |
|-----------------------|------|--|---------------------|-----------------|
| ① 国道407号<br>鶴ヶ島日高バイパス | 高倉   | 道路改築工事【共用済箇所～高倉天神交差点】<br>延長600m<br>(道路新設、交差点整備、調整池整備)                | 令和5年4月～<br>令和6年3月   | 令和5年度完成を<br>目指す |
| ② (仮称)<br>新川越越生線      | 高倉   | 道路改築工事【高倉工区/国道407号BP～新田<br>土地区画整理事業区域】延長760m<br>(用地取得)               | 令和5年4月～<br>令和6年3月   | 用地取得を継続         |
|                       | 中新田  | 道路改築工事【中新田工区/ (都)新田通り線～<br>県道日高川島線】延長390m<br>(現況調査、立体交差構造物検討、関係機関協議) | 令和5年4月～<br>令和6年3月   | 関係機関協議等<br>を継続  |
| ③ 川越越生線               | 太田ヶ谷 | 県道日高川島線～飯能寄居BP<br>(構想路線ルート案の具体化に向けた関係機関との<br>調整等)                    | 令和5年4月～<br>令和6年3月   | 関係機関協議等<br>を継続  |
|                       |      | 橋梁耐震補強工事【新太田ヶ谷2号橋】橋長<br>126.8m(NEXCO管理用埋設ケーブルの移設に<br>係る協議及び工事)       | 令和5年4月～<br>令和6年3月   | 橋梁耐震補強工事        |
| ④ 国道407号              | 脚折町  | 舗装修繕工事延長240m<br>(切削オーバーレイ)   | 令和5年10月～<br>令和5年12月 |                 |





# 環境農林委員会報告 CO2削減の取り組みと射撃場の安全対策について

## 全庁的な取り組みの強化を要請

**Q** 県は温室効果ガスの排出量を、2030年度までに2013年度比で46%削減するという目標を掲げている。目標達成に向け県の各施設においてどのように取り組んでいるのか、また来場者への意識啓発はどのように行っているのか伺いたい。

**A** **みどり自然課長** 指定管理者の選定にあたり、学識経験者や経営の専門家に事業計画書を審査していただいております。その中で環境問題への取り組みも考慮している。自然ふれあい施設自体が広大な緑地を保全しCO2の吸収源になっているが、指定管理者の取り組みとしても、県の「エコライフDAY・WEEK埼玉」への参加の他、いきものふれあいの里と緑の森博物館の屋上を緑化し、省エネルギー効果を図っている。来場者への取り組みとしては、様々なイベントを通じてCO2削減の普及啓発を図っている。



**A** **農業政策課長** 農林公園の例になるが、昼間1時間の消灯や一部証明のLED化などで環境負荷軽減に配慮していきたい。

来場者への意識啓発については、施設の目的自体が森林・林業への理解を図っていくものが大半、その中で木工教室等の体験やパンフレット等による情報発信を通じて、理解醸成を図っていく。

**Q** 目標達成まであと7年しかないので、部局横断的に全庁をあげて取り組んでいただきたいと思う。

**A** **みどり自然課長** 長峰議員のご指摘を踏まえて、来場者への周知に取り組んでいきたい  
**農業政策課長** 指定管理施設は毎年事業計画を策定することになっている。毎年の取り組みの中で、環境配慮についてもしっかり確認していきたい。

## 長瀬射撃場における安全対策について

**Q** 今年6月に陸上自衛隊射撃場で人が亡くなる事件が発生した。長瀬射撃場において、事件を受けてどのような対応を行っているのか？

**A** **みどり自然課長** 長瀬射撃場では銃砲所持許可を受けの際の教習射撃や更新の際の技術講習において、銃の安全な取り扱いや事故防止についてしっかり伝えている。今回の事件を受けて、更に積極的に指導していくよう指定管理者と打ち合わせをしていく。

また、事件により狩猟者や猟銃に対して悪い印象を持たれる可能性がある。そこで県猟友会に警察本部との連名で、猟銃の適切な管理について会員への周知をお願いした。環境部としても猟銃所持者に対し実施している初心者研修などの機会に、銃の取り扱いや事故防止等について研修していきたい。



# 自然再生・循環社会 対策特別委員会報告 リバサポへの参加増と下水道の災害対策について

## リバーサポーターの個人参加目標達成に向けて

**Q** SAITAMAリバーサポーターの取り組みに関して、令和8年度末までに個人登録24,000人を目標にしているとのことだが、どのように取り組むのか伺いたい。

**A** **水環境課長** 現在、SNSやポータルサイト等で川に関するイベント、清掃活動、コラム等を発信し取り組んでいる。また、自転車で川沿いを走る人たちにもっと「川好き」になってもらうための「リバチャリ」や犬好きの方を対象とした「リバ犬」、「リバ鉄」の取り組みに加えて、今年度からハイキングで川に行く方を対象とした「リバハイク」もスタートさせるなど、サポーター登録増に取り組んでいる。



**Q** 個人登録に関して、目の不自由な方や高齢の方に向けて、インターネット以外の方法での情報発信を行っているのか伺いたい。

**A** **水環境課長** 個人向けの活動については、手引き等をダウンロードして参照できるようにしている。

## リバーサポーターへの企業参加について

**Q** SAITAMAリバーサポータープロジェクトの取り組みは企業の参画も重要になると考える。参加企業を増やすためにどのような方策を考えているのか伺いたい。

**A** **水環境課長** リバーサポーターのポータルサイトやSNSを活用し、企業イベントのPRを行ったり、企業の優れた取り組みを表彰するリバーサポーターアワードの発信等を行っている。また、本県のSDGs官民連携プラットフォームに登録している企業に、この取り組みを紹介したり企業同士の交流の場を提供するなどして、企業サポーターの獲得を図っている。

**Q** Next川の再生・水辺deベンチャーチャレンジに関して、民間企業の参入が重要だと思う。今後の民間事業者との事業展開をどのように考えているのか伺いたい。

**A** **河川環境長** 槻川では、長瀬町でカヌーやラフティング事業を行っているリバーサポーター登録企業から直接ヒヤリングを行い、利用調整協議会に諮って事業計画を策定し、それに基づいて工事着手の準備を進めている。このように企画段階から民間ニーズを吸い上げるなど事業企業と連携することで、持続的継続的な事業運営が可能になることが期待できる。

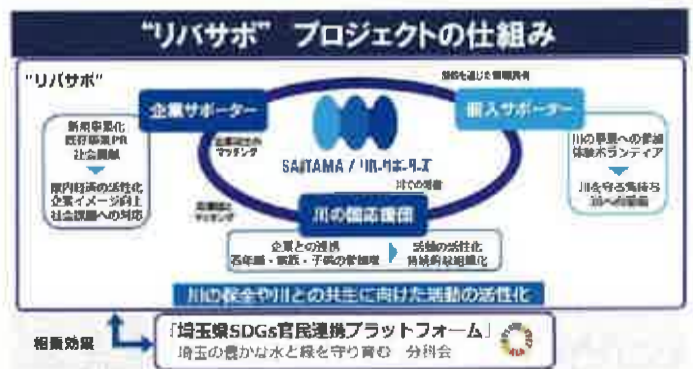
## 下水道の災害対策の強化について

**Q** 下水道の災害対策の強化について、下水道を管轄する市町村に対してどのような支援を行っているのか伺いたい。

**A** **下水道事業課副課長** 下水道処理施設の保全や災害対策には多額の予算が必要となるため、各市町村は国の社会資本整備交付金を活用している。その活用には国や県との調整や計画書の提出が必要になるため、県が市町村等に助言や技術支援を行っている。

**Q** 下水道施設の保全等にかかる今後の予算を規模について伺いたい。

**A** **下水道事業課副課長** 令和元年度埼玉県下水道局ストックマネジメント計画を策定し、中長期的な事業の見直しをとりまとめている。計画では施設の改築更新や災害対策等に関する年間投資額を約200億円としており、このうち改築方針が約7割になる。





ながみね ひでかず  
**長峰秀和**  
県政報告

埼玉県議会議員 **長峰秀和**

令和5年11月〈第2号〉

# つながる「和」通信

長峰秀和事務所 TEL.049-285-3342 FAX.049-285-3389 発行 埼玉県議会自由民主党議員団

## 初の一般質問に登壇（令和5年9月29日） 県施策に対し7項目20件 にわたり質問・提言

9月定例会（会期：9月22日～10月13日）では県議会議員として初の一般質問に登壇。県の施策に対して7項目20件にわたり一問一答方式で質問・提言を行いました。

今号から3回に分けて一般質問の概要をご報告いたします。1回目は「知事公約について」を掲載しました。どうぞ一読いただき、県政に対するご意見などをお寄せください。



### 知事公約について

#### (1)人口減少・超少子高齢化社会における財政運営について ア 県財政の持続可能性について

行財政改革だけでなく、長期的に見て経済成長につながる財政運営を行っていくべきと大野知事に質問。知事は「中小企業の業態転換、雇用の流動性の確保、DXの推進などによる生産性の向上に取り組むとともに、人材や企業の育成を進める。また、将来にわたって県民に必要なとなる施設の整備や、安心・安全の確保、さらには民間の投資や新たなビジネスの誘発など、様々な効果が期待される投資は積極的に行い、個人所得や企業収益の向上、それに伴う税収の増加につなげたい」と答弁。

#### イ 埼玉県の経済成長戦略について

生産性向上を通じた経済成長を実現するための全体的な戦略をどうイメージしているのか質問。知事は「デジタル・トランスフォーメーションを推進するとともに、サーキュラーエコノミー推進センター埼玉において、環境への取り組みが企業収益につながるリーディングモデルを埼玉から発信していく。さらに、令和8年度開所を目指す「(仮称)SAITAMAロボティクスセンター」を拠点として、県内に成長産業を集積したい」「産・官・学・金・労による『強い経済の構築に向けた埼玉県戦略会議』を活用し、社会経済環境の変化に対応する取り組みを実施していく」と答弁。

#### ウ 県内企業の人材確保について

県内企業の人材確保についてもしっかりと対応するべきと提言。知事はこれまでの取り組みを説明するとともに「今後も、企業と人材をつなぐとともに、在職者の職業能力の向上を図り、量と質の両面から企業の人材確保を支援していく」と答弁。

#### (2)カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミー、ネイチャーポジティブ政策の一体的な推進による「環境と経済の両立」について

従来の縦割り行政ではなく、知事の強いリーダーシップの下、一元的な調整や行政推進が必要と提言。知事も「統合的に推進することは重要」と認め、「本年6月には『サーキュラーエコノミー推進センター埼玉』を開設し、県内中小企業の支援を始めた。加えて、ビジネスモデル創出の補助事業を新たに実施。人事面でも環境部と産業労働部との連携を進め、行政の一体的取り組みに私が先頭に立って取り組む」と答弁。

※一般質問の続きは次号に掲載します。

一般質問の様子(録画)は  
こちらからご視聴いただけます。▶

※なお、議会の録画は本会議の翌々日からご覧になれます。



### 新川越越生線建設促進期成同盟会 大野知事に早期完成を要望

新川越越生線建設促進期成同盟会は9月29日、知事公館において新川越越生線の早期整備を求める要望書を大野知事に提出しました。同線は圏央鶴ヶ島ICにアクセスし、国道16号から県道・飯能寄居線を結ぶ、重要な地域の幹線道です。渋滞解消など利便性の向上はもとより、地域の発展に大きな効果を生み出します。1日も早い整備に向け取り組んでまいります。



**県議会  
9月定例会報告**

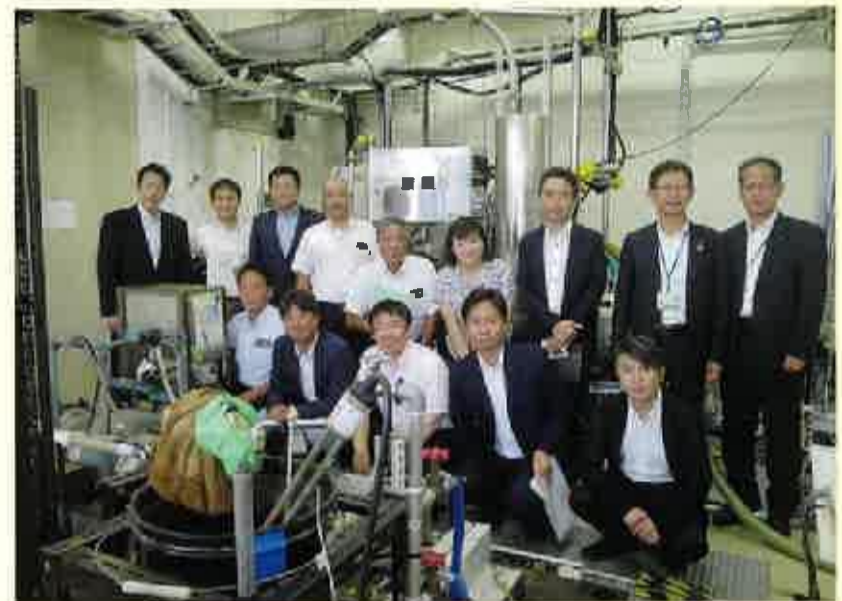
**補正予算  
【第2号】**

**165億1,057万9千円**

**コロナ支援継続・重要公共事業の追加・eスポーツ普及へ**

県議会9月定例会は9月22日から10月13日にかけて開催され、一般会計補正予算【第2号】165億1,057万9千円の計上等を議決しました。

補正予算の主な内容は、高齢者・障害者施設等における新型コロナウイルス感染症対策の支援継続のための予算として69億4,946万6千円、重要な公共事業の追加予算として21億6,345万3千円、企業版ふるさと納税を活用したeスポーツの普及・裾野拡大のためのイベント開催に要する予算として1,062万9千円など、当面对応すべき事業に対する補正予算が盛り込まれました。



▲環境農林委員会で視察、茨城大学カーボンリサイクルエネルギー研究センター（日立市）にて

**公共事業の追加／企業版ふるさと納税を活用したeスポーツの普及・裾野拡大**

**公共事業の追加 21億6,345万3千円**

**企業版ふるさと納税を活用したeスポーツイベントの開催 1,062万9千円**

**公共事業の内定増に伴う追加工事の実施 35箇所**

- 道路・街路事業 21箇所  
〈例〉越谷野田線（松伏町）  
地盤改良工事
- 河川事業 13箇所  
〈例〉飯盛川（坂戸市）  
排水機場整備工事、用地買収
- 公園事業 1箇所  
熊谷スポーツ文化公園（熊谷市）  
損傷の激しい駐車場舗装の改修を実施



※上記記載3工事とも工事着手を前倒しし、令和5年10月予定となります。（令和6年4月予定から変更）

**概要**

企業版ふるさと納税

eスポーツの普及・裾野拡大に向け、その地域活性化など多彩な可能性を実証するため、2つのイベントを開催

**(1) 普及イベント**

- 対象：誰もが参加可能（参加無料）
- 内容：・プロ選手エキシビジョンマッチ  
・ビギナー向け体験会  
・プロ選手との交流会 等



**(2) トレーニングキャンプ**

- 対象：高校生（公募25名程）
- 内容：・プロチームによる指導（操作技術、戦術等）  
・メンタル、食事等指導  
・学校関係者、県内企業の見学受入れ 等



**シェイクアウト埼玉へのご参加、ありがとうございました。**

■実施日：令和5年9月1日 11時58分～ ■参加人数：594,476人〈鶴ヶ島市参加人数：6,982人〉

関東大震災から100年を契機に、県議会が中心となって県内一斉防災訓練を働きかけることで、県民をはじめ県内在勤・在学の方の「自助」「共助」の意識向上をめざし、シェイクアウト埼玉（埼玉県内一斉防災訓練）を実施させていただきました。多くの皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。





## 委員会視察報告

### 環境農林委員会

環境農林委員会は8月28日・29日の両日、茨城県内の先進的な取り組みについて視察してきました。

28日は茨城大学カーボンリサイクルエネルギー研究センター(日立市)を訪問し、二酸化炭素の回収、それを活用した新たな環境配慮燃料の合成、燃料の効率的な利用という循環システム「カーボンリサイクル」技術について学びました。

29日は井関農機(株)夢ある農業総合研究所(つくばみらい市)を訪問し、行政や研究機関、大学、企業等と連携し、先端栽培技術やロボット技術、ICTを活用したスマート農業の研究・実証・普及のための取り組みについて詳しく説明を伺いました。本県でもスマート農業技術は重要課題として取り組んでおり、たいへん参考になりました。



▲井関農機(株)が取り組むスマート農業技術について、詳細な説明を伺うことができました。



▲井関農機(株)夢ある農業総合研究所(つくばみらい市)にて

### 自然再生・循環社会対策特別委員会

自然再生・循環社会対策特別委員会は9月4日・5日の両日、長野県の先進的な取り組み事例を視察してきました。

4日は「2050ゼロカーボン」の目標をあげ6つの事業を展開している長野県庁を訪問し、「信州の屋根ソーラー普及事業」等の取り組みについて詳しい説明を伺いました。

5日は小諸市のイー・ステージ(株)を訪問し、産業廃棄物の処理現場を見学しながら、廃棄物の再資源化等について学ばせていただきました。

イー・ステージ株式会社にて▶



## 環境農林委員会報告

9月定例会における環境農林委員会では所管事務の調査として「浄化槽の法定検査受検率について」、「米の高温障害の状況について」及び「中国での火傷病発生による授粉用花粉輸入禁止の影響と対策について」質疑が行われました。また当面する行政課題として、環境部から、「環境科学国際センターの取り組みについて」、農林部から「埼玉農林水産業を支える試験研究について」の報告があり、私は以下の質問・提言をさせていただきました。

### 環境科学国際センターの取り組みについて

1. 環境科学国際センター展示館「彩かんかん」の利用者数が減少しており、今後どう増やしていくのか質問。
2. 「彩かんかん」の展示物について、デジタル地球儀は最新テクノロジーだと思うが、古い展示物はどのくらい昔のもので、また、最新のテクノロジーとのタイムラグについて、どう展示しているか質問。
3. 出前講座のテーマ内容について、ネイチャーポジティブ、カーボンニュートラル、サーキュラーエコノミーという三位一体の推進を意識したメニューを考えるべきと提言。また3つの項目をばらばらに推進すると縦割りになるので、一体的に横串を入れる形で県民の理解を進

めることが、今後の環境行政に役立つと提言。

4. CO<sub>2</sub>削減等に関して、県民の理解、特に家庭においての理解が大切で、こうした方々に適切・迅速に正確な情報を「彩かんかん」を通じて発信することが、人づくりになっていくと思うと提言。



▲埼玉県環境科学国際センター展示館「彩かんかん」の外観(加須市上種足914)

### 埼玉農林水産業を支える試験研究について

1. 試験研究の方向性として、欠点の改善や品質の改良というニーズを取り上げて研究開発され評価できる。逆に、埼玉ブランドの確立という一定のベクトルを設けるのも一つの手ではないかと提言。



▲委員会質疑の様子

2. 県オリジナルいちご新品種「べにたま」に関して、この技術がいつ普及していくのか質問。
3. ICTを使った狭山茶の生産技術について、特に問題としている高齢化や担い手不足の農家は、デジタル化が苦手な方が多く、デジタルだけでは情報に偏りが発生することが懸念されると提言。
4. シカの捕獲技術に関して、最後の止め刺しがシカ肉の品質向上に期待できるのであれば、ジビエ等のシカ肉や皮を活用した利用について考えるべきと提言。



# ロボット開発イノベーションセンター&ロボット開発支援フィールド SAITAMAロボティクスセンター(仮称)令和8年度末オープンに向け本格始動!!



※イメージ図は基本設計時のものであり変更となる場合があります。

## ■整備コンセプト

市場規模拡大が見込まれる「社会的課題解決に資するロボット」開発を支援することにより、研究開発、実証実験、社会実装のプロセスを推進します。

## ■目指す姿

優れた交通利便性を有する「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」を核として、埼玉発のロボット技術が全国的に広がることで、県内産業の振興と経済的発展を目指します。

## ■支援対象とするロボット産業の分野

市場規模の拡大が見込まれ、社会課題解決に資するサービスロボットの開発を支援対象とし、「農林水産」「建設・点検・保守」「物流・搬送」「移動・モビリティ」「介護・福祉」「ホテル・外食」の各分野のロボット開発を主な支援対象とします。

## ■ロボティクスセンターで実施する支援事業

オープンイノベーション促進のためのコンソーシアムを形成・運営し、「事業化への道筋が明確なプロジェクトの実施」「コンソーシアムが主催するセミナー等の支援」「研究機関と連携した技術相談のコーディネート」「鶴ヶ島ジャンクション周辺13市町との連携による実証実験の場の提供」等に取り組みます。

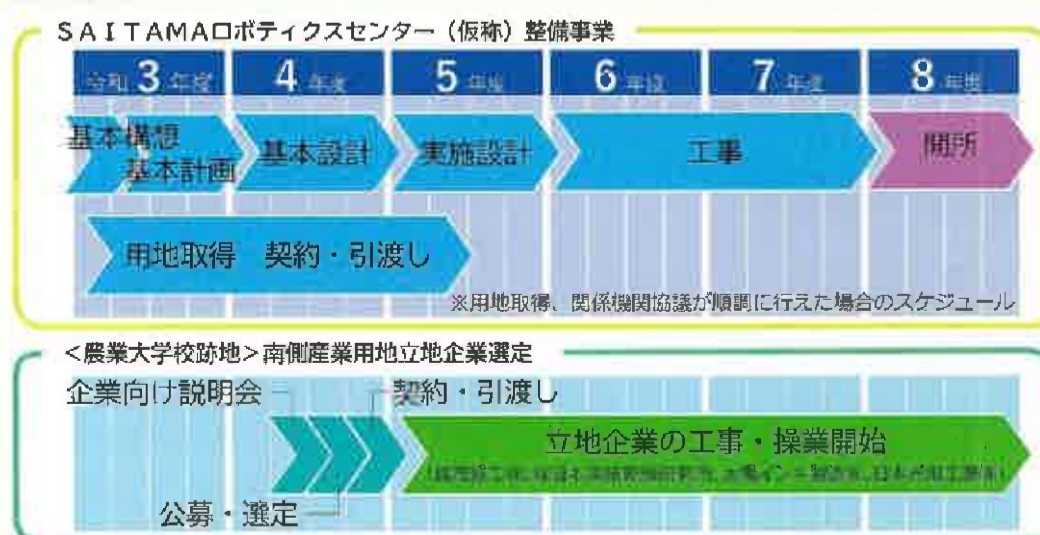
## ■実証フィールド「ロボット開発支援フィールド(仮称)」

約12haという広大な土地を生かし「ネット付きドローン飛行場」「ドローン飛行等多目的フィールド」「模擬市街地フィールド」等を整備。実証実験や性能測定等のための場となります。

## ■拠点施設「ロボット開発イノベーションセンター(仮称)」

「レンタルラボ」「コワーキングスペース」「技術相談室」「屋内フィールド」「共用部実証フィールド」等を整備。開発に係る情報の収集・発信、実証実験の成果の共有など、効率的な開発支援を実現していく拠点となります。

## ■整備スケジュール 今年度で設計が終わり来年度から工事着工予定です。



▶ロボット開発イノベーションセンター(仮称)



ネット付きドローン飛行場



ドローン飛行等多目的フィールド



模擬市街地フィールド

埼玉県議会議員  
長峰秀和 県政調査事務所

〒350-2203 鶴ヶ島市上広谷 598  
TEL: 049-285-3342 FAX: 049-285-3389 <https://n-hidekazu.jp/>







ながみ ひでかず  
**長峰秀和**  
県政報告

埼玉県議会議員 **長峰秀和**

令和6年2月〈第3号〉

# つながる「和」通信

長峰秀和事務所 TEL.049-285-3342 FAX.049-285-3389 発行 埼玉県議会自由民主党議員団

## 『NPO法人つるがしま里山サポートクラブ』が表敬訪問 県知事及び県議会議長に『緑の都市賞』受賞を報告

「第43回緑の都市賞(国土交通大臣賞)」を受賞した『特定非営利活動法人つるがしま里山サポートクラブ』が令和5年12月26日、大野元裕知事及び立石泰広県議会議長に受賞報告のため表敬訪問され、地元選出県議として同席いたしました。

この賞は、全国の緑豊かな都市づくりを目指し、緑の保全、創出活動に卓越した成果を上げている団体の中から内

閣総理大臣賞1点、国土交通大臣賞3点が表彰されるという名誉な賞です。緑の市民協働部門の作品名「市民の森の維持・保全と市民の自然体験」についての活動内容が表彰を受けたものです。

市民緑地の管理を通じて、都市環境の保全や地域への環境体験の場を提供しているほか、里山についての報告書や活動の情報発信にも努められています。

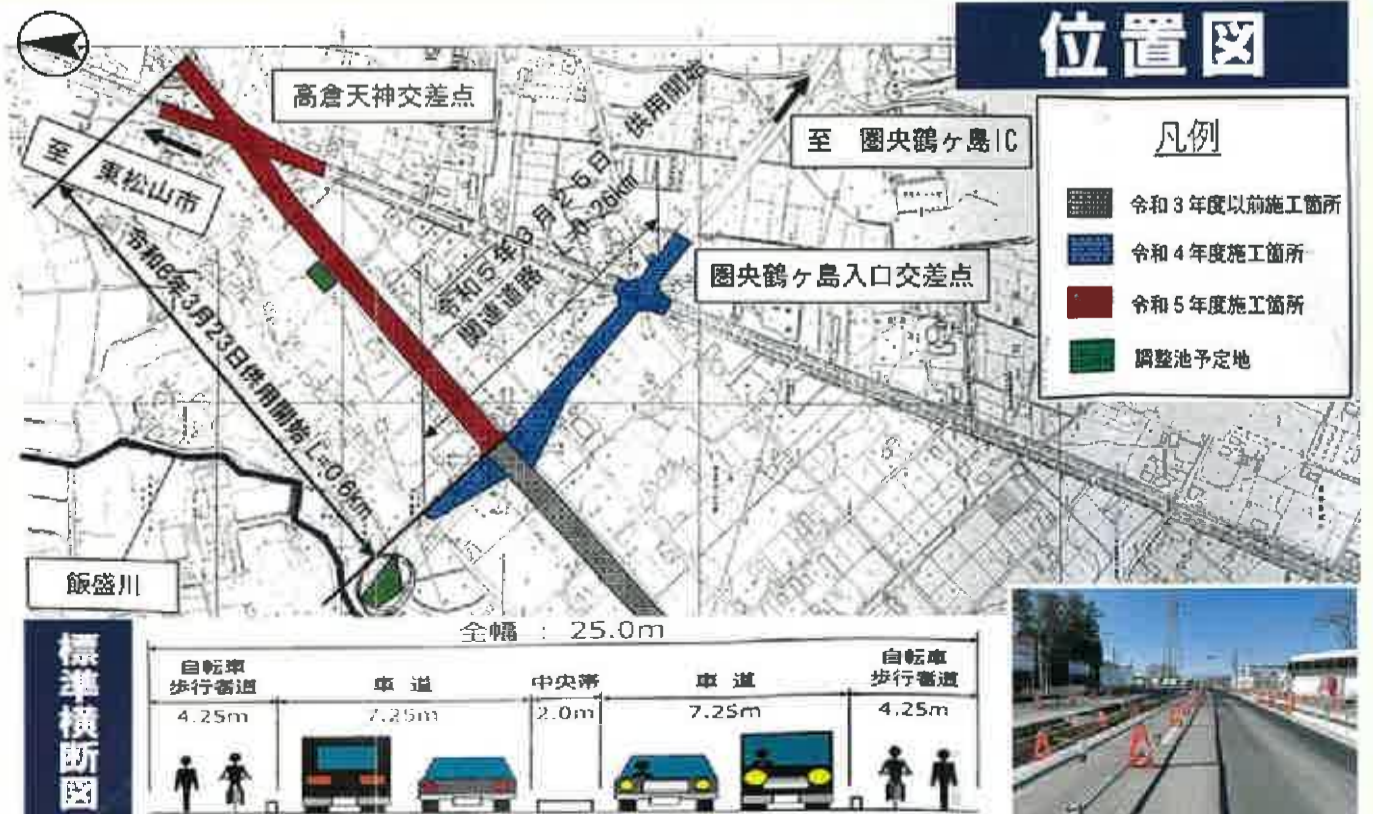


大野知事へは受賞の報告と合わせ、里山の活動状況を報告すると同時に、活動の場である市民の森が相続等で解約されてしまう対策について、県としての支援をお願いしました。知事からは「緑の大切さは、これまで県の政策として取り組んで来ており、基金や財団などを設立して対応してきている。市民の森に関しては、今後、新たな課題として検討していく」とのお話しをいただきました。(知事応接室にて)

## 鶴ヶ島日高バイパス(高倉地内)3月開通へ

一般国道407号「鶴ヶ島日高バイパス」(高倉地内/0.6km)が、令和6年3月23日に供用を開始します。この開通により市内区間が全幅25m、4車線、自転車・歩行者道4.25mで整備されることになります。

一般国道407号は、栃木県足利市を起点に、埼玉県入間市に至る延長60.7kmに及ぶ広域的な幹線道路です。3月には車の通行を妨げぬまま高倉天神交差点の切替工事という大変困難な事業が、工事関係者間の連携のもと行われます。





## 一般質問報告（令和5年9月29日）

# 県施策に対し 質問・提言

先の県議会9月定例会で行いました一般質問（令和5年9月29日）の中から、今号は「SAITAMAロボティクスセンター（仮称）について」「農業振興について」を抜粋し掲載しました。どうぞ一読いただき、県政に対するご意見などをお寄せください。



## SAITAMAロボティクスセンター（仮称）について

### (1) SAITAMAロボティクスセンター（仮称）のオープンイノベーションについて

「SAITAMAロボティクスセンター（仮称）」のオープンイノベーションの進め方について、県の見解について質問しました。

産業労働部長からは「個人や企業が交流したり共同作業ができるワーキングスペースや、貸研究室、技術相談室など、連携して開発を進められる施設を整備していく。そして、コーディネータを活用しセミナーや研究会などを開催し、多様な対話の機会を創出することで、オープンイノベーションを生み出したい」「知的財産の専門家による助言が受けられる体制を整えたい」との答弁がありました。



▲「SAITAMAロボティクスセンター（仮称）」内に整備される中核施設「ロボット開発イノベーションセンター（仮称）」の完成イメージ

### (2) 埼玉県ロボティクスネットワークの今後の展開について

「埼玉県ロボティクスネットワーク」の今後の展開について伺いました。

産業労働部長からは、これまでの取り組みについての説明とともに「今後は、県内外のセミナーや展示会で積極的にPRし、商談会も開催する。また、新事業の創出などを支援する『渋沢栄一創業プロジェクト』と連携を図り、それぞれの強みを生かしていきたい」「会員企業や大学、工業高校等と連携し、小中学生向けのロボット教室やロボットコンテストなど、未来を担う人材育成を進めたい」との答弁がありました。

### (3) (株)IHI及び令和8年開業予定の4社との連携について

「(株)IHI及び4社の成長産業企業との連携について」質問しました。

産業労働部長からは「様々な形で連携を図っていく。各社からドローンによる食品や医療機器の配送、自動化キッチンカーの開発、スマートファクトリー化に向けた製造現場での取り組みなどが提案されている。ロボット開発の中心的役割を果たしていただけるよう連携していく」と説明がありました。

### (4) 地域未来投資促進法に基づく今後の取り組みについて

今後、ロボットの開発や活用により事業成長を図る企業が埼玉県全体に広がるのが重要。新たな工場などを本県にどう呼び込んでいくのか伺いました。

産業労働部長からは「国の支援策を活用してより多くの企業が本県への投資を行うよう促したい。加えて立地企業への補助金を、特に経済波及効果が高い産業分野については2億円に引き上げている。「SAITAMAロボティクスセンター（仮称）」を核に幅広く成長産業を誘致し、県経済の発展につなげていく」との答弁がありました。

## 農業振興について

### (1) 補助金申請手続きの負担軽減について

高齢の農業者が利用しやすい、補助金申請の環境づくりを進めるとともに、それぞれの農家に寄り添った支援が必要と提言しました。

農林部長からは「市町村や農協などと連携し、説明会や個別巡回などにより、補助制度の説明や申請書類の作成などの支援を行ってきた。また手続きの簡素化にも取り組んできた。今後もそれぞれの農家に寄り添った支援を実施していく」との答弁がありました。

### (3) スマート農業導入に伴う諸問題について

スマート農業の導入に伴う諸問題について質問しました。

農林部長は「スマート農業技術の導入を目指している農家を対象にした研修会をはじめ、誰でも参加できるプラットフォームを設置し、スマート農業技術の情報発信や実演会の開催、コスト対策や効果的な活用方法などの意見交換を行っている。また農業大学校では、ドローンや最新機械の実演を行うなど取り組んでいる。こうした取り組みを通じて人材を育成し、スマート農業技術の導入を推進していく」と答弁。

再質問で「小規模農家や高齢農家を考慮した支援策の必要性」を提言したところ、農林部長からは「経営規模に応じた導入事例の紹介や活用手法の提案など、様々な農家がスマート農業の恩恵を受けられるよう、丁寧な支援を行っていく」との答弁がありました。

### (2) 下水汚泥肥料について

#### ア 汚泥肥料の今後について

下水汚泥の肥料化の現状と今後の見通しについて伺いました。

下水道事業管理者からは「現在、利根川右岸流域下水道の汚泥で進めている。年度末までに荒川上流流域下水道及び市野川流域下水道の汚泥についても試作を行い、成分分析や安全性の確認を予定している。また今年度、各水循環センターの周辺環境等の調査のほか、農林部とも連携し、JAや農家などのニーズ調査を進めている。これらの結果を踏まえて事業スキーム、施設の設置場所や規模等の事業方針を取りまとめる」との説明がありました。

#### イ 汚泥肥料の普及について

下水汚泥肥料で栽培された農作物が、他の農作物と差別化されるような施策などを早めに検討する必要があると提言しました。

農林部長からは、これまでの取り組みについての説明とともに「農業技術研究センターでは令和5年度から、元荒川水循環センターで試作した汚泥堆肥を使い土壌中の肥料成分の分解特性の確認などを行っている。消費者に対しては、各種イベントを通じて理解促進に努める。また、生産者や消費者の意見も聞きながら、販売対策などの検討を早急に進めていく」との答弁がありました。

# 県議会12月定例会報告

## 物価高への緊急支援に **約115億円** 猛暑被害の農家支援に **約1億円** を議決

県議会12月定例会は12月4日から22日の日程で開催され、一般会計補正予算【第3号】9,688万1千円、【第4号】18億1,140万4千円、【第5号】114億9,715万2千円等を議決しました。

補正予算【第3号】は、令和5年夏の猛暑による水稲、大豆の高温障害を受け、次期作付けにかかる種苗や肥料購入経費を補助するための予算、補正予算【第4号】は、職員給与の改定等に伴う予算が主な内容となっています。

補正予算【第5号】は、物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者を支援するための、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づくものです。これまで県が進めてきた福祉・医療施設等への光熱費等の支援やLPガスを使う一般家庭への支援等に加え、トラック運送事業者に対する燃料費の支援、県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び家計負担軽減策、一人親家庭の子供の進学等への支援等が新たに盛り込まれました。



### 補正予算【第3号】の主な内容

#### 高温などによる水稲及び大豆の被害への対応

**9,676万5千円**

#### 令和5年夏の気象概況

- 6～9月の平均気温が観測史上最高となる異常な高温
- 県内の一部では7月の降水量が観測史上最少
- 高温や干ばつによる県内農作物への甚大な被害が発生  
→農業災害対策特別措置条例に基づく特別災害に指定  
(令和5年11月21日)



#### 県内の農作物の被害状況

水稲:高温の影響で米の粒の一部が白くなる白未熟粒の米が発生  
被害面積:1,221ha(速報値)



正常粒 白未熟粒  
(農林水産省HP検査用語の解説より)

大豆:高温・干ばつの影響で十分に成熟しない豆が発生  
被害面積:307ha(速報値)



正常さや 不稔さや

#### 補助内容等

次期作付けに係る経費を支援する市町村に対して補助

- 支援対象:高温・干ばつにより被害を受けた農業者
- 補助対象:種苗、肥料購入経費
- 事業主体:市町村
- 負担区分:県1/2、市町村1/2



#### 対象地区

県内全市町村(高温・干ばつの影響で被害を受けた地域)

#### 事業スキーム



\* 市町村に対する補助額が10万円未満の場合は適用除外

### 補正予算【第4号】の主な内容

**18億1,140万4千円**

人事委員会勧告及び報告を踏まえた職員給与の改定等に伴う給与費のため。

### 補正予算【第5号】の主な内容

- (1)物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援…………… **90億8,017万6千円**
- (2)物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援…………… **21億6,517万6千円**
- (3)その他…………… **2億5,180万円**

#### (1)物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援

- ①LPガスを使用する一般消費者等に対する支援…………… **31億8,743万7千円**  
LPガス料金の高騰による一般消費者等の負担を軽減するため、販売事業者を通じ、価格高騰の影響分の一部を補助する。<繰越明許費の設定>
- ② **新**子供の進学等への支援…………… **1,171万5千円**  
経済的課題を抱えるひとり親家庭等の子育て世帯について、子供の進学に向けたチャレンジを後押しするため、大学等の受験料や中学・高校3年生の模試費用などの支援を行う市町村に対して補助する。
- ③福祉施設、医療施設等に対する支援…………… **36億148万4千円**  
光熱費等の高騰の影響を緩和するため、高齢者施設、障害者施設、児童養護施設、保育所、病院、一般診療所、分娩取扱い産科、産科、私立学校、卸売市場、園芸施設等に対し補助する。
- ④ **新**トラック運送事業者に対する支援…………… **23億2,800万円**  
燃料価格の高騰の影響を緩和するため、運送事業者に対し補助する。<繰越明許費の設定>
- ⑤地域公共交通事業者に対する支援…………… **1億2,900万円**  
燃料価格の高騰の影響を緩和し運行継続を支援するため、乗合バス及びタクシー事業者に対し補助する。
- ⑥畜産農家に対する支援…………… **5億1,335万円**  
配合飼料価格のうち製造及び流通コストの上昇分の影響を緩和するため、畜産農家に対し補助する。
- ⑦ **新**県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び家計負担軽減…………… **3億489万4千円**  
県産農産物の取扱量の増加及び県民の家計負担の軽減を図るため、屋敷店等が行う販売促進キャンペーンに対し補助する。



#### (2)物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援

- ①中小企業等における原材料の転換等の支援…………… **5億1,842万6千円**  
原材料価格の高騰を踏まえ、原材料の転換や使用量削減による経営体質改善を更に促すため、専門家や認定支援機関の助言に基づき中小企業等が実施する設備投資や製品開発等に要する経費を補助する。<繰越明許費の設定>
- ②中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援…………… **14億円**  
中小企業等におけるエネルギー使用量及びCO<sub>2</sub>排出量の削減による体質改善を更に促すため、空調設備・ボイラー等の更新及び蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備等の導入経費を補助する。<繰越明許費の設定>
- ③ **新**施設園芸農家の省エネ転換への支援…………… **2億4,675万円**  
燃料価格の高騰の影響を受けにくい省エネ型施設園芸への転換を促進するため、施設園芸農家に対して、ヒートポンプなどの省エネ機器や資材の導入経費を補助する。<繰越明許費の設定>



#### (3)その他

- ①農業収益力向上への支援…………… **2億1,000万円**  
競争力のある園芸作物産地を形成するため、収益力向上に計画的に取り組む農業者に対して、生産技術高度化のための施設整備に要する経費を補助する。<繰越明許費の設定>
- ②障害児のプライバシー保護や支援体制の整備…………… **4,180万円**  
障害児通所支援事業所におけるプライバシー保護等を図るため、パーテーションや簡易更衣室などの導入に要する経費を補助するとともに、地域における障害児の支援体制を強化するため、市町村への助言等を行う支援員を設置する。



# 杉下小入り口交差点信号機がLEDに変わりました。

県道川越坂戸毛呂山線杉下小入り口交差点信号がLEDに変わりました。冬季には朝日で信号が見えず通勤通学に危険、改善をとの要望をいただき、市長、地元市議と調整して県に要望し、実現しました。個人の提案から大きな安心!

地域の声、提案、これからもよろしく願いいたします。



令和5年12月21日撮影

# 2023彩の国 食と農林業ドリームフェスタに出席

～暮らしのとなりが産地です～をテーマに、2023彩の国食と農林業ドリームフェスタが11月25日・26日の両日、熊谷スポーツ文化公園で4年ぶりに開催されました。各JAや農業団体など82団体が出展し、新鮮な農産物の販売やステージイベントなどの催しの他、「彩の国米まつり」や「おいしさいっぱい畜産フェア」なども同時開催され、沢山の来場者でたいへんな賑わいでした。



食と農林業ドリームフェスタ会場にて、大野元裕知事(中央)を囲み須賀昭夫県議(右/川越市)と私(左)。

# 元荒川水循環センター 下水汚泥を堆肥化など新たな取り組みを視察

自民党議員団1期の仲間と元荒川水循環センターの温室効果ガス排出削減の取り組みについて視察してきました。元荒川水循環センターは平成31年度より、下水汚泥から生じるバイオガスを民間に売却し、民間事業者が自費で発電設備を設置、売電するバイオガス発電事業を実施しています。また、今年度は新たに、下水汚泥から堆肥を試作する実施検証を進めています。

埼玉県は2030年度までに、温室効果ガス排出量を2013年度比で46%削減することを目標に掲げて取り組んでいるところであり、今後の施策の参考になりました。





埼玉県議会議員 長峰宏芳 県政報告

Vol.

75

(令和5年4月)



長峰宏芳事務所

TEL 049 (285) 3342

FAX 049 (285) 3389

# ふれあい通信

〒350-2203 鶴ヶ島市上広谷598 発行 埼玉県議会議員 長峰宏芳

## 圏央鶴ヶ島インター 立体化4車線化 アクセス道路 完成記念式典開催される

整備が進められていた圏央鶴ヶ島インターの立体化と4車線化されたアクセス道路(鶴ヶ島市道1015号線)が開通し、3月25日に開通記念式典が開催されました。

新たな交通網が形成されることで、周辺道路の渋滞解消につながり、圏央鶴ヶ島インターの立体化で市道927-2号線方面からも出入りが可能となり、利便性の向上と地域経済の発展に大きく寄与するものと期待されます。



圏央道構想は今から38年前の昭和59年に、国で発表されました。当初の計画では圏央鶴ヶ島インター設置の予定はありませんでした。そこで「関越道と圏央道によって鶴ヶ島が4分割されるだけでメリットがない」と、当時『町』をあげて圏央鶴ヶ島インターの設置要望を強力に行い、漸く認められました。

平成20年3月には八王子～川島間が開通しました。しかし市施工の4車線の道路建設が、八王子インターから川島町インターの事業期間からずれてしまったことから、圏央鶴ヶ島インターのフルインター化については国では難色を示していました。そこで地域の皆様の力強い声と政治力を結集し、ここに完成を見ることができました。

現在、本県が全国に先駆けて進めている「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」完成の暁には、この地域が世界をリードする先端産業の基地になるものと確信しています。

現在、本県が全国に先駆けて進めている「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」完成の暁には、この地域が世界をリードする先端産業の基地になるものと確信しています。

皆様の声と

政治力を結集



## エスカレーターの安全な利用の促進に向け

## NHKさいたま放送局を訪問し要望

1月24日、中屋敷慎一県会議長とNHKさいたま放送局を訪問。小野修作局長、幕内暁子経営管理企画センターチーフ・ディレクターらと面談し、エスカレーターの安全な利用の促進について、さらなる協力を要望しました。

「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が施行され1年以上が経ちますが、エスカレーターは「左右両側に立ち止まろう!!」は利用者に十分浸透していません。今後も議会、行政、事業者が協力し合い、しっかり取り組んでいかなければならないと考えています。

皆様におかれましても、エスカレーター利用時には『左右両側に立ち止まって安全な利用』へのご協力をお願いいたします。



埼玉県 埼玉県環境生活部消費生活課 048-436-2935 048-436-4750



# 令和5年度当初予算



## SAITAMAロボティクスセンター(仮称)整備に18億4,451.1万円を確保

「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」を整備することにより、県内中小企業等のロボット産業への参入を支援し、農大跡地産業用地の先端産業企業との相乗効果で、成長産業の集積を図ります。

- ①SAITAMAロボティクスセンター(仮称)整備事業……………17億9,320.1万円  
令和8年度の開所を目指しセンターの整備を進める。
- ②SAITAMAロボティクスセンター(仮称)スタートアップ事業……………2,495万円  
センターの開所に先行して県内中小企業等のロボット産業参入を支援する。

### 新規・拡充内容

- コンソーシアム形成・テーマ別分科会開催、参加企業との展示会合同出展などのセンター広報【新規】
- ロボット産業に関わる(予定含む)県内中小企業等で構成するコンソーシアムを県の運営で5月に立ち上げ、農業、物流・モビリティ、建設・点検など将来センターの活用が見込まれるテーマ別の分科会を開催して、ロボット開発プロジェクトの具体化を図る。
- ロボット関連の展示会にコンソーシアム参加企業等と県で合同出展するなどの広報活動を実施し、動画等でセンターの整備や県内企業等の技術力を紹介することで、ロボット産業への参入やロボット活用意欲を喚起し、コンソーシアムへの参画を促進する。

- ③農大跡地活用推進事業……………2,600万円  
圏央鶴ヶ島IC東側地区土地区画整理事業の環境影響評価(造成後の事後調査)を実施する。



農業大学校跡地及び周辺地域

## 圏央道鶴ヶ島インター東側地区産業用地(4区画 10万1,000㎡)

### 事業者4社が決定!

県は圏央鶴ヶ島インターチェンジ東側地区産業用地について、AI・IoT・ロボット等の先進技術の活用等の「先端性・成長性」や投資額・持続可能なまちづくりの推進につながる取り組み等の「地域への貢献」などの観点から審査した結果、各区画の事業者を以下の4社に決定しました。

#### 鈴茂器工株式会社

所在地:東京都練馬区  
事業内容:寿司・盛付けロボット等の米飯加工機械の製造・販売など  
提案概要:食産業に向けた自動化・省人化支援を行うための危機やシステムの製造開発拠点とする。  
区画:B-1(3万6,000㎡)

#### 株式会社日本凍結乾燥研究所

所在地:東京都文京区  
事業内容:体外診断用医薬品、BCGワクチン接種用管針製造販売  
提案概要:作業の自動化を取り入れた体外診断用医薬品の製造開発拠点とする。  
区画:B-3(1万6,000㎡)

#### 太陽インキ製造株式会社

所在地:比企郡嵐山町  
事業内容:プリント配線板用絶縁材(塗料・フィルム)等の製造販売  
提案概要:半導体パッケージ用絶縁フィルム等の研究開発、量産化のための生産技術センターとする。  
区画:B-2(1万4,000㎡)

#### 日本光電工業株式会社

所在地:東京都新宿区  
事業内容:医用電子機器の開発・製造・販売  
提案概要:センサ類などの消耗品の製造及び自動化生産技術の研究開発を行う。  
区画:C(3万5,000㎡)



### 退任のごあいさつ

皆様のお陰で四十年間鶴ヶ島市(町)議会議員・埼玉県議会議員を務めさせていただきました。  
農大跡地関連事業をはじめ、手掛けた道半ばの政策も多々ありますが、八十歳となった今、活動の場である埼玉県庁が少しずつ遠く感じるようになり、四月九日執行の県議会議員選挙は辞退させていただきます。



従いまして今期が満了となる令和五年四月二十九日をもって退任となります。退任後も道半ばの政策をはじめ、更なる県政伸展と県民の皆様の幸せを願い、一県民として協力してまいります。長い間、有難うございました。 敬具

令和五年四月吉日

埼玉県議会議員 長峰 宏芳

### 公募要件

- ①次のいずれかの成長産業分野における工場等を建設し操業する者  
ア 第4次産業革命関連分野(AI・IoT・ロボット等の利活用)  
イ 成長ものづくり分野(医療、航空宇宙、新素材等)
- ②県の目指すオープンイノベーションによる超スマート社会の実現と経済の好循環の方向性を理解し、県が整備する「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」と連携するなど地域経済を牽引する事業を実施する者
- ③コンパクト・スマート・レジリエントの要素を踏まえた、持続可能なまちづくりの推進につながる取り組みを行う者

# チャレンジ通信

埼玉県議会議員 自由民主党議員団

## なかやしき慎一

弥生に思う

昨年の3月25日、第126代埼玉県議会議員に就任し一年を迎えようとしています。コロナと経済・社会活動を両立させようと国を挙げて取り組んできた令和4年度、私も数多くの「公務」やイベントなどに出席し、数多くの方々との出会いや気づきをいただきました。これは正に、県議会を代表する「議長」という役割を務めさせていただいたからこそのであり、地元鴻巣から県議会へとお送りいただいた市民の皆様から感謝いたします。

「ありがとうございます。」さて、この一年議長と知事という二元代表のトップ同士として切磋琢磨させていただいた大野元裕知事は、令和5年度を「ポストコロナ元年」とすべく予算を編成されました。私も「4月の大事」を成し遂げ、議長としての経験を活かし、「承認」した予算が、適切に執行されているかのチェック、そして更なる効果を生み出せるよう、提言・提案して行く所存です。

### 県議会2月定例会報告

### ポストコロナ元年へ!

## 皆様の声を県政に活かし持続可能な発展を!!

### 令和5年度一般会計 超大型予算 2兆2,110億9,500万円を計上



大野知事と切磋琢磨し二元代表で埼玉の未来を!

県議会2月定例会(2月20日開会~3月17日閉会)は、令和5年度一般会計当初予算(案)2兆2,110億9,500万円の計上について審議しました。

私たち自民党県議団は昨年秋、ポストコロナを見据え地域経済の活性化に全力で取り組むべきと政策大綱にまとめ、大野知事に要望してきました。令和5年度当初予算は、私たちの主張がある程度反映された内容となりました。

長引くコロナ禍に加え、昨年からのロシアによるウクライナ侵攻や円安などによる原油価格・物価高騰は、私たち県民の生活に少しずつ影響をもたらしています。

当初予算は『ポストコロナ元年』を理念として、DX(デジタルトランスフォーメーション)のさらなる推進や中小企業の事業再構築に対する支援強化などが盛り込まれ、課題の解決や経済施策を進め、県の持続可能な発展につなげていく施策となっています。

#### 歳入

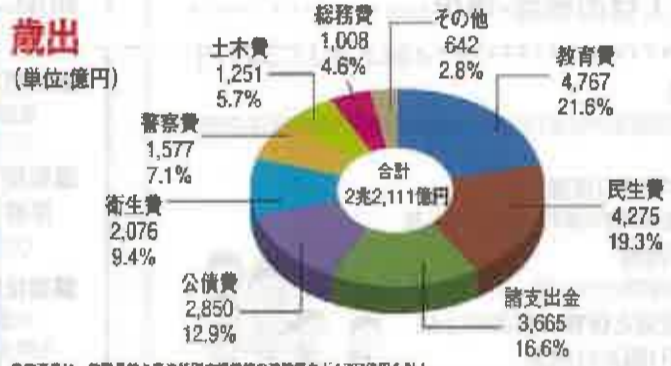
(単位:億円)



●県税収入は、個人県民税や法人二税など8,148億円を計上  
 ●国庫支出金は、新型コロナウイルス感染症緊急生活支援交付金など2,978億円を計上  
 ●県債は、臨時財政対策債など2,007億円を計上

#### 歳出

(単位:億円)



●教育費は、教職員給与費や特別支援学校の建設費など4,767億円を計上  
 ●民生費は、市町村が行う介護給付や保育所等の運営費への負担金、新たな児童相談所の整備など4,275億円を計上  
 ●請支出金は、県税収入に伴う市町村への交付金や、一般会計への支出金など3,665億円を計上



第126代 埼玉県議会議員



なかやしき慎一の最新情報は!

なかやしき慎一 オフィシャルサイトは、<https://nakayashiki.net/>

QRコードからオフィシャルサイトに簡単にアクセスできます。

なかやしき慎一 検索



## 箕田産業団地 進出企業内定!!

| 企業名          | 業態                        | 予定従業員数  |
|--------------|---------------------------|---------|
| A サーパス工業株式会社 | 業務用機械器具製造業                | 当初約300人 |
| C 株式会社仙台銘板   | その他の卸売業<br>(工事標識等の販売レンタル) | 約30人    |

※上記企業名の公表についてはご了解をいただいております。

平成29年度の検討段階からいよいよ進出企業の内定へと至った箕田産業団地。当初から、「製造業系の進出を!」と県企業局への働きかけをしてきた私にとって、A地区を担って頂くサーパス工業株式会社さんの内定は嬉しい限りです。サーパスさんは、理化学商品や半導体製品の製造販売の会社で、近隣2拠点を産業団地内へと一元化されると伺っています。鴻巣・吹上・川里の合併効果だった合併特例債終了後の、「稼ぐ鴻巣!」の担い手として大いに期待するところです。B地区についても製造業系の進出が予定されていますが、相談の上時期尚早とのことで報告は控えさせていただきました。



令和5年度一般会計当初予算

主な事業について《抜粋》

社会的課題の解決と経済の両立

1. DXの推進による生産性の向上

15億7,445万円

DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

新たな申請基盤の整備・運用【新規】/全庁GIS基盤の整備・運用【新規】/デジタル関連研修の拡充、ノーコードツールの導入【新規・拡充】等



インフラ建設管理におけるDXの推進

インフラデータ活用基盤の整備【新規】/電子納品保管管理システム開発【新規】等

3D都市モデル整備によるデータを活用したまちづくりの推進【新規】

建築・住宅行政手続のデジタル化

要件定義業務【新規】/審査環境の整備【新規】等

税務行政DXの推進

バックオフィス連携による納税証明書の省略化【新規】/税務システム等の更なる機能強化【新規】等



入札事務のDX推進

建設工事等入札参加資格申請のオンライン化のためのシステム改修【新規】/電子入札共同システムの再開発【新規】等

デジタル技術を活用した県民の利便性の向上

キャッシュレス取納の環境整備【新規】/立会人型電子契約サービスの導入【新規】等

県内中小企業のDX推進

埼玉県DX推進支援ネットワークの機能強化【拡充】/優れたDXの取り組みの表彰・横展開【新規】等



2. 資源のスマートな利用の推進

18億8,408.7万円

脱炭素社会の実現に向けた中小企業や家庭への支援

家庭・企業等向け省エネ・再エネ活用設備導入に対する補助【拡充】/電動車等導入に対する補助【新規】等

|       |  |
|-------|--|
| 家庭向け  | 太陽光パネル(7万円/kW)+蓄電池等(10万円/件)、蓄電池等(10万円/件)、エネファーム(10万円/件)等       |
| 企業等向け | 太陽光パネル(5万円/kW)+蓄電池(補助率1/3)等、再エネ活用設備(補助率2/3)、コージェネレーション(補助率1/2) |



サーキュラーエコノミーの推進

サーキュラーエコノミー型ビジネスの創出【新規】/県有大規模集客施設における実証及び啓発【新規】/ワンストップ支援拠点による支援【新規】/リーディングモデルの構築【新規】等



埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進

市町村と企業等とのマッチングを行うガバナメントピッチの開催【新規】/プロジェクトに取り組む市町村への財政支援【拡充】(令和5年度は29市町村が取り組む)等



3. 輝き続ける人材の育成・確保

2億3,307.3万円

産業人材の育成

AI・IoT関連の応用講座の新設【新規】/AI・IoT関連の基礎講座の充実【拡充】等

教科等横断的な学びの推進

教科等横断型の教育課程の検討・実践【新規】等

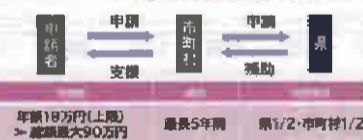
医師確保対策の推進

特設WEBサイトの構築【新規】等

保育士の確保・定着と保育の質の向上に向けた総合的取り組みの推進

奨学金返済支援制度の創設【新規】等

放課後児童クラブの充実  
保育士養成校へのアプローチ【新規】等



新型コロナウイルス感染症の拡大防止

新型コロナウイルス感染症対策

1,371億8,479.8万円

新型コロナウイルス感染症への対応

高齢者支援型臨時施設の確保・運営【拡充】等



新型コロナウイルスワクチン接種の推進

ワクチンバスの活用【新規】等

ワクチンバス

福祉施設における感染拡大防止対策への支援等の実施

介護施設等における感染拡大防止対策事業費/放課後児童クラブ等に係る新型コロナウイルス感染症対策事業/新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス継続支援事業/高齢者施設リリーフナース事業/感染症りゆうケアラール支援対策事業 他



「日本一暮らしやすい埼玉」実現への加速 《一部抜粋》

防災関連公共事業の推進

埼玉県版流域治水対策の継続と深化  
ドローンを活用した道路法面点検の実施等

交通安全対策の推進

過労路グリーンスポットの整備  
歩道や自転車通行空間の整備  
歩車分離式信号機の整備等



子育て支援の充実

安心して出産・子育てのできる相談支援と経済的支援の一体的実施  
様々な子育て家庭のニーズに対応する支援等



多様なニーズに応じた教育の推進

いじめ・不登校等に対応するスクールカウンセラーの拡充  
特別支援学校の整備等

生涯を通じた健康の確保

民間アプリを活用した新たな健康増進事業の導入等

障害児・者の自立・生活支援

医療的ケア児等支援体制の構築  
パーキング・パーミット制度の導入等



県内中小企業等に対する支援

資金繰りへの支援  
埼玉県中小企業制度融資総融資枠3,600億円の確保/ゼロゼロ融資の借換需要に対応  
事業再構築に向けた支援等

県産木材の利用拡大

県産木材を利用した民間住宅の拡大  
供給・流通体制の構築等



# チャレンジ通信

埼玉県議会自由民主党議員団 幹事長

## なかやしき慎一



### 文月に思う

稲の穂が実る頃という意味の「穂含月(ほふみづき)」が転じて「文月」になったとの説もある旧暦の7月、今の暦で言えばおおよそ8月ですが、今年ももう半分以上を経過しています。今更のように月日の経過の速さが身に沁みます。

4月の大事は私にとって極めて困難な戦いではありましたが、それゆえ余計に「頑張っていかなければ」と心に誓いました。



「日本一暮らしやすい埼玉を実現する」大野もとひろ知事を支持します。

さて、5月23日の臨時県議会で、第127代議長に立石泰広議員(川口市)が、副議長に岡田静佳議員(所沢市)が選任され令和5年度の埼玉県議会がスタートしました。その後、経験豊富な立石議長、埼玉県政史上初の女性副議長である岡田副議長の下、今月7日に6月定例会も無事に閉会を迎えられました。

私はといえば、何とか議長職も全うでき、暫くはじっくりと地元活動と想っていたのですが、新たに自民党県議団長に就任された田村琢実議員の下、県議団幹事長を務めさせていただくことになり、またまた慌ただしい日々を過ごしています。

6月定例会県議会では、裏面にもある通り、団幹事長として4年ぶりの一般質問も担当させていただきました。

この先の議会も県議団の皆さんと共にしっかりと取り組んでまいります。



### 5月臨時会報告 6月定例会報告

#### 大型補正予算

約183億8千万円を議決

選挙後初となる県議会は5月23・24日に「5月臨時会」が開催され、第1号補正予算183億8387万9千円の計上等を議決しました。また、6月19日から「6月定例会」が開催され、「埼玉県税条例の一部を改正する条例」などを議決し7月7日に閉会しました。

5月臨時会で議決した第1号補正予算は、国の「物価高克服に向けた追加策」に対応した、エネルギー・食料品価格等の物価高騰により厳しい状況に置かれてる県民及び事業者への支援策です。その概要は次のとおりとなります。



6月23日 一般質問登壇

①物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援 (46億7877万8千円)

#### 【主な支援】

- LPGAスを使用する一般消費者等に対する支援 (40億7029万円)
- 高騰するLPGAス料金の一般消費者等の負担を軽減するため、販売事業者を通じ、緊急的措置として価格高騰の影響の分の一部を補助
- 子供の居場所づくり拡大への支援強化 (2億3209万2千円)
- 学校給食等の物価高騰に直面する保護者等に対する支援 (9003万1千円)



③物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援 (21億6319万円)

#### 【主な支援】

- 中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援 (14億7463万7千円)
- 中小企業等の体質改善とCO2排出削減のため、緊急対策枠として、省エネ・再エネ設備の導入費用を補助
- 中小企業等における原材料の転換等の支援 (5億1423万8千円)
- 地域内資源を活用した堆肥の活用促進 (1億4525万円)
- 企業の価格転嫁に向けた支援 (2906万5千円)



#### ②物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援 (115億4191万1千円)

#### 【主な支援】

- 福祉施設、医療施設等に対する支援 (70億1102万7千円)
- 光熱費等の価格高騰の影響を緩和し、福祉施設等の運営継続を支援するため、緊急的措置として施設等設置者に対して補助
- 特別高圧電力を使用する中小企業等に対する支援 (38億4110万円)
- 畜産農家・酪農家に対する支援 (3億6822万円)
- 地域公共交通事業者に対する支援 (3億2156万4千円)



### 農業者等の免税軽油の利用環境改善へ!

6月定例会で議決した「埼玉県税条例の一部を改正する条例」は、主に自動車税(環境性能割)と軽油引取税の改正です。

自動車税の改正は、地方税法の一部改正に伴い、環境性能が高い自動車の普及促進を図るため、税率を決める燃費基準を段階的に引き上げるためのものです。軽油引取税の改正は、原油価格の高騰を受け農業者等の税負担を軽減するとともに、県への報告制度を年1回に簡素化させることで、より免税軽油が利用しやすい環境となります。

(詳細は下表を参照)

#### 埼玉県税条例の一部を改正する条例

**概要**

**<自動車税(環境性能割)>**  
地方税法の一部改正に伴い、環境性能が高い自動車の普及促進を図るため、税率の基となる燃費基準の達成度合いを段階的に引き上げる。

**<軽油引取税>**  
トラクターや掘削機など公道を走らない車両の軽油は、免税を受けることが可能。この免税軽油の利用者のうち農業者等について、軽油購入数量等の報告頻度を緩和する。

◎緩和の内容(購入数量が年間3キロリットル以下の場合)

| 区分    | 報告頻度  | 改正後   |
|-------|-------|-------|
| 免税1年目 | 毎月    | 1年に一度 |
| 2年目以降 | 1年に一度 |       |

#### 軽油引取税(環境性能割)の改正について

**目的**  
原油価格の高騰を受け、農業者等の税負担を軽減するとともに、免税軽油を利用しやすい環境を整備する。

**現状・課題**

- 軽油価格 令和5年5月 141.2円/ℓ (令和3年5月比+16.4円/ℓ)
- 免税となった1年目は購入数量等が少量でも毎月報告が必要
- 繁忙期がある農業者等にとって事務負担が重い

県内の免税軽油利用者 農業従事者の約2%

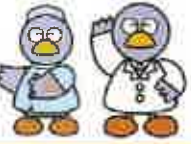
**改正による効果**

**<利用者にとって>**

- 免税による税負担の軽減 1ℓにつき 32.1円の軽減
- 免税手続に必要な事務負担の軽減 毎月から年1回の報告に軽減

知事マラエスト「これからの4年にむけて」 順天堂大学附属病院の整備について

Q 本県では、医師数を増やすため様々な取組を進めていますが、統計によると、人口10万人当たりの医師数は、いまだ全国最下位です。そして、県政世論調査では、「医療サービス体制の整備」に対する県民要望が、上位3位以内から外れたことはありません。この県民の声に応えるためには、大学病院の誘致こそが何よりも必要であるとの考えから、わが党は、県議団を先頭に様々な障壁を乗り越え、浦和美國への順天堂大学附属病院の誘致を進めてきました。2027年11月開院を目指して動いている今、目的の一つであった医師派遣も同大学から実施されるに至ったと聞き及んでいきます。さて、「知事のマンフレスト」の中で、病院誘致に係る部分は、「新規病院誘致」と記されているの



A 知事答弁

ここで言う新規病院とは、現在整備を進めている順天堂大学附属病院と公募により整備される新規病院を指すもので、それ等により医師不足解消を進めるといいう意を表すもので、順天堂大学附属病院も令和九年十一月開院に向け、関係者間の調整や工期に遅滞が生じないよう大学に要請します。

議員提案政策条例について

Q 平成14年12月定例会の「埼玉県中小企業振興条例」から始まり、本年2月定例会における「埼玉県福祉のまちづくり条例の一部を改正する条例」まで、41件の条例を制定・改正してきました。これは、宮城県30件、三重県の29件を大きく引き離して全国1位です。そうした条例の中でも、全国的に誇れる条例があります。「ケアライ支援条例」は、全国初のケアライに着目した条例です。今では当たり前になったケアライという言葉を初めて定義し、全国に知らしめさせた。そして、私もその制定に大きく関わった「エスカレーター」の安全な利用の促進に関する条例は、エスカレーターでは歩かず立ち止まることを規定した全国初の条例です。

このように、本県議会では先進的な議員提案政策条例を制定しても、周辺の都県に広がりをもてなければ、効果としては不十分なものがあります。

条例による実際の取組の中心的役割を果たすのは県執行部です。そこで、知事に伺います。本県議会制定

立止まるう!! 安全な利用の促進... 令和3年10月1日から施行

の議員提案政策条例による取組の中で、首都圏をはじめ横展開が必要と思われる取組については、九都県市首脳会議などの場面で、知事により積極的にアピールしていただき、拡がりの核となっていたらと思いますがいかがでしょうか?

A 知事答弁

自治立法である条例は提案者が知事、議員であるかにかかわらず、条例の着実な実施に向け、真摯に取り組みなければならぬと考えています。そして、議員から提案される政策条例は、生活者としての視点による政策課題の発見とその解決に資するものにとらえていく。九都県市が一体となつて取り組むべき課題については、今後、首脳会議等で積極的にアピールして行く。

チャットGPTなど生成AIの行政活用について

Q これまでの人間の仕事を代替しうる可能性を持つ、チャットGPTなど生成AIの行政活用について、県として、今後どの分野で活用することを想定し、どこから着手し、どのように拡大していくのか? また、利活用する職員のリテラシー向上を含め、リスクをどう想定し、どのように対処していくかと考えているのか?

A 知事答弁

生成AIの出現は、パソコンやインターネットの発明に相当



するといわれるように、私たちの働き方を大きく変える可能性がある。先ず文案作成やアイデア出しなど比較的簡単な業務から導入し、職員のスキルを高めていく必要がある。そして、現在、情報漏洩や著作権侵害等のリスクを想定したガイドラインの策定準備を進めている。環境が整い次第、県庁内完結型で開始したい。

生物多様性の保全・回復について

Q 令和5年3月に生物多様性国家戦略が改定され、2030年までにネイチャーポジティブの実現を目指すことが明記された。知事も公約でネイチャーポジティブの推進を掲げていることから、県として生物多様性保全戦略を早急に改定し、その決意と具体策を示す必要があると考えるが如何か?

A 知事答弁

県では、令和6年度を始期とする「埼玉県生物多様性保全戦略」の策定に向けて序内ワーキンググループで検討を進めている。次の任期が与えられれば、ネイチャーポジティブにも積極的に取り組むたい。具体的には、陸と海のそれぞれ30%以上を多様な動植物が生息できる区域として保全する「30 by 30」推進に向けて、官民連携の取り組みを県の戦略として示すことを検討したいと考えている。



令和5年度 所属委員会等ご報告
・議会運営委員会委員
・総務県民生活委員会委員
・人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会委員
・国土利用計画審議会委員
・私立学校助成審議会委員
・埼玉県議会自由民主党議員団幹事長
・自由民主党埼玉県支部連合会幹事長代理
・自由民主党鴻巣支部 支部長

シェイクアウト埼玉 県内一斉防災訓練
参加者募集!
令和5年9月1日(金)11時58分
あなたがいるその場所で
シェイクアウト訓練とは!
1分程度で完了
シェイクアウト訓練のあとは プラスワン
・災害用伝言ダイヤル(171)の登録利用
・避難場所の確認
・マイタイムラインの作成
・ハザードマップの確認

シェイクアウト埼玉
関東大震災から100年を契機に、県議会議員が中心となって県内一斉防災訓練を働きかけることで、県民をはじめ、県内在勤・在学の方の「自助」「共助」の意識向上を図るため実施します。
QRコードを読み込み参加登録ページからお申込みください。
なかやしき領一 LINE 公式アカウント はじめました。
最新情報はこちらから

# チャレンジ通信

埼玉県議会自由民主党議員団 幹事長

## なかやしき慎一



### 霜月に思う

「霜月」とは明治以前の「陰曆」での11月の事で、「陽曆」で「月」を表す今より一か月ほど先の、寒さも厳しくなり「霜」がおりるような季節になったことを表す「和風月名」だそうです。四季の移ろいが「月」を表す。この国に生まれてよかったですね。

しかし、今年は都心での30℃を超えた「真夏日」がなんと90日になり、過去の記録を19日間も上回ったそうです。記録からみても異常に暑い夏であったことがうかがえますね。このまま

真夏日の数が増え続けるような状況ならば、温暖化による海面上昇や海水温が下がりがらくなり「台風」の大型化などの懸念も増えることになり、日々の暮らしにも大きな影響をきたすことになるかもしれません。

本県においては「埼玉県地球温暖化対策推進条例」に基づき、県、事業者、県民、環境保全活動団体等の協働により温暖化対策の様々な取り組みを進めています。が、今までの以上の「成果」を上げるには、改めての県民の皆様のご協力が何より重要です。皆様何卒よろしくお願いいたします。

### 9月定例会報告



#### 補正予算第2号

165億1057万9千円

- ・コロナ支援継続
- ・重要公共事業の追加
- ・eスポーツ普及へ



県議会9月定例会は9月22日から10月13日にかけて開催され、一般会計補正予算「第2号」165億1057万9千円の計上等を議決しました。

補正予算の主な内容は、高齢者・障害者施設等における新型コロナウイルス感染症対策の支援継続のため、の予算として69億4946万6千円、重要な公共事業の追加予算として21億6345万3千円、企業版ふるさと納税を活用したeスポーツの普及・裾野拡大のためのイベント開催に要する予算として1062万9千円など、当面対応すべき事業に対する補正予算が盛り込まれました。

※裏面に「埼玉県虐待防止条例一部改正(案)撤回」のご報告を掲載しました。

## 公共事業の追加 / 企業版ふるさと納税を活用したeスポーツの普及・裾野拡大

**公共事業の追加** 21億6,345万3千円

- 公共事業の内定増に伴う追加工事の実施**
- 道路・街路事業 21箇所
  - 河川事業 13箇所
  - 公園事業 1箇所 計 35箇所
- 例：越谷野田線(松伏町)**
- ・地盤改良工事
  - ・工事着手の前倒し (令和6年4月予定→令和5年10月予定)
- 例：飯盛川(坂戸市)**
- ・排水機場整備工事、用地買収
  - ・工事着手の前倒し (令和6年4月予定→令和5年10月予定)
- 熊谷スポーツ文化公園(熊谷市)**
- ・換傷の激しい駐車場舗装の改修を実施
  - ・工事着手の前倒し (令和6年4月予定→令和5年10月予定)



**企業版ふるさと納税を活用したeスポーツイベントの開催** 1,062万9千円

- 概要**
- eスポーツの普及・裾野拡大に向け、その地域活性化など多彩な可能性を実証するため、2つのイベントを開催
- (1) 普及イベント**
- 対象：誰もが参加可能(参加無料)
  - 内容：・プロ選手エキシビジョンマッチ
  - ・ビギナー向け体験会
  - ・プロ選手との交流会 等
- (2) トレーニングキャンプ**
- 対象：高校生(公募25名程)
  - 内容：・プロチームによる指導(操作技術、戦術等)
  - ・メンタル、食事等指導
  - ・学校関係者、県内企業の見学受入れ 等



[公式]なかやしき慎一 LINEアカウント

最新情報は こちらから!

**県全域で約59万人が参加し大成功!!**

シェイクアウト埼玉へのご参加、ありがとうございました。

■実施日：令和5年9月1日 11時58分～ ■参加人数：594,476人 (鴻巣市参加人数：13,474人)

関東大震災から100年を契機に、県議会が中心となって県内一斉防災訓練を働きかけることで、県民をはじめ県内在勤・在学の方の「自助」「共助」の意識向上をめざし、シェイクアウト埼玉(埼玉県内一斉防災訓練)を実施させていただきました。多くの皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。

# 新型コロナ感染防止対策について県からのお願いです。

### 県民の皆様へ

**イベント(学校の文化祭など)で新型コロナの感染が増えています!**

- ◇ 体調不良者のイベント参加による感染
- ◇ 受付付近などが滞留する場所での感染
- ◇ 暗幕の使用などによる換気が十分でない室内での感染 など

**体調不安や発熱などの症状がある場合は外出を控えましょう**

- 外出を控え安静にし、体調悪化時は診察・検査受診機関を受診しましょう
- 受診に当たっては、埼玉県新型コロナ総合相談センター(0570-783-770)にお電話を

**基本的な感染防止対策の継続を**

- 換気、手洗いや手指消毒など、人が多く集まるイベントでも基本的な感染防止対策を継続しましょう
- 距離・時間・人数や高齢者・基礎疾患の方など、重症化リスクの高い方と会うときはマスクを着用しましょう

**重症化予防のためワクチン接種の検討を**

- 9月20日から、全年代を対象とした「令和5年秋開始接種」がスタートします
- 特に重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方には、接種が推奨されています

### 令和5年秋開始接種について

**期間** 9月20日～令和6年3月31日(予定)

**対象** 初回接種を終了した、生後6か月以上の**すべての方**

**使用ワクチン** オミクロン株(XBB.1.5)対応1価ワクチン

**その他**

- ・令和5年9月19日までに、新型コロナワクチンの追加接種を受けた方も、接種可能
- ・前回接種から3か月以上の間隔をあける必要あり

**初回接種について**

- ・生後6か月以上で今まで未接種の方も、引き続き接種可能
- ・初回接種でも、9月20日以降から新たなXBB対応ワクチンでの接種が開始

～「埼玉県副反応専門相談窓口」の案内～

ワクチン接種後、副反応等が見られる場合に電話等へご相談することができます

☎ 0570-033-226 (365日24時間対応)

**接種は引き続き「無料」です**

～重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方には、接種が推奨されています～

## 議員提案「埼玉県福祉のまちづくり条例」の一部改正による埼玉県思いやり駐車場制度の開始について

**制度の概要** 障害者や要介護高齢者、妊産婦など歩行が困難な方のための駐車区画について、対象者に「利用証」を交付することで、区画の適正利用を推進する制度

**開始時期** 令和5年7月7日  
(改正「埼玉県福祉のまちづくり条例」施行日)

**制度導入の効果**

- ・車椅子使用者など、区画を真に必要とする方がこれまで以上に利用しやすくなる
- ・外見ではわかりにくい内部障害者や妊産婦の方なども区画を利用しやすくなる
- ・駐車区画の位置や台数などの情報を県が公開することで、外出時の不安が減少

➡ 誰もが安心して暮らすことのできる共生社会の構築、SDGsの推進につながる

**利用証の種類** 対象者別に3種類設定。対象区画利用時には車内に掲示

|         |             |          |
|---------|-------------|----------|
| 車椅子使用者用 | 要介護高齢者障害者専用 | 妊産婦けが人専用 |
|---------|-------------|----------|

**利用証の交付申請**

- 11月1日から受付開始
- ・市町村で受付(窓口交付)
- ・県の電子申請でも受付(郵送交付)

交付対象者の範囲や申請関係書類、市町村の交付窓口などは県ホームページでご確認ください。

埼玉県知事記者会見 令和5年10月24日

## 埼玉県虐待禁止条例の改正(案)の取り下げについて

### 「埼玉県虐待禁止条例」改正の背景

条例改正は、子供が犠牲になる事件や事故をなくしたい。そのために、行政の取組をもっと強化すること、そしてご家庭や地域での安全点検をあらためてお願いしていくことなどを背景としていました。

**改正すべきと考えた行政の取組や現状の一例**

|       | 待機児童数<br>(放課後児童クラブ) | 児童の置き去り<br>件数(※) |
|-------|---------------------|------------------|
| 令和3年度 | 1,230人              | 312人             |
| 令和4年度 | 1,554人              | 440人             |

※児童相談所が対応したネグレクト事案のうち「放置」「置き去り」の記載のある件数

**条例構成と説明不足(安全への配慮があれば放置ではない)**

平成29年から施行されたこの条例には既に下表のとおり第6条1「養護者の安全配慮義務」が規定されています。この規定が前提条件と考え、安全配慮を著しく怠った放置を規制していく構成となっていました。つまり児童だけの外出や留守番であってもほとんどのケースは違反にならないと私共は考えておりました。

| 現行条例(H29～)              | 撤回した改正案  |
|-------------------------|--|
| 第6条 1「養護者の安全配慮義務」の規定 など | 2 ①「放置の禁止・放置抑止の努力義務」の規定<br>②「行政の待機児童解消、放置防止策等の推進」の規定 |

しかし、議論のなかでの前提条件の説明が不十分であり、かつ運用段階では県当局がその任にあたりますが、議会が運用するかのように説明をしてしまいました。このことで、「児童だけの外出や留守番が虐待であり条例違反にあたる」と報道されましたし、社会全体に混乱を生じさせてしまいました。

**安全への配慮の一例**  
(児童や家庭の状況などに応じて)

- ベランダによじ登れるものを置かない
- 留守番させるときは戸締りを確認する
- 火を使わせない
- 子供だけで川沿いで遊ばせない
- 外出時の防犯ブザー など

### 自民党県議団としての課題と今後について

通常、一年ほどの時間をかけて丁寧に作り上げてきた議員提案条例ですが、今回は議会に提案するまでの時間が約4ヶ月ほどという急ピッチで進められました。このことにより、皆様方からのご意見をお聞きする時間が不足したり、情報の発・受信の方法にも課題があったと考えています。また、個人個人の行動に規制や制限を加える事が求められる場合、慎重であり、丁寧であることが何よりも重要であるのに、その点の至らなさも大きな課題ととらえています。そして、安全配慮義務を果たしている養護者の皆さんは、「放置」「置き去り」に当たらないとする場合、改正部分に除外規定を記さねばならないことも履行できませんでした。こうした幾つかの不備が重なっていたこと。そして何より、子育て支援の制度が充足したとはいえない状況の中で養護者の責任を規定するという内容が、現に子育て中の皆様の気持ちに「寄り添う」事にならなかったことも猛省しています。

今後についてですが、現在、「開かれた情報提供」を確立すべく、私を取りまとめ役を務め、パブリックコメントの在り方について県議団内で検討を進めています。こうした検討を基に議会内に新たなルールを設ける方向で進めて参りたいと考えます。議会の監視機能はもとより、政策立案能力の向上にも今まで以上に努めて参ります。

埼玉県知事記者会見 令和5年10月24日

# チャレンジ通信

埼玉県議会自由民主党議員団 幹事長

## なかやしき慎一



### 睦月に思う

皆様、健やかに新年をお迎える事とお慶び申し上げます。

それにしても、元日早々の「能登半島地震」二日になっても余震が続き、各地の被害が報じられ、現地の状況が案じられます。

被災された多くの皆様に、心からお悔みとお見舞いを申し上げます。私達も今一度、今後三十年の間に七割の確率で起こると言われている「首都直下地震」に思いを致さねばなりません。

さて、今年の干支は「甲辰(きのえたつ)」甲は、十干の始まりで「優勢」であることを表し、辰は、十二支の中で唯一の架空の生き物「龍」を表し、二つの組み合わせは、「成功」という芽が成長し姿を整えて行く」とも言われています。私も



令和六年を、そんな年に出来るよう力を尽くしてまいります。

### 12月定例会報告

物価高への緊急支援に

約11.5億円

猛暑被害の農家支援に

約1億円

を議決

県議会12月定例会は12月4日から22日の日程で開催され、一般会計補正予算【第3号】9688万1千円、【第4号】18億1140万4千円、【第5号】114億9715万2千円等を議決しました。

補正予算【第3号】は、令和5年の夏の猛暑による水稲、大豆の高温障害を受け、次期作付けにかかる種苗や肥料購入経費を補助するための予算、補正予算【第4号】は、職員給与の改定等に伴う予算が主な内容となっています。

補正予算【第5号】は、物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者を支援するための、「国」の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく「国」の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく県が進めてきた福祉・医療施設等への光熱費等の支援やLP



ガスを使う一般家庭への支援等に加え、トラック運送事業者に対する燃料費の支援、県産農産物販売促進キャンペーンを通じて農業者支援及び家計負担軽減策、一人親家庭の子供の進学等への支援等が新たに盛り込まれました。

#### 一般会計補正予算【第3号】

9688万1千円

\* 高温などによる水稲及び大豆の被害への対応(9676万5千円)など。

#### 【第4号】

18億1140万4千円

\* 人事委員会勧告及び報告を踏まえた職員給与の改定等に伴う給与費のため。

#### 【第5号】

114億9715万2千円

\* 価格等の物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者を支援するため、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく補正予算を活用した予算。詳細は2頁に掲載。

#### 一般会計補正後累計

2兆2593億

9489万5千円

## 令和5年度 埼玉県民間事業者CO2排出削減設備導入補助金【緊急対策枠】 第2弾 募集

エネルギー価格の変動に対応する 中小企業等の体質改善・CO2削減を応援します!

| 申請受付期間                                 | 補助率 | 補助上限額 | 対象者決定方法                        |
|--|-----|-------|--------------------------------|
| 令和6年1月29日(月)~1月31日(水)<br>(受付時間:9時~17時) | 1/2 | 500万円 | 原則、抽選<br>(「3. 申請にあたっての注意事項」参照) |

1. 設備更新等
- 条件: 15年以上使用している設備の※「高効率設備」への更新に限る(照明設備は対象外)  
※「高効率設備」: 以下の3つのいずれかに該当する設備
- |   |   |
|---|---|
| 1 | 省エネ法のトップランナー基準達成率100%以上の設備  |
| 2 | 経済産業省所管「省エネルギー投資促進支援事業費補助金(C)指定設備導入事業」の対象設備(HP参照) <a href="https://sii.or.jp/shitei04r/search/">https://sii.or.jp/shitei04r/search/</a> |
| 3 | 1, 2以外の設備で一般的な設備と比べ10%以上の省エネ改善効果が認められるもの  |

2. 再エネ活用設備の導入・更新
- 条件: 再エネ活用設備のうち太陽光発電は蓄電池を併設すること(蓄電池のみの新規設置可)

3. 申請にあたっての注意事項
- 申請受付期間中(1月29日(月)~1月31日(水))は受付を締め切りません
  - 受付期間中の申請が予算額を超えた場合は、抽選で対象者及び補欠者を決定します
  - 申請にあたっての注意事項等については、県HPをご確認ください。

【問い合わせ先】  
埼玉県環境部温暖化対策課  
計画制度・排出量取引担当  
埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1  
電話 048-830-3021  
E-mail a3030-25@pref.saitama.lg.jp  
※情報は県HPで更新しています。  
以下のURLをご確認ください。  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/hojokin/r5co2hojo-kinkyutaisaku2.html>



【公式】なかやしき慎一  
LINEアカウント

最新情報は こちらから!

### 補正予算【第5号】の主な内容

- (1) 物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援 **90億8,017万6千円**
- (2) 物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援 **21億6,517万6千円**
- (3) その他..... **2億5,180万円**

#### (1) 物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援

- ① LPガスを使用する一般消費者等に対する支援..... **31億8,743万7千円**  
LPガス料金の高騰による一般消費者等の負担を軽減するため、販売事業者を通じ、価格高騰の影響分の一部を補助する。<繰越明許費の設定>
- ② **新** 子供の進学等への支援..... **1,171万5千円**  
経済的課題を抱えるひとり親家庭等の子育て世帯について、子供の進学に向けたチャレンジを後押しするため、大学等の受験料や中学・高校3年生の模試費用などの支援を行う市町村に対して補助する。
- ③ 福祉施設、医療施設等に対する支援..... **36億148万4千円**  
光熱費等の高騰の影響を緩和するため、高齢者施設、障害者施設、児童養護施設、保育所、病院、一般診療所、分娩取扱助産所、施術所、私立学校、卸売市場、園芸施設等に対し補助する。
- ④ **新** トラック運送事業者に対する支援..... **23億2,800万円**  
燃料価格の高騰の影響を緩和するため、運送事業者に対し補助する。<繰越明許費の設定>
- ⑤ 地域公共交通事業者に対する支援..... **1億2,900万円**  
燃料価格の高騰の影響を緩和し運行継続を支援するため、乗合バス及びタクシー事業者に対し補助する。
- ⑥ 畜産農家に対する支援..... **5億1,335万円**  
配合飼料価格のうち製造及び流通コストの上昇分の影響を緩和するため、畜産農家に対し補助する。
- ⑦ **新** 県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び家計負担軽減..... **3億489万4千円**  
県産農産物の取扱量の増加及び県民の家計負担の軽減を図るため、量販店等が行う販売促進キャンペーンに対し補助する。



#### (2) 物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援

- ① 中小企業等における原材料の転換等の支援..... **5億1,842万6千円**  
原材料価格の高騰を踏まえ、原材料の転換や使用量削減による経営体質改善を更に促すため、専門家や認定支援機関の助言に基づき中小企業等が実施する設備投資や製品開発等に要する経費を補助する。<繰越明許費の設定>
- ② 中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援..... **14億円**  
中小企業等におけるエネルギー使用量及びCO<sub>2</sub>排出量の削減による体質改善を更に促すため、空調設備・ボイラー等の更新及び蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備等の導入経費を補助する。<繰越明許費の設定>
- ③ **新** 施設園芸農家の省エネ転換への支援..... **2億4,675万円**  
燃料価格の高騰の影響を受けにくい省エネ型施設園芸への転換を促進するため、施設園芸農家に対して、ヒートポンプなどの省エネ機器や資材の導入経費を補助する。<繰越明許費の設定>



空調設備



ボイラー



太陽光発電設備 + 蓄電池

#### (3) その他

- ① 農業収益力向上への支援..... **2億1,000万円**  
競争力のある園芸作物産地を形成するため、収益力向上に計画的に取り組む農業者に対して、生産技術高度化のための施設整備に要する経費を補助する。<繰越明許費の設定>
- ② 障害児のプライバシー保護や支援体制の整備..... **4,180万円**  
障害児通所支援事業所におけるプライバシー保護等を図るため、パーテーションや簡易更衣室などの導入に要する経費を補助するとともに、地域における障害児の支援体制を強化するため、市町村への助言等を行う支援員を設置する。

# チャレンジ通信

埼玉県議会自由民主党議員団 幹事長

## なかやしき慎一



### 卯月に思う

暖冬の影響で、桜の開花がすこぶる早いと言われている今年ですが、3月後半の寒の戻りで、予想よりだいぶ遅れて桜の季節が訪れ、新年度を桜と共に迎えられるました。その美しさと儚さ故に日本人の心を魅了する桜花、今年も素晴らしい桜が咲きました。

県議会は、3月27日に齊藤邦明議長、松澤正副議長が選任され、新年度のスタートラインにつきました。

私は改選後の令和5年度、自由民主党議員団の「幹事長」の任を努めさせて頂きました。令和4年度拝命していた「議長長職」とは全く違った忙しさの中で議員生活17年目を過ごさせて頂いたが、改めて、物事への探求心を高く持つことや課題に実直に取り組むこと、嘘偽りを言わず、信頼を築き上げていくことの大切さを痛感しました。令和6年度は議員団に集いし57名がそろったことを基軸として、今まで以上に政策立案に力を注げるよう、2年目を務めさせて頂いたが、幹事長として、県議団の運営に努めて参ります。

### 2月定例会報告

課題に真摯に挑戦する 未来を切り拓く 施策として

令和6年度一般会計予算

約2兆1,197億

4千万円

の計上を議決

県議会2月定例会(2月20日3月27日)は、令和6年度一般会計当初予算2兆1,197億4,400万円等を議決しました。

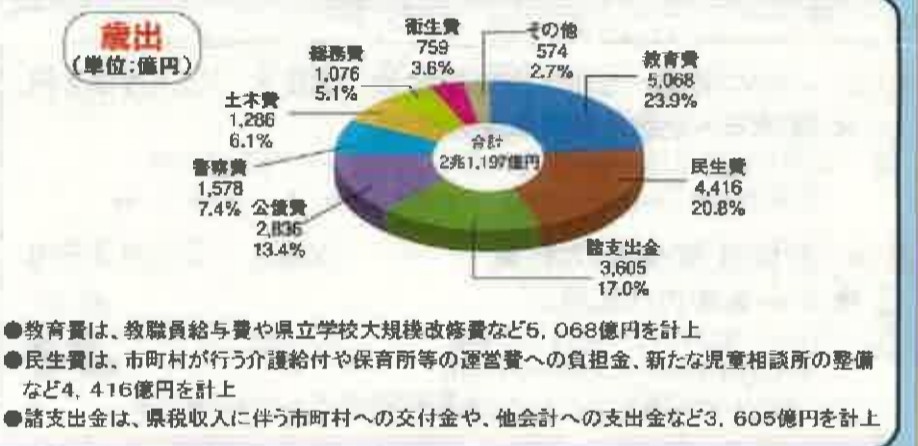
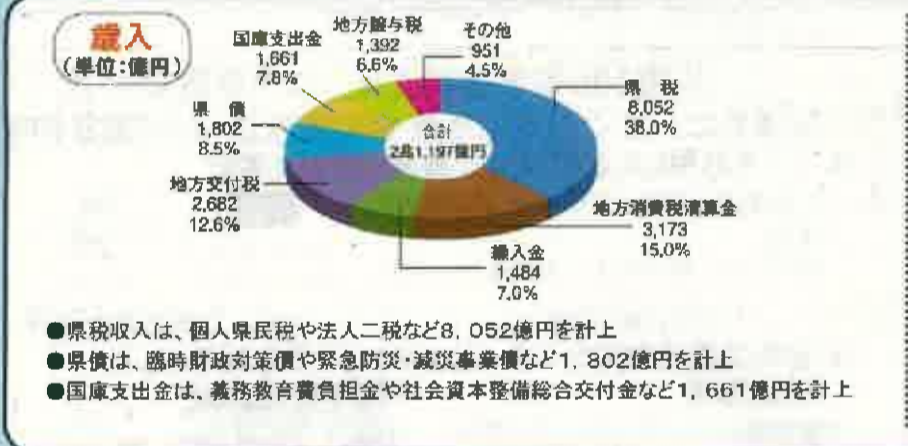
埼玉県は、人口減少・超少子高齢社会の到来、そして激甚化・頻発化する自然災害などへの危機対応という2つの大きな課題に直面しています。また、社会の在り方が変化し、多種多様な価値観が広がっている中、県民全ての人が活躍でき、安心して暮らせる社会の実現が、一層強く求められています。令和6年度当初予算は、これらの課題に真摯に挑戦する、未来を切り拓く内容となつていきます。「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向け、これからも全力で働いてまいります。

令和5年度 一般会計累計額  
2兆2,281億  
4,449万1千円

2月補正予算(第6号) (第7号)について  
2月定例会では令和6年度当初予算に加えて、令和5年度2月補正予算(第6号)【第7号】を議決しました。  
この補正予算は、国の「デフレ完全脱却のための総合経済政策」に基づく補正予算に対応したもので、補正予算(第6号)【予算額319億5,822万円】は、防災・減災、国土強靱化のための公共事業の追加や、経営発展を目指す農業者への支援などが盛り込まれています。  
補正予算(第7号)【予算額△632億862万4千円】は、県税や地方交付税などの歳入について、既定予算額と収入見込額との調整を行うとともに、給与費や公債費などの執行見込額を踏まえた精査など必要な措置を行うため編成されたものです。



## 令和6年度一般会計当初予算 主な施策について《抜粋》



## 歴史的課題への挑戦(人口減少・超少子高齢社会への対応)《抜粋》

### 持続可能なまちづくりと経済成長の実現①

#### 埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進

12億 185万9千円

プロジェクトに取り組む 市町村数 合計 46 団体

- 大野知事が「日本一暮らしやすい埼玉県」を目指し進める5大プロジェクトの一つ
- 鴻巣市においては、令和5年度にエントリー。市全域では、コンパクトで魅力ある市街地の形成。再生可能エネルギーを活用した発電・蓄電
- 産業振興、賑わい創出の拠点施設(仮称)道の駅こうのすの整備
- 鴻巣駅周辺を「花」で彩られたウォークアブルなまちへ など検討中

### 持続可能なまちづくりと経済成長の実現②

#### 一部新規 サークュラーエコノミーの推進 4億1,011万4千円

#### リーディングモデルの構築

- リーディングモデルの構築に向けた補助金の新設
  - サーキュラーデザイン(循環配慮設計)に基づく製品等の試作開発 (補助率)2/3 (補助上限)2,000万円
  - 「食のサーキュラーエコノミー」に資する設備やシステムの導入等 (補助率)2/3等 (補助上限)2,000万円
  - 廃棄物処理業者による高度な再資源化設備の導入 (補助率)2/3等 (補助上限)2,000万円
- サーキュラーエコノミーに特化したスタートアップ企業ビジネスプランコンテストの開催
- 「サーキュラーエコノミー推進センター埼玉」における支援の強化
- 埼玉県SDGs官民連携プラットフォームを活用した企業等の交流や事業連携等の推進

歴史的課題への挑戦(人口減少・超少子高齢社会への対応)《抜粋》

新規「あんしんしあわせ たのしい こども支援の充実」

新規「こどもまんなか社会」実現への取組1,352万7千円
・子供等から県の子供施策に対する意見を聴取する仕組みを構築
>こども県政サポーター(仮称)制度を創設
>意見聴取のシステムを構築

拡充 子育て家庭への経済的支援 37億6,910万4千円

◆こども医療費助成制度の拡充
・補助対象年齢の拡大、所得制限の撤廃
>県の補助対象拡大により、各市町村の様々な子育て支援を後押し

一部新規 保育人材の確保.....1億 903万4千円

◆潜在保育士の就職支援
・潜在保育士に向けたデジタル広告や一斉通知の実施
・ワンストップで情報収集可能なポータルサイトの構築
・段階的に復職するための雇上げに係る経費の補助

新規 こどもの居場所の確保・充実.....6,853万8千円

◆バーチャルユースセンター(仮称)の設置
・メタバース空間にこども・若者の居場所を設置
>交流・体験、相談の場として構築・活用
>リアルの交流・体験、専門支援との連携

新規 児童虐待防止・社会的養育の充実.....2億9,013万2千円

~虐待に対する切れ目のない支援~
◆児童虐待の未然防止
・課題を抱える子供や家庭への包括的支援を行う市町村への補助
◆一時保護所の環境整備
・中央児童相談所一時保護所の建替えに向けた設計等を実施
>令和9年度開所予定
・保護児童の意見の表明等を支援

更なるDXの推進による県民サービスと生産性の向上

DXによる県民サービスの向上 2億6,360万8千円

◆公金収納の更なるキャッシュレス化の推進
・窓口キャッシュレス決済が未導入の県直営施設や保健所等に、新たにキャッシュレス環境を整備
◆電子出願システムの本格導入
・県立中学校及び県立高校の出願手続のオンライン化、入学選考手数料のキャッシュレス化
R5モデル12校 ▶ 入学者選抜を実施する全校

一部新規 タスク・トランスフォーメーション(TX)による 行政の生産性向上.....1億4,082万9千円

◆TXの推進
・デジタルで効率化するタスクと人が担う業務を仕分け、県民サービスと生産性の向上を実現するタスク・トランスフォーメーションを推進
◆生成AI、ノーコードツールの活用拡大
・TXで重要なツールである生成AI、ノーコードツールを全ての職員が活用し、様々な業務の効率化を実現

歴史的課題への挑戦《抜粋》

激甚化・頻発化する自然災害と新たな危機への強固な備え

一部新規 自然災害への備え.....123億9,598万7千円

◆埼玉版流域治水対策の推進
・中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト
>中川・綾瀬川流域を「特定都市河川」に指定し、法的枠組みを活用して流域治水をより強力に推進

一部新規 新たな感染症への備え.....7億5,972万3千円

◆新たな感染症への備え
・新たな感染症の発生・まん延時に備え、協定締結医療機関が行う施設・設備整備への補助など感染症対応力の向上を支援
・検査能力向上など県衛生研究所の機能を強化
・新たな感染症を想定した訓練を実施し、地域の連携体制を構築

「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向けた取組の深化《抜粋》

一部新規 県民の暮らしの安心確保/介護・医療体制の充実

一部新規 人材の確保・定着対策の推進 8億3,121万5千円

◆医学生への奨学金貸与枠の拡充
・県内の医師不足地域等に勤務することを条件とする奨学金の新規貸与枠(地域枠)を拡大 7大学 45名 ▶ 8大学 47名

一部新規 地域医療体制の充実.....3億3,123万3千円

◆がん患者のQOL向上
・ウィッグ等のアピアランスケア用品 購入費用を助成する市町村を支援
・AYA世代終末期患者の在宅療養費用を助成する市町村を支援

未来を創る子供たちの育成/

人生100年を見据えたシニア活躍の推進

一部新規 多様なニーズに対応した教育の推進2,465万9千円

◆ICTを活用した遠隔教育の展開に向けた実証
・教員確保が困難な教科等の遠隔授業の実証
・大学による高校生向け遠隔授業の実証

一部新規 シニアの活躍支援.....4,586万5千円

◆岩槻高齢者講習センターにおけるシニアを対象とした総合支援
・運動機能の測定や講座放映等の社会参加・健康づくり事業の実施
・体験型機器を活用した交通安全教育の実施
・口腔機能ケアの重要性について普及啓発

一部新規 豊かな自然と共生する社会の実現

一部新規 カーボンニュートラルの推進.....7億7,142万2千円

◆CO2削減に取り組む中小企業等への支援
・中小企業等のスマートなエネルギー利用を促す補助(補助対象)
①高効率設備への更新、再エネ・蓄電池の導入
②①とエネルギー管理システム(EMS)の同時導入
<補助率> ①1/3 ②1/2
<補助上限> ①500万円 ②1,000万円
・埼玉県SDGs官民連携プラットフォームを活用した企業等の交流や連携等の推進

◆電動車(EV/PHV)の導入支援

・県民及び事業者のEV/PHV等の導入に対する補助
<補助対象> ①EV、②軽EV/PHV、③V2H、④外部給電器
<補助上限>
①40万円\*1又は25万円、②27.5万円\*1又は15万円
③15万円\*2、④25万円
\*1 太陽光発電設備及びV2Hを導入又は保有の場合
\*2 EV/PHV及び太陽光発電設備を導入又は保有の場合
・公用車へのEV/PHV導入環境整備

一部新規 儲かる農林業の推進

一部新規 アグリテックによる栽培・生産技術の向上.....9,276万円

◆県産いちごの生産体制の強化
・新技術を活用したセル苗の実証
・実とり苗の生産に必要な施設整備支援
・高温対策のための遮光資材整備支援

一部新規 農業の担い手育成.....1億4,601万円

◆新規就農の促進
・明日の農業担い手育成塾の運営拡大
>農業法人研修コースを創設(主穀・施設園芸・果樹)
農業法人の技術指導を受けながら、研修農場(遊休施設等)を使用し、独立就農に向け研修
・農業法人等による就農支援の環境整備
>研修用農場の環境整備支援(機械導入・施設改修)
>第三者経営継承の支援(お試し研修などマッチング・継承計画作成等)
>女性が働きやすい環境整備の支援(トイレ、更衣室、機械等)



# 東山とおる

## 新しい「つながり」、始める



令和5(2023)年  
5月臨時会・6月定例会報告

発行  
埼玉県議会 自由民主党議員団  
〒330-9301  
埼玉県さいたま市昭和区高砂3-15-1  
TEL048-822-1950



## 皆さまの負託に応えるため 全力で働きます!

先の統一地方選挙を通じて、私たちは県民の皆さまから様々な『声』を頂いてまいりました。この『声』をしっかりと受け止め、「誰一人取り残さない」というSDGsの理念に基づき、誰もが安心して豊かに暮らせる郷土・埼玉を築いていかなければと決意を新たにしています。

私が所属する自民党議員団は総勢58名でスタートすることとなりました。

県議会の過半数を占める最大会派として、その責任を重く感じているところです。また、私は今期、文教委員会、少子・高齢福祉社会対策特別委員会に所属するとともに、新人県議13名の代表者(一期生会長)として活動することになりました。県議団の仲間と力を合わせ、県政の課題に全力で取り組んでまいります。

今後とも皆さまのより一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い致します。



所属委員会 文教委員会  
少子・高齢福祉社会対策特別委員会

## 県議会5月臨時会・6月定例会報告

### 大型補正予算約183億8千万円を議決

選挙後初となる県議会は5月23・24日の両日に「5月臨時会」が開催され、第1号補正予算183億8,387万9千円の計上等を議決しました。また、6月19日からは「6月定例会」が開催され、「埼玉県税条例の一部を改正する条例」などを議決し7月7日に閉会しました。

5月臨時会で議決した第1号補正予算は、国の「物価高克服に向けた追加策」に対応した、エネルギー・食料品価格等の物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者への支援策です。その概要は次の通りとなります。

- ①物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援 (46億7,877万8千円)
- ②物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援 (115億4,191万円)
- ③物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援 (21億6,319万円)

### 農業者等の免税軽油の利用環境改善へ

6月定例会で議決した「埼玉県税条例の一部を改正する条例」は、主に自動車税(環境性能割)と軽油引取税の改正です。

自動車税の改正は、地方税法の一部改正に伴い、環境性能が高い自動車の普及促進を図るため、税率を決める燃費基準を段階的に引き上げるためのものです。軽油引取税の改正は、原油価格の高騰を受け農業者等の税負担を軽減するとともに、県への報告制度を年1回に簡素化させることで、より免税軽油が利用しやすい環境となります。(詳細は下記表を参照)

### 日本を元気にする施策を提案してまいります

新型コロナウイルス感染症は5類への移行という一つの節目を迎えました。今後は感染の再拡大も念頭に置きつつ、地域経済の回復と持続的発展を強く押し進め、県民の生活の質を向上させる環境整備を進めなければなりません。また、加速する少子高齢化や自然災害など、私たちが乗り越えなければならない課題

県議団は、埼玉から日本を元気にする施策を提案し続けてまいります。

### 埼玉県税条例の一部を 改正する条例

#### 条例の概要

#### 概要

##### <自動車税(環境性能割)>

地方税法の一部改正に伴い、環境性能が高い自動車の普及促進を図るため、燃費基準の達成度合いを段階的に引き上げる。

##### <軽油引取税>

トラクターや掘削機など公道を走らない車両の軽油は、免税を受けることが可能。この免税軽油の利用者のうち農業者等について、軽油購入数量等の報告頻度を緩和する。

○緩和の内容(購入数量が年間3キロリットル以下の場合)

| 現行    |       | → | 改正案   |      |
|-------|-------|---|-------|------|
| 区分    | 報告頻度  |   | 区分    | 報告頻度 |
| 免税1年目 | 毎月    |   | 1年に一度 |      |
| 2年目以降 | 1年に一度 |   |       |      |

### 軽油引取税の改正について

#### 目的

原油価格の高騰を受け、農業者等の税負担を軽減するとともに、免税軽油を利用しやすい環境を整備する。

#### 現状・課題

- ・軽油価格 令和5年5月 141.2円/ℓ (令和3年5月比+16.4円/ℓ)
- ・免税となった1年目は購入数量等が少量でも毎月報告が必要  
▶ 繁忙期がある農業者等にとって事務負担が重い

県内の免税軽油利用者 農業従事者の約2%

#### 改正による効果

##### <利用者にとって>

- ・免税による税負担の軽減  
1ℓにつき32.1円の軽減
- ・免税手続に必要な事務負担の軽減  
毎月から年1回の報告に軽減



# 狭山市にかかる令和5年度の県の主な事業

## 都市整備

| 事業名              | 金額(千円) |
|------------------|--------|
| ①社会資本整備総合交付金(防災) | 2,420  |
| ②公園等建設費          | 3,355  |
| ③県営公園指定管理者委託費    | 36,512 |

## その他

| 事業名  | 金額(千円)  |
|--|---------|
| 地域公共交通運行継続支援事業費  | 2,721   |
| 学校法人等助成費(私立幼稚園運営費補助)                                   | 193,762 |
| 子育てのための施設等<br>利用給付県費負担金                                | 85,760  |
| 私立幼稚園等特別支援教育費  | 19,600  |
| 学校法人等助成費(私立学校運営費補助)                                    | 724,740 |
| 私立学校父母負担軽減事業補助<br>(私立学校父母負担軽減事業補助)                     | 107,484 |
| 身近な緑の保全事業費<br>(自然再生区域緑地保全支援事業)                         | 27,608  |
| 保育所地域子育て支援事業費  | 23,355  |
| ひとり親家庭等医療対策助成費   | 29,214  |
| 救急医療対策費<br>(二次救急医療圏において夜間・休日に小児救急患者の<br>診療を行う事業に対する助成) | 16,476  |
| 看護師等養成所運営費補助   | 8,956   |
| 健康増進事業費(健康増進事業補助金)                                     | 2,155   |
| 小規模事業経営支援推進費   | 36,247  |
| 埼玉農産物ブランド化推進事業費<br>(県産農産物販売促進事業)                       | 6,000   |
| 地域特産物産業化促進費(茶・地域特産物振興<br>総合対策事業のうち茶生産条件整備事業費補助)        | 1,333   |
| 化学肥料低減経営強化緊急対策事業                                       | 4,176   |
| 産業教育設備費(高等学校産業教育設備整備事業)                                | 17,762  |
| 学校教育総合支援事業費<br>(中学校運動部活動指導員活用事業)                       | 2,688   |
| 外部人材配置費<br>(市町村立小中学校外部人材配置事業)                          | 1,589   |
| 青少年教育振興費(放課後子供教室推進事業)                                  | 1,107   |
| いじめ・不登校総合対策費<br>(中学校配置相談員助成事業)                         | 5,514   |

## 県土整備部

| 事業名                       | 金額(千円) |
|---------------------------|--------|
| ①社会資本整備総合交付金<br>(交通安全)事業費 | 20,000 |
| ②社会資本整備総合交付金<br>(交通安全)事業費 | 30,000 |
| ③社会資本整備総合交付金<br>(改築)事業費   | 40,000 |
| ④交差点整備費                   | 5,000  |
| ⑤道路改築費                    | 4,000  |
| ⑥舗装道整備費                   | 38,000 |
| ⑦舗装道整備費                   | 44,000 |
| ⑧舗装道整備費                   | 54,000 |
| ⑨舗装道整備費                   | 60,000 |
| ⑩舗装道整備費                   | 60,000 |
| ⑪道路環境整備費                  | 3,000  |
| ⑫道路環境整備費                  | 45,000 |

| 事業名                         | 金額(千円)  |
|-----------------------------|---------|
| ⑬橋りょう修繕費                    | 5,000   |
| ⑭橋りょう修繕費                    | 10,000  |
| ⑮橋りょう修繕費                    | 10,000  |
| ⑯橋りょう修繕費                    | 140,000 |
| ⑰社会資本整備総合交付金<br>(橋りょう維持)事業費 | 150,000 |
| ⑱自転車通行環境整備費                 | 16,000  |
| ⑲河川改修費                      | 397,600 |
| ⑳河川改修費                      | 20,000  |
| ㉑砂防維持修繕費                    | 52,000  |
| ㉒川の再生推進費                    | 15,000  |
| ㉓緊急浸漬推進費                    | 200,000 |



## シェイクアウト埼玉

県内一斉防災訓練

令和5年9月1日(金)11時58分

あなたがいるその場所で



シェイクアウト訓練のあとは

- 災害用伝言ダイヤル(171)の体験利用
- 避難場所の確認
- マイタイムラインの作成
- 避難経路の確認
- ハザードマップの閲覧
- 備蓄品の確認 など



大野知事と一期生(一期生13名の代表者に就任)



初登壇



デスクワーク



本会議場

皆さまのご参加をお願いいたします。  
QRコードを読み込み、参加登録ページからお申し込みください。

東山とおる オフィシャルサイト

<https://higashiyama-toru.com/>



sayama.higashiyama@gmail.com

# 東山とおる

新しい「つながり」、始める



令和5(2023)年  
県議会9月定例会報告

発行  
埼玉県議会 自由民主党議員団  
〒330-9301  
埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1  
☎048-822-1950

## 県議会9月定例会報告

補正予算【第2号】 **165億1,057万9千円**

コロナ支援継続・重要公共事業の追加・  
eスポーツ普及へ

県議会9月定例会は9月22日から10月13日にかけて開催され、一般会計補正予算【第2号】165億1,057万9千円の計上等を議決しました。

補正予算の主な内容は、高齢者・障害者施設等における新型コロナウイルス感染症対策の支援継続のための予算として69億4,946万6千円、重要な公共事業の追加予算として21億6,345万3千円、企業版ふるさと納税を活用したeスポーツの普及・裾野拡大のためのイベント開催に要する予算として1,062万9千円など、当面对応すべき事業に対する補正予算が盛り込まれました。



所属委員会 | 文教委員会  
| 少子・高齢福祉社会対策特別委員会

### 自民党県議団の提言が一步実現

## 子ども医療費の助成拡大へ

小学3年の通院、中学3年の入院まで

県議会9月定例会で知事は子ども医療費助成の対象を来年度から「小学3年生までの通院、中学3年生までの入院」に拡大する方針を表明しました。自民県議の一般質問に対する答弁で示したものです。

現在、県の助成は未就学児まで、小学生以上については各市町村による取り組みに任されており、私たち自民党県議団は助成の拡充に向け取り組んでまいりました。今回の知事による拡充方針の表明は、私たちの提言が一步実現したことになります。引き続き、まずは中学校卒業までの通院への助成実現に向けて取り組んでまいります。



### 企業版ふるさと納税を活用したeスポーツイベントの開催

1,062万9千円

#### 概要

企業版ふるさと納税

eスポーツの普及・裾野拡大に向け、その地域活性化など多彩な可能性を実証するため、2つのイベントを開催

#### (1) 普及イベント

- > 対象: 誰もが参加可能(参加無料)
- > 内容: ・プロ選手エキシビジョンマッチ  
・ビギナー向け体験会  
・プロ選手との交流会 等



#### (2) トレーニングキャンプ

- > 対象: 高校生(公募25名程)
- > 内容: ・プロチームによる指導(操作技術、戦術等)  
・メンタル、食事等指導  
・学校関係者、県内企業の見学受入れ 等



## 県全域で約59万人が参加し大成功!!

シェイクアウト埼玉へのご参加、ありがとうございました。

■実施日: 令和5年9月1日 11時58分～ ■参加人数: 594,476人

関東大震災から100年を契機に、県議会が中心となって県内一斉防災訓練を働きかけることで、県民をはじめ県内在勤・在学の方の「自助」「共助」の意識向上をめざし、シェイクアウト埼玉(埼玉県内一斉防災訓練)を実施させていただきました。狭山市、狭山市議会ははじめ多くの皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。



# 新型コロナ感染増加を受け県からのお願いです。

## 県民の皆様へ

### イベント(学校の文化祭など)で新型コロナの感染が増えています!

- 体調不良者のイベント参加による感染
- 受付付近など人が滞留する場所での感染
- 暗幕の使用などによる換気が十分でない室内での感染など

#### 体調不安や発熱などの症状がある場合は外出を控えましょう

- ▶外出を控え安静にし、体調悪化時は診療・検査医療機関を受診しましょう
- ▶受診に迷ったときは、埼玉県コロナ総合相談センター(0570-783-770)にお電話を

#### 基本的な感染防止対策の継続を

- ▶換気、手洗いや手指消毒など、人が多く集まるイベントでも基本的な感染防止対策を継続しましょう
- ▶医療機関受診時や高齢者施設訪問時など、重症化リスク高い方と会うときはマスクを着用しましょう

#### 重症化予防のためワクチン接種の検討を

- ▶9月20日から、全年代を対象とした「令和5年秋開始接種」がスタートします
- ▶特に重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方には、接種が推奨されています

### 令和5年秋開始接種について

|        |  |
|--------|--|
| 期間     | 9月20日～令和6年3月31日(予定)  |
| 対象     | 初回接種を終了した、<br>生後6か月以上の <b>すべての方</b>  |
| 使用ワクチン | オミクロン株(XBB.1.5)対応1価ワクチン  |
| その他    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●令和5年9月19日までに、新型コロナワクチンの追加接種を受けた方も、接種可能</li> <li>●前回接種から3か月以上の間隔をあける必要あり</li> </ul> |

#### ■初回接種について

- 生後6か月以上で今まで未接種の方も、引き続き接種可能
- 初回接種でも、9月20日以降から新たなXBB対応ワクチンでの接種が開始

#### ～「埼玉県副反応専門相談窓口」の案内～

ワクチン接種後、副反応等が見られる場合に看護師等へご相談することができます

☎0570-033-226 (365日24時間対応)

接種は引き続き「無料」です

重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方には、接種が推奨されています～

### ワクチンバスによる高齢者施設等への出張接種

- ①目的
- 医師・看護師・事務スタッフがチームで施設に赴き、新型コロナワクチンの出張接種を実施
  - ◆高齢者など重症化リスクの高い方への接種
  - ▶新型コロナによる重症者の発生を防ぐ

- ②接種対象者
- ◆県内高齢者施設・障害者施設の入所者
  - ◆上記施設の従事者

- ③申込み方法
- STEP1 HPで事業概要や留意事項等を確認
  - STEP2 出勤希望日の2週間前までに県に申請書を提出(出勤は10/1～)
  - STEP3 希望を基に日程・時間を個別に調整

埼玉県 ワクチンバス 検索

- ④使用ワクチン等
- ◆オミクロン株 (XBB 1.5) 対応 1価ワクチン(モデルナ社)
  - ◆接種費用・出張費用ともに 無料



防犯意識の啓発活動や募金活動に参加



県議会の対応部に入部



下水処理施設の視察



# 東山とおる

## 新しい「つながり」、始まる



令和6(2024)年  
県議会12月定例会報告

発行  
埼玉県議会 自由民主党議員団  
〒330-9301  
埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1  
☎048-822-1960



### 県議会12月定例会報告

## 物価高への緊急支援に約115億円

## 猛暑被害の農家支援に約1億円を議決

県議会12月定例会は12月4日から22日の日程で開催され、一般会計補正予算【第3号】9,688万1千円、【第4号】18億1,140万4千円、【第5号】114億9,715万2千円等を議決しました。

補正予算【第3号】は、令和5年の夏の猛暑による水稲、大豆の高温障害を受け、次期作付けにかかる種苗や肥料購入経費を補助するための予算、補正予算【第4号】は、職員給与の改定等に伴う予算が主な内容となっています。

補正予算【第5号】は、物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者を支援するための、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づくものです。これまで県が進めてきた福祉・医療施設等への光熱費等の支援やLPガスを使う一般家庭への支援等に加え、トラック運送事業者に対する燃料費の支援、県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び家計負担軽減策、一人親家庭の子供の進学等への支援等が新たに盛り込まれました。



所属委員会 文教委員会  
少子・高齢福祉社会対策特別委員会

|   |               |
|---|---------------|
| 一般会計 補正予算【第3号】  | 9,688万1千円     |
| *高温などによる水稲及び大豆の被害への対応(9,676万5千円)など。詳細は下記の通り。  |               |
| 一般会計 補正予算【第4号】  | 18億1,140万4千円  |
| *人事委員会勧告及び報告を踏まえた職員給与の改定等に伴う給与費のため。   |               |
| 一般会計 補正予算【第5号】  | 114億9,715万2千円 |
| *価格等の物価高騰により厳しい状況に置かれている県民及び事業者を支援するため、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく補正予算を活用した予算。詳細は2頁に掲載。 |               |
| <b>《一般会計 補正後累計 2兆2,593億9,489万5千円》</b>   |               |

## 補正予算【第3号】の主な内容

### 高温などによる水稲及び大豆の被害への対応

#### 農業災害対策特別措置条例に基づく支援

【特別災害の指定令和5年11月21日】

## 9,676万5千円

#### 令和5年夏の気象概況

- 6~9月の平均気温が観測史上最高となる異常な高温
- 県内の一部では7月の降水量が観測史上最少
- 高温や干ばつによる県内農作物への甚大な被害が発生  
⇒農業災害対策特別措置条例に基づく特別災害に指定(令和5年11月21日)



#### 補助内容等

- 次期作付けに係る経費を支援する市町村に対して補助
- 支援対象：高温・干ばつにより被害を受けた農業者
  - 補助対象：種苗、肥料購入経費
  - 事業主体：市町村
  - 負担区分：県1/2、市町村1/2



#### 県内の農作物の被害状況

水稲：高温の影響で米の粒の一部が白くなる白未熟粒の米が発生  
被害面積：1,221ha(速報値)

大豆：高温・干ばつの影響で十分に成熟しない豆が発生  
被害面積：307ha(速報値)



正常粒 白未熟粒  
(農林水産省HP検査用語の解説より)



正常さや 不稔さや

#### 対象地域

県内全市町村  
(高温・干ばつの影響で被害を受けた地域)

#### 事業スキーム



\*市町村に対する補助額が10万円未満の場合は適用除外



## 県議会議員として初の一般質問に登壇(12月定例会/12月11日の要約)

# 6項目16件について県の施策に対し質問・提言

県議会12月定例会では県議会議員として初となる一般質問を行いました。その概要を掲載いたします。県政に対するご意見やご要望、ご感想などをお寄せください。

### 認知症基本法施行を踏まえた施策推進について

#### (1) 認知症基本法施行に伴う取り組みについて

**Q** 国は本年6月、認知症の人が自身の尊厳を保ち、希望を抱いて生活を送れるよう「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」を成立させ、1年以内に執行することになりました。それに合わせ政府は認知症基本法に基づき対策に取り組む自治体へ財政支援する方針を示し、特に緊急性の高い支援策は『経済対策に盛り込み速やかに実行していく』としたところです。一連の国の方針を受けて、75歳以上の高齢者人口が全国で最も早いスピードで増加する見込みの埼玉県として、課題を認識した上で、どのように取り組んでいくのか知事の所見を伺います。

**A 大野知事** 県では早期発見・早期対応の観点から、認知症の疑いがある方も含めて、訪問などによりサポートを行う認知症初期集中支援チームの活動を推進するほか、かかりつけ医などに研修を行い対応力の向上を図っています。また県内10ヶ所の認知症疾患医療センターを設置し、認証の方やその家族を支援しています。さらに「認知症サポーター」の養成を引き続き行うほか、地域における支援ニーズと認知症サポーター等の支援者をつなぐ仕組み「チームオレンジ」の整備に市町村とともに取り組んでいます。また認知症のご本人を「埼玉県オレンジ大使」に任命し、自身の思いや経験を語っていただく活動も行っています。

認知症の方やそのご家族が地域で自分らしく暮らせる社会を構築するため、国の緊急支援策に関する動向も把握しつつ、関係機関等と協力して取り組んでまいります。



埼玉県認知症サポーター証(表面)

#### (2) 新たな認知症施策推進計画について

**Q** 現在、令和6年度から計画期間とする新たな「認知症施策推進計画」の策定を進めていると聞いていますが、これは認知症基本法の体系に基づき、新法の都道府県計画の役割を果たすものとなるのでしょうか。

国の基末計画の詳細が明らかでない現在、確たる方針が決定できないことは理解しますが、県の計画策定に係る方針は、市町村が計画策定を検討するにあたり、大きな影響を与えることとなります。少なくとも、地域包括ケアの担い手である市町村に対しては、県計画の法的な位置づけや基本的な体系、さらに策定及びその後の変更などについて、どのような手順やスケジュールを想定しているのか、可能な限り示す必要があると考えますが所見を伺います。

**A 福祉部長** 現在、認知症基本法の内容を踏まえ、令和6年度から8年度までを計画期間とする新たな「埼玉県認知症施策推進計画」の策定作業を行っています。この計画は法律施行後、同法第12条に基づく計画として位置づけられるものです。推進会議の審議状況等は県ホームページで公表してお

り、あわせて市町村に対して新たな計画の基本的な体系や策定スケジュールなどの情報を提供してまいります。

#### (3) 目標設定について

**Q** 令和6年度以降の計画を策定するに当たっては、認知症の方にとっての共生社会の実現という目標に照らし、目指すべき将来像からのバックキャストに基づいたアウトカムベースの目標設定についても検討すべきと考えますが所見を伺います。

**A 福祉部長** 議員お話しのとおり、バックキャストに基づいたアウトカムベースの目標設定はたいへん重要であると認識しています。今後、国から示される基本計画を踏まえ、アウトカムベースの目標設定について検討してまいります。

### 特殊詐欺被害の撲滅について

**Q** 私の住んでいる狭山警察署管内は、特殊詐欺認知件数が令和4年、県内ワースト1位で地域の皆さんは強い危機感をもっています。特殊詐欺との長い長い戦いは、高齢社会の急激な進行とともに新しい局面を迎えるように思います。

県の高齢者数は約200万人であり、より多くの方に啓発を行うためには、現在の対策の強化に加え、AIを活用した普及啓発を行うことが必要だと考えます。今後、AIの活用も含めどのような対策を講じていくのか、警察本部長に伺います。

**A 警察本部長** 議員お話しのとおり、AIを活用した取り組みについては、現在、事業者等と連携を図り活用を検討しているところです。具体的には、NTT東日本が通話内容をAIが解析し注意喚起する「特殊詐欺対策サービス」を提供していることから協定を締結し、令和5年7月から入間市で、自治体や住民の協力を得て、より効果的なサービスの実証実験を行い、有効性と実用性について検討を続けています。

その他、ATMの前で通話する動作をAIで検知するカメラ等を開発している事業者もあり、AI等先端技術の活用を積極的に検討してまいります。



### 中学校部活動の地域移行について

#### (1) 埼玉県地域クラブ活動推進協議会での協議内容を踏まえた課題と支援策について

**Q** 本県では、令和5年4月に埼玉県地域クラブ活動推進協議会を設置し、令和6年1月の「埼玉県地域クラブ活動の整備・充実に係る指針」の策定に向け、協議を開始しています。令和5年度から令和7年度は活動環境整備期間として、市町村が休日の地域クラブ活動の実証事業を行い活動環境の整備を進め、令和8年度から令和10年度は市町村が地域の実情に応じて、休日の地域クラブ活動を段階的に拡大し、定着を図ることとしています。

そこで、「埼玉県地域クラブ活動推進協議会」における先の指針策定に関する協議内容について、教育長に伺います。さらに、市町村の実情や取り組み状況等を把握するためのアンケートを実施して見えてきた、指導者確保や保護者負担などの課題とその支援策について、あわせて教育長に伺います。



**A 教育長** 県地域クラブ活動推進協議会では、県が策定する指針に関する、地域クラブ活動の整備にあたっての基本的な理念や目指す将来像、地域クラブ活動の在り方やその整備に向けた具体的な手順などについて協議しています。

アンケートからの課題や支援策については、アンケート結果では、指導者の確保や費用負担の在り方などの課題を挙げた市町村が多くありました。そこで県では、退職教職員などを指導者として登録する人材バンクの整備などを検討してまいります。また費用負担については、保護者等の理解促進を図るため、ポスターやリーフレットを作成して幅広く周知するなど、市町村に寄り添った丁寧な支援を行ってまいります。



#### (2) 目標とする姿について

**Q** 各都道府県、市町村によって取り組み内容の差が非常に大きいと感じるとともに、大きな差が生まれることが果たして許容できる範囲なのか、様々な不安の声もあります。このような状況を県としてどう捉え、今後どのように目標を設定し取り組んでいくのか教育長に伺います。

**A 教育長** 議員お話しのとおり、現状、何を求められていてどういった姿を目標とするのか、県と各市町村が共通認識を持って取り組んでいくことが重要です。現在策定を進めている指針において、それらを示し、各市町村としっかり共有することで取り組みに差が生じないように支援してまいります。

#### (3) 費用負担について

**Q** 地域クラブ活動への移行については、市町村の受入体制の整備や指導者の確保、参加者の費用負担等が大きな課題となっています。地域クラブ活動の指導者への謝金や保険の加入等、保護者に新たな負担が生じることに對して県として財政措置を講ずるべきだと考えますが、教育長に所見を伺います。

**A 教育長** 国は地域クラブ活動への参加費用について、受益者負担の観点から保護者が負担することが適切との考えを示しており、現時点では受益者負担を基本として進めていくこととなります。しかし市町村においては財政的な支援を望む声も寄せられており、県では全国都道府県教育委員会連合会を通じて、国に必要な財政措置を講じるよう要望しているところです。また、一部の県内市町村では地域クラブ活動の実証事業に着手しており、こうした実証事業で整理された課題はもとより、他の市町村の不安や要望などを丁寧に把握し、国に費用負担の支援を働きかけてまいります。

### 狭山茶振興について

#### (1)産地を守る取り組みについて

**Q** 近年、茶業を取り巻く環境は、消費量の減少、茶業者の高齢化・後継者不足などの問題を抱え、他の農業者と同様に厳しいものとなっています。例えば、国民一人当たりの緑茶消費量は昭和50年の1,000gをピークに、令和4年は592gまで低下しているのが現状です。そういった中、日本の三大銘茶としての地位を守っていくことは大変重要です。地位を守るには生産量を維持すること、理想でいえば茶業で利益を上げ、生活を営むことができるということです。茶業者が抱える問題、茶産地を守る取り組みについてどのように考えているのか知事に伺います。

**A** **大野知事** 狭山茶の主力商品であるリーフ茶の付加価値を高め、消費拡大を図ることが不可欠です。そのため、萎凋茶や和紅茶などの新商品の開発支援や、オリジナル品種の開発に努めています。

また狭山茶の新たな利用を提案するレシピコンテストを実施し、狭山茶PRイベントなどで新たな需要創出に取り組んでいます。

一方、後継者不足の問題は、今後をにう茶業者へ茶園を集積していくことが重要です。茶園の集積には中間管理事業などを活用し、さらにICT技術に基づく茶園管理システムの構築に向け研究に取り組んでいます。これらの取り組みをさらに進め、埼玉が誇る狭山茶産地を将来にわたって守ってまいります。

#### (2)温暖化に対応した生産者支援について

**Q** 地球温暖化が農業にも大きな影響を与えており、お茶の生育のスピードや時期がずれていると聞いており、凍霜害が近年、頻繁に発生していることもその一例ではないかと考えます。温暖化が進行する中で、狭山茶を安定的に生産し続けるために、県はどのような支援していくのか農林部長に伺います。

**A** **農林部長** 茶業研究所では地球温暖化の影響に対応する技術開発に取り組んでいます。凍霜害の回避には防霜ファンの稼働が効果的であり、HLセンサー付き防霜ファンの活用により電気使用量削減につながる効果的な稼働を実証し、さらに現在、防霜ファンの稼働状況をスマートフォンで確認できる技術の開発に取り組んでいます。またICT技術を活用し、気温等のデータを収集・分析した結果から収穫適期日を提供することにも取り組んでいます。今後も生産者をしっかり支援してまいります。

#### (3)狭山茶の輸出に対する取り組みについて

**Q** 県は、GFPグローバル産地づくり推進事業補助金を活用し、平成30年度からフランスを中心とした欧州で狭山茶の販路開拓を支援しているとのこと。これまでの取り組みと成果と、今後どのように狭山茶の輸出に取り組んでいくのか農林部長に伺います。

**A** **農林部長** 令和4年度の狭山茶のヨーロッパへの輸出量は、平成29年度と比較して約5倍となりました。今後、さらに輸出量を拡大することが必要であり、これまでの販売ルートに加え新たに取扱量の多い量販店や百貨店との商談を行っています。また令和5年度から

輸出事業者へのプロモーション費用への支援を開始し、現地ECサイトへの特集ページの掲載や試飲会の開催など、効果的なプロモーションを実施していきます。更なる輸出拡大に地産地消の推進を合わせて、狭山茶の需要拡大を促進します。



### 带状疱疹ワクチン接種について

**Q** 带状疱疹の発症予防のため県に対して「①ワクチン接種に対して助成を行う市町村への補助や助成制度の創設、②予防接種法に基づく定期接種化を国に強く要望すること、③予防や治療に関する情報を県民へ広く周知する体制を整えること」などを要望する声が多く上がっています。私の地元市議会からも9月定例会で意見書が出されました。そこで、国の動向と合わせ、これらの要望について今後、県としてどのように取り組んでいくのか保健医療部長に伺います。

**A** **保健医療部長** 带状疱疹ワクチン接種の定期接種化については国で検討が進められています。11月に厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会の小委員会が開催され、ワクチンの有効性については一定の



知見の集積が見られる一方、費用対効果についてはさらなる検討が必要とのことでした。県としては引き続き、国に対し早期の定期接種化について要望を続けるとともに、带状疱疹の早期発見などについて、県民に周知を図ってまいります。

### 地元問題

#### (1)企業の跡地活用に向けた県の支援について

**Q** 自動車産業を取り巻く環境は、コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化を意味する「CASE」といった技術革新により、100年に1度の変革期にあると言われていますが、ホンダが引き続き、狭山工場跡地を活用することは、埼玉県産業振興を推進する上でも、非常に重要であると考えます。埼玉県としても狭山市の思いを汲んでいただき、要請活動などの支援をしていただきたいと考えますが知事の所見を伺います。

**A** **大野知事** 県では定期的にホンダと意見交換を行っています。同社から「狭山工場の活用について、現時点で決まったものはない」と伺っています。狭山工場が新たな産業拠点として生まれ変われば、地元のみならず県全体に大きなメリットがあります。ホンダの新たなチャレンジが狭山工場で開催されるよう、私自らホンダに対して要請を行うなど、狭山市とも連携して取り組みたいと思います。

#### (2)柏原小入口交差点の整備について

**Q** この交差点は狭山市北部に位置し、県道鯨井狭山線と県道堀兼根岸線が交差する交通の要衝です。現在、右折帯と歩道整備を進めていただいておりますが、現在の進捗状況と今後の見通しについて伺います。

**A** **県土整備部長** 令和3年度から測量設計に着手し、令和5年度は用地測量を実施しています。今後は用地測量が完了次第、物件調査を行い、用地の取得を進めてまいります。

#### (3)入曽交差点の整備について

**Q** この交差点は、西武新宿線の入曽駅近くに位置し、県道川越入間線と県道所沢狭山線が交差する自動車や歩行者の多い交差点です。現在、右折帯と歩道の整備を進めていただいておりますが、現在の進捗状況と今後の見通しについて伺います。

**A** **県土整備部長** 令和2年度から用地取得に着手し、現在の用地買収率は42%です。令和5年度は入曽駅入口交差点の市道拡幅工事の影響範囲として狭山市が施工する25m区間の歩道工事に合わせて、県ではこれに連続する50m区間の歩道工事に着手してまいります。今後も地元の皆さまのご理解・ご協力をいただきながら、残る用地を取得し、順次工事を実施してまいります。

#### (4)柏原小入口交差点の雨水対策について

**Q** 県道鯨井狭山線と県道堀兼根岸線が交差する柏原小入口交差点においては、両路線からの雨水が合わさり、その雨水が住宅地に流れ込むため、地元住民から浸水被害の早期解消が強く望まれています。雨水対策について、今後の工事の見通しについて伺います。

**A** **県土整備部長** 県道堀兼根岸線の柏原小入口交差点から柏原保育所までの160m区間では、歩道内の既存の側溝に加え、車道の両側に側溝を整備する計画です。令和5年度は南側の工事を進め、年度内の完成を目指しています。この工事が完了次第、引き続き、北側の工事を実施してまいります。

#### (5)不老川の河川改修について

**Q** 県では河道拡幅や橋梁架換え、入間市内の調節池の整備などを進めていただき、川が広がり綺麗に整備された箇所を見て地元の方々は大変喜んでおります。しかし、西武新宿線より上流が未整備となっており、早期に整備してほしいとの声も多く届いています。狭山市内の不老川における河川改修の現状と今後の見通しについて伺います。

**A** **県土整備部長** 河川整備計画に位置づけられている調節池を狭山市内に整備する必要があり、その後、西武新宿線より上流の未整備区間の改修工事を行うこととなります。令和5年度は調節池の位置を選定するための測量や地質調査を進めています。この調査結果を基に地元狭山市をはじめ、地域の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、調節池の位置を選定し整備を進めるとともに、未整備区間の事業推進に努めてまいります。

※一般質問の一部内容は読売新聞、毎日新聞、埼玉新聞の朝刊に載り、注目されました。



埼玉県の花：サクラソウ 狭山市の花：つばき

## 令和5年度防犯のまちづくり街頭キャンペーン 狭山会場



## 補正予算【第5号】の主な内容

- (1)物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援…………… **90億8,017万6千円**
- (2)物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援…………… **21億6,517万6千円**
- (3)その他…………… **2億5,180万円**

### (1)物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援

- ①LPガスを使用する一般消費者等に対する支援…………… **31億8,743万7千円**  
LPガス料金の高騰による一般消費者等の負担を軽減するため、販売事業者を通じ、価格高騰の影響分の一部を補助する。〈繰越明許費の設定〉
- ②**新**子供の進学等への支援…………… **1,171万5千円**  
経済的課題を抱えるひとり親家庭等の子育て世帯について、子供の進学に向けたチャレンジを後押しするため、大学等の受験料や中学・高校3年生の模試費用などの支援を行う市町村に対して補助する。
- ③福祉施設、医療施設等に対する支援…………… **36億148万4千円**  
光熱費等の高騰の影響を緩和するため、高齢者施設、障害者施設、児童養護施設、保育所、病院、一般診療所、分娩取扱助産所、施術所、私立学校、卸売市場、園芸施設等に対し補助する。
- ④**新**新トラック運送事業者に対する支援…………… **23億2,800万円**  
燃料価格の高騰の影響を緩和するため、運送事業者に対し補助する。〈繰越明許費の設定〉
- ⑤地域公共交通事業者に対する支援…………… **1億2,900万円**  
燃料価格の高騰の影響を緩和し運行継続を支援するため、乗合バス及びタクシー事業者に対し補助する。
- ⑥畜産農家に対する支援…………… **5億1,335万円**  
配合飼料価格のうち製造及び流通コストの上昇分の影響を緩和するため、畜産農家に対し補助する。
- ⑦**新**新県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者支援及び家計負担軽減…………… **3億489万4千円**  
県産農産物の取扱量の増加及び県民の家計負担の軽減を図るため、量販店等が行う販売促進キャンペーンに対し補助する



### (2)物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す支援

- ①中小企業等における原材料の転換等の支援…………… **5億1,842万6千円**  
原材料価格の高騰を踏まえ、原材料の転換や使用量削減による経営体質改善を更に促すため、専門家や認定支援機関の助言に基づき中小企業等が実施する設備投資や製品開発等に要する経費を補助する。〈繰越明許費の設定〉
- ②中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援…………… **14億円**  
中小企業等におけるエネルギー使用量及びCO2排出量の削減による体質改善を更に促すため、空調設備・ボイラー等の更新及び蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備等の導入経費を補助する。〈繰越明許費の設定〉
- ③**新**新施設園芸農家の省エネ転換への支援…………… **2億4,675万円**  
燃料価格の高騰の影響を受けにくい省エネ型施設園芸への転換を促進するため、施設園芸農家に対して、ヒートポンプなどの省エネ機器や資材の導入経費を補助する。〈繰越明許費の設定〉



### (3)その他

- ①農業収益力向上への支援…………… **2億1,000万円**  
競争力のある園芸作物産地を形成するため、収益力向上に計画的に取り組む農業者に対して、生産技術高度化のための施設整備に要する経費を補助する。〈繰越明許費の設定〉
- ②障害児のプライバシー保護や支援体制の整備…………… **4,180万円**  
障害児通所支援事業所におけるプライバシー保護等を図るため、パーテーションや簡易更衣室などの導入に要する経費を補助するとともに、地域における障害児の支援体制を強化するため、市町村への助言等を行う支援員を設置する。

## 令和6年元旦に起きた 能登半島地震被災地に支援の輪が!

埼玉県では地震発生後、防災ヘリの出動とともに、警察、医療をはじめとした多くの県職員が被災地に入り、活動しています。

現在でも様々な企業団体の皆様と協力して支援活動を続けています。



浦和駅にて自民党県議団で行った募金活動





県政報告

埼玉県議会議員

# 東山とおる

新しい「つながり」、始める



令和6(2024)年

県議会特集

発行

埼玉県議会 自由民主党議員団

〒330-9301

埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1

TEL 048-822-1960

県議会2月定例会

## 課題に真摯に挑戦する 未来を切り拓く施策として

令和6年度  
一般会計

# 約2兆1,197億4千万円の計上を議決

県議会2月定例会(2月20日～3月27日)は、令和6年度一般会計当初予算2兆1,197億4,400万円等を議決しました。

埼玉県は今、人口減少・超少子高齢社会の到来、そして激甚化・頻発化する自然災害などへの危機対応という2つの大きな課題に直面しています。また、社会の在り方が変化し、多種多様な価値観が広がっている中、県民全ての人々が活躍でき、安心して暮らせる社会の実現が、一層強く求められています。

令和6年度当初予算は、これらの課題に真摯に挑戦する、未来を切り拓く内容となっています。

### 「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向け、 これからも全力で働いてまいります。

所属委員会 文教委員会  
少子・高齢福祉社会対策特別委員会



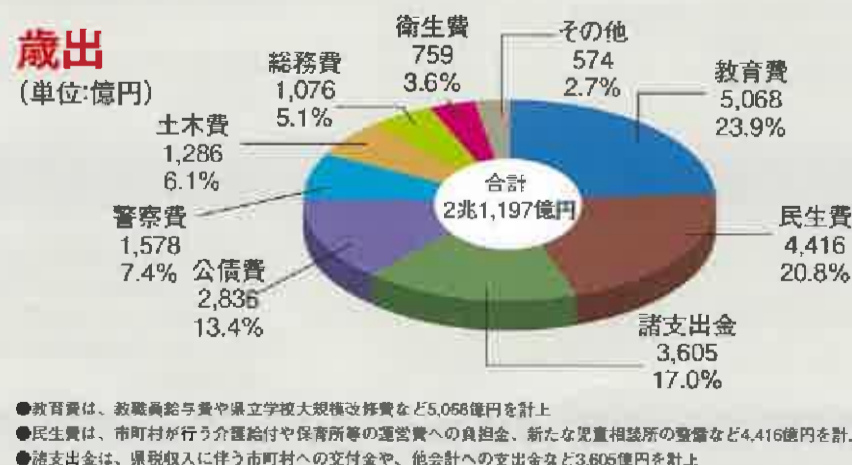
## 2月補正予算【第6号】【第7号】について

2月定例会では令和6年度当初予算に加えて、令和5年度2月補正予算【第6号】【第7号】を議決しました。

この補正予算は、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく補正予算に対応したもので、補正予算【第6号】(予算額:319億5,822万円)は防災・減災、国土強靱化のための公共事業の追加や、経営発展を目指す農業者への支援などが盛り込まれています。

補正予算【第7号】(予算額:△632億862万4千円)は、県税や地方交付税などの歳入について、既定予算額と収入見込額との調整を行うとともに、給与費や公債費などの執行見込額を踏まえた精査など必要な措置を行うため編成されたものです。なお、令和5年度の一般会計累計額は2兆2,281億4,449万1千円となりました。

### 令和6年度一般会計当初予算



# 狭山市にかかる令和5年度(補正予算)・6年度(当初予算)の県土整備予算案

## 令和5年度2月補正予算案(国補正分)

社会資本整備総合交付金(交通安全)

- ①川越入間線 ..... 南入曽 工事
- ②鯨井狭山線 ..... 柏原小学校入口 用地・補償
- ③中新田入間川線 ..... 用地・補償
- ④所沢堀兼狭山線 ..... 舗装修繕
- ⑤堀兼根岸線 ..... 狭山大橋 落橋防止

## 令和6年度当初予算案

事業名

- ①川越入間線 ..... 南入曽 交差点整備費
- ②鯨井狭山線 ..... 柏原小学校入口 交通安全事業費
- ③中新田入間川線 ..... 改築事業費
- ④中新田入間川線 ..... 道路改築費
- ⑤鯨井狭山線 ..... 柏原北 舗装道整備費
- ⑥中新田入間川線 ..... 入間川 舗装道整備費
- ⑦笠幡狭山線 ..... 柏原 舗装道整備費
- ⑧日高狭山線 ..... 広瀬 舗装道整備費
- ⑨鯨井狭山線 ..... 柏原 舗装道整備費
- ⑩中新田入間川線 ..... 東三ツ木 舗装道整備費
- ⑪堀兼根岸線 ..... 柏原 道路環境整備費
- ⑫所沢堀兼狭山線 ..... 沢 道路環境整備費
- ⑬所沢堀兼狭山線 ..... 堀兼 道路環境整備費
- ⑭堀兼根岸線 ..... 狭山トンネル 災害防除費
- ⑮日高狭山線 ..... 新富士見橋 橋りょう修繕費
- ⑯日高狭山線 ..... 新富士見橋側道橋 橋りょう修繕費
- ⑰堀兼根岸線 ..... 柏原歩道橋 橋りょう修繕費
- ⑱堀兼根岸線 ..... 狭山大橋 橋りょう修繕費
- ⑲日高狭山線 ..... 新富士見橋 橋りょう修繕費



- ⑳不老川 ..... 河川改修費
- ㉑入間川 ..... 河川改修費
- ㉒根岸 ..... 砂防維持修繕費
- ㉓上ノ原団地 ..... 砂防維持修繕費
- ㉔霞川 ..... 河川改修費 水辺
- ㉕入間川 ..... 川の再生推進費

## 令和6年度の主な施策(概要)



### ～歴史的課題への挑戦1 人口減少・超少子高齢社会への対応～

#### 1. 更なるDXの推進による 県民サービスと生産性の向上

9億1,168万円

- デジタルトランスフォーメーションの推進・DX推進事業 ..... 7億954万円
- 公金収納DXの推進・県有施設等への更なるキャッシュレス化推進事業 ..... 1,851万円
- 学校教育のデジタル化の推進・電子出願システム導入事業 ..... 1億1,740万円
- 中小企業のDX推進・県内企業デジタルトランスフォーメーション推進 ..... 6,623万円

#### 2. 持続可能なまちづくりと 経済成長の実現

26億4,889万円

- 埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進事業 ..... 3億4,945万円
- 埼玉版スーパー・シティプロジェクトを加速させる新たな市町村支援・地域公共交通DX・コンパクトネットワーク促進事業 ..... 4,000万円
- ◆介護施設整備促進事業 ..... 3,200万円
- ◆新たな子供支援活動拠点の整備促進事業 ..... 1,200万円
- ◆地域商業活性化支援事業 ..... 1,550万円
- ◆既存住宅流通促進事業 ..... 4,000万円

#### 3. あんしんしあわせのいい 子ども支援の充実

45億7,931万円

- 子供等の意見を反映した「子どもまんなか社会」推進事業 ..... 1,353万円
- ◆家族形成に向けた気運の醸成 ..... 1,438万円
- 子育て世帯の医療費負担の軽減・子ども医療費助成 ..... 37億6,910万円
- 困難を抱える妊産婦が安心して出産・子育てできるための支援

- ◆妊婦緊急一時受け入れ事業 ..... 704万円
- ◆妊産婦等生活援助事業 ..... 2,613万円
- 保育士の確保・定着と保育の質の向上に向けた総合的取り組みの推進
- ◆潜在保育士活躍応援事業 ..... 3,224万円
- ◆保育士研修等事業(うち、保育補助者雇上強化事業) ..... 2億9,500万円
- 男性の家事・育児参加の促進
- ◆男性の育休取得推進事業 ..... 567万円
- ◆企業と連携した男性の家事・育児参加推進事業 ..... 1,290万円
- こどもの居場所づくりの支援
- ◆こどもの居場所等地域ネットワーク支援事業 ..... 2,811万円
- ◆地域におけるこどもの居場所支援団体育成事業 ..... 900万円
- バーチャルユースセンター(仮称)の設置事業 ..... 1,886万円
- 放課後児童クラブの充実・放課後児童クラブ待機児童解消支援事業 ..... 1,257万円
- 児童虐待防止対策の強化
- ◆子供の見守り支援事業 ..... 3,018万円
- ◆一時保護所環境改善・機能強化推進事業 ..... 1億453万円
- 社会的養育の充実
- ◆子供の意見表明等推進事業 ..... 718万円
- ◆児童養護施設等体制強化事業 ..... 7,500万円
- ◆里親委託推進事業 ..... 6,751万円
- ◆児童養護施設等職員の家賃負担軽減事業 ..... 3,836万円

### ～歴史的課題への挑戦2 激甚化・頻発化する自然災害と新たな危機への強固な備え～

#### 災害対応力の底上げと自然災害・新たな感染症への備え

131億8,982万円

- 災害対応力強化推進(埼玉版FEMA) ..... 1,758万円
- ドローンを活用した発災初期の情報収集力強化・DXを活用した災害対応力の強化事業 ..... 735万円
- ジェンダーの視点による避難所開設・運営の充実強化事業 ..... 919万円

- 埼玉版流域治水対策の推進 ..... 123億2,399万円
- 安全・安心を確保するための道路の維持管理・道路情報強化事業 ..... 7,200万円
- 新たな感染症への備え・新興感染症対策事業費 ..... 7億5,972万円

